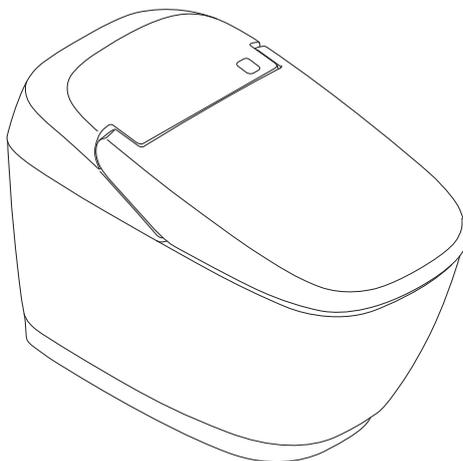




サティスX DV-X116型 取扱説明書



このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。
万が一の事故を未然に防ぎ、安全に、快適にお使いいただくために、
必ずこの「取扱説明書」をよくご覧ください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に、大切に保管してください。

取扱説明書でご案内するWEB・動画の閲覧について

※1 通信料はお客様のご負担となります。 ※2 お使いの環境/端末により閲覧できない場合があります。

安全上のご注意・必ずお守りください

3～7ページに示した警告と注意は、状況によって重大な事故に結びつくおそれがあります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
転居される場合、次に入居される方にこの説明書をお渡しください。

工事店様へ 貴店名ならびに取付日を同梱の保証書にご記入の上、お客様へお渡しください。

保証書別添

WEB取扱説明書のご案内

パソコンやスマートフォンで、
使い方やお手入れなど、動画や
アニメーションでわかりやすく
ご覧いただけます。



https://s.lixil.com.satis_x1

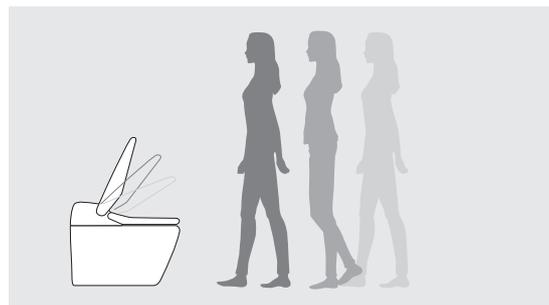
もくじ

はじめに	
安全上のご注意	3
使用上のご注意	7
ご使用前の準備と確認	12
機能の紹介	20
使い方	
使い方ガイド	22
便フタ・便座を開閉する	24
便座を温かくする	25
おしりを洗う	25
おしりを乾かす	28
水を流す	29
脱臭する	31
イオンで除菌する	31
とびはねを抑える	32
泡で洗浄する	33
泡タンクに補充する	35
節電する	37
床面・背面を明るくする	38
お好みの設定にする	39
スマートフォンで操作する	41
お手入れ	
お手入れガイド	43
お手入れの準備をする	45
トイレのプラスチック部分のお手入れ	46
便器のお手入れ	49
スプレッドと便器のすきまのお手入れ	50
便座と便器のすきまのお手入れ	51
ノズル/温風乾燥ダクトのお手入れ	52
ノズルシャッターのお手入れ	55
脱臭カートリッジのお手入れ	57
ストレーナーのお手入れ	59
泡タンクのお手入れ	61
こんなときは	
停電したとき	64
断水したとき	65
凍結しそうなとき	66
長期間使用しないとき	69
リモコンの電池を交換するとき	74
修理を依頼する前に	
よくあるお問い合わせ	76
アフターサービス	
製品の長期使用について	94
点検・交換をする	96
修理を依頼する	101
仕様	103
機能/性能について	104
各種お問い合わせ窓口	裏表紙

基本的な使い方

1 トイレに近づく

便フタ・便座を開閉する	24
脱臭する	31
床面・背面を明るくする	38



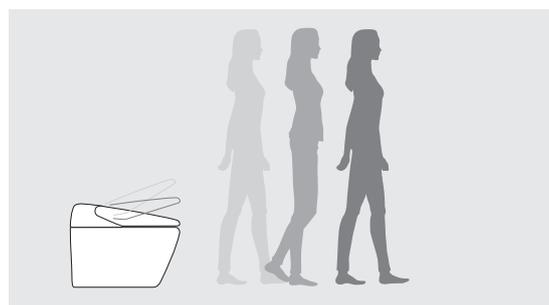
2 便座に座る

おしりを洗う	25
おしりを乾かす	28



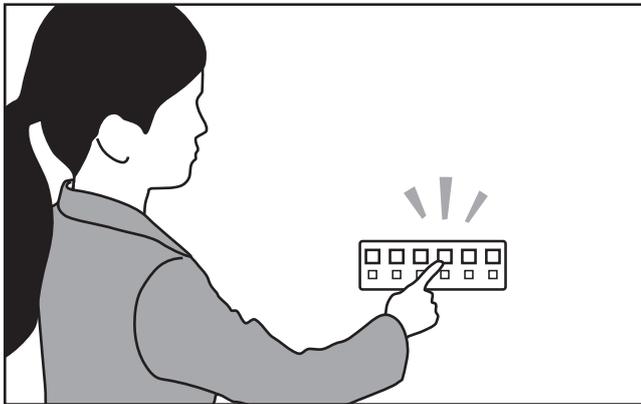
3 立ち上がる、立ち去る

水を流す	29
イオンで除菌する	31
泡で洗浄する	33
節電する	37



何が知りたいですか？

使い方がわからない



各部の名称	12
機能の紹介	20
使い方ガイド	22
お好みの設定に	39

お手入れのしかた



お手入れの場所と汚れの種類	43
お手入れに必要な道具	45
洗剤について	45
お掃除グッズの購入	99

困ったとき



停電した	64
断水した	65
凍結しそう	66
長期間使用しない	69
リモコンの電池を交換したい	74
よくあるお問い合わせ	76
修理を依頼する	101

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。

✎ 補足 | トイレ本体各部の名称 (P. 12 ページ)

表示と意味



警告

死亡または重傷を負うおそれがある内容です。



注意

傷害や物的損害が発生するおそれがある内容です。



必ず実行していただく「指示実行」の記号です。



してはいけない「禁止」の記号です。



警告

■故障したとき

故障とは

異音 / 異臭 / 発煙 / 高温 / 割れ / 漏水



- コンセントから電源プラグを抜く
- 止水栓を閉める
- 修理・交換を依頼する
(破損・けが・感電・火災のおそれ)



- 故障したまま使用しない
(けが・感電・火災・漏水のおそれ)

■設置・お手入れ・ご使用時



- 電源プラグを抜き差しする場合は、電源プラグ本体を持つ
- 電源プラグは根元まで差し込む
- 電源プラグは定期的にコンセントから抜き、乾いた布でホコリを拭き取る
- コンセントは次のものを使用する
 - ・アースターミナル付接地極付
 - ・ガタつきがない
- アース線をコンセントのアースターミナルに接続する
- AC100V で使用する
(破損・感電・火災の原因)

- シャワートイレ本体や電源プラグのお手入れ・お掃除で洗剤・薬品(消毒薬・除菌薬)を使用した場合は、薬剤除去のため必ず水拭きをする
(破損・金属部品の腐食・劣化・感電・発煙・火災の原因)



- 電源プラグは濡れた手で触れない
- 水や洗剤をかけない
- 電源プラグはタコ足配線をしない
- 雷が発生しているときは触れない
(感電・火災の原因)

- 電源コードに次のことをしない
 - ・キズを付ける
 - ・破損する
 - ・加工する
 - ・無理に曲げる
 - ・引っ張る
 - ・ねじる
 - ・束ねる
 - ・重いものを載せる
 - ・挟み込む
(破損・感電・火災の原因)

安全上のご注意

警告



- ・シャワートイレ本体や、電源プラグに水や洗剤・薬品（消毒薬・除菌薬）を直接かけない
- ・消毒液や除菌剤の日常的な使用は控える
(破損・金属部品の腐食・劣化・感電・発煙・火災の原因)

■ご使用时



- ・化学療法を受けている方、免疫不全症の方など、極度に免疫力が低下して医師の治療を受けている方は、使用に際し医師に相談する
(身体への著しい障がいをおそれ)
- ・長時間使用や、次のような方が使用する場合は、周りの方が便座温度を「切」にする
 - ・お子さま
 - ・お年寄り
 - ・病気の方
 - ・ご自分で温度調節できない方
 - ・皮膚の弱い方
 - ・睡眠薬など眠気を誘う薬を服用された方
 - ・深酒された方
 - ・疲労が激しい方
(低温ヤケドのおそれ)



- ・温風乾燥の長時間使用や、次のような方が使用する場合は、周りの方が温風乾燥温度を「低」にする
 - ・お子さま
 - ・お年寄り
 - ・病気の方
 - ・ご自分で温度調節できない方
 - ・皮膚の弱い方
 - ・睡眠薬など眠気を誘う薬を服用された方
 - ・深酒された方
 - ・疲労が激しい方
(低温ヤケドのおそれ)

■電池



- ・⊕⊖を正しく入れる
- ・次の場合は、電池を取り出す
 - ・使い切った
 - ・長期間使用しない
- ・破棄する場合は、絶縁する
(火災の原因)
- ・充電式電池は使用しない
(破損・火災の原因)
- ・乳幼児の手の届く場所に置かない
(誤飲の原因)
→誤って飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
- ・電池液が身体に付着した場合は、水でよく洗い流す
- ・電池液が目に入った場合は、目をこすらず、すぐにきれいな水で洗う
(失明のおそれ)
→処置をした後、すぐに医師に相談してください。

安全上のご注意

警告

-  金属製のものと一緒にはしない
- 新しい電池と古い電池、種類の異なる電池を一緒には使用しない
- 加熱しない
- 分解しない
- 水や火の中に入れない
(火災の原因)

■設置環境

-  凍結のおそれがある場合は、凍結防止操作をする (P. 66 ページ)
(火災・室内漏水の原因)
-  バスルームなど湿気の多い場所に設置しない
(感電・火災の原因)
- 微弱な信号を取り扱う電子機器・医療機器を近くで使用しない
(誤作動による事故の原因)
→ 機器メーカーや販売業者に、電波による影響を確認してください。

■その他

-  新築 / 改築工事後、水道断水の復旧後、または水抜き後に再び使用する場合は、配管内の空気を抜く
(器具・配管の破損・故障の原因、けが・財産損害のおそれ)
-  分解 / 改造をしない
(感電・火災・けがの原因)

注意

■設置・お手入れ・お掃除

-  電源プラグをコンセントから抜く
(感電のおそれ)
 - 洗剤を使用する場合は換気する
 - 洗剤で掃除した後は、便フタ・便座を開けておく
 -  お掃除リフトアップの電動下降中に、本体と便器の間に手を入れない
(けがのおそれ)
 - プラスチック部のお手入れは、次の洗剤を使用しない
 - ・トイレ用洗剤
 - ・住宅用洗剤
 - ・漂白剤
 - ・除菌薬
 - ・ベンジン
 - ・シンナー
 - ・クレンザー
 - ・クレゾール(けが・感電・火災のおそれ)
 - 便器 (陶器) およびスプレッタ (鉢内) のお手入れは、次の洗剤を使用しない
 - ・強いアルカリ性洗剤
 - ・フッ素系洗剤
 - ・研磨剤入りの洗剤(キズが付くおそれ)
 - 撥水作用がある洗剤や掃除道具
 - 表面コート作用がある洗剤や掃除道具
(防汚性能が十分に発揮できなくなる)
 - ・塩素系洗剤
 - ・酸性洗剤
 - ・消毒薬
 - ・除菌薬
- (故障・破損の原因)

安全上のご注意

注意

■止水栓・給水ホース

-  • 水道水および飲用可能な井戸水に接続する
(腐食・感電・火災・皮膚の炎症の原因)
→ 飲用可能な井戸水でも水アカの付着、腐食などの発生で、修理が必要な故障が起きやすくなる場合がありますので定期的なメンテナンスが必要です。また、井戸水は環境によって変化する場合がありますので、定期的な水質検査や水質改善設備の維持管理などが必要です。

-  • ストレーナーを外す場合は、止水栓を閉める
- ストレーナーを外すときは、給水ホースにキズを付けない
- ストレーナーはすき間がないように取り付ける
- ストレーナーを取り付ける場合は、Oリングにゴミが付着していないことを確認する
(漏水・室内浸水の原因)

- クイックファスナーが給水ホースに正しくはまっていることを確認する
(漏水・室内浸水の原因)

-  • 止水栓・クイックファスナーに無理な力を加えない
- 給水ホースに次のようなことをしない
 - ・折り曲げる
 - ・つぶす
(漏水・室内浸水の原因)

■トイレ本体・便器

-  • 便フタや本体の上に乗らない
- 便フタにもたれない
(破損・けがのおそれ)

- 便器に熱湯を注がない
- 便器に強い衝撃を与えない
(破損・漏水・けがのおそれ)

- 破損している部分に触れない
(けがのおそれ)

安全上のご注意

注意

■脱臭カートリッジ



- ・脱臭カートリッジ取付口の奥に指を入れない

■その他



- ・次のような方が使用する場合は、周りの方が転倒に注意する
 - ・お子さま
 - ・お年寄り
 - ・ご自分で座ることや立ち上がることができない方
(けが・破損のおそれ)
- ・長期間使用しない場合は、次の操作をする (☞ 69 ページ)
 - ・水抜き
 - ・電源プラグを抜く
(火災・室内浸水・皮膚の炎症のおそれ)
- ・定期的に水漏れがないか確認する
(財産損害のおそれ)
- ・タバコや灰皿などの火気類を近づけない
(火災のおそれ)

使用上のご注意

お願い

■全体

- ・直射日光を当てないでください。
(変色・作動不良の原因)
- ・暖房機器を近づけないでください。
(変色・故障の原因)
- ・スプレーなどを使用する場合は、換気してください。
(光沢の消失・故障の原因)

■プラスチック部

(便フタ/便座/カバー類/リモコン/ノズルシャッター)

- ・乾いた布やトイレットペーパーによる拭き取り、およびメラミンスポンジを使用しないでください。
(☞ 43 ページ)
(光沢の消失・キズの原因)
- ・トイレ用消臭剤をかけないでください。
(光沢の消失・故障の原因)

■プラスチック部 (スプレッド)

- ・便器鉢内のスプレッドにブラシの柄など、硬いものを当てないでください。
(破損・故障の原因)

■便器部 (鉢内)

- ・便器鉢内にジェル状の洗浄剤を使用しないでください。
(飛沫・故障の原因)

使用上のご注意

お願い(つづき)

■便フタ・便座

- 便フタ/便座の開閉は乱暴に行わないでください。
(故障・破損・漏電の原因)
- 便フタカバー・便座カバーは取り付けないでください。
(故障・破損の原因、便フタが倒れるおそれ)

■リモコン

- 水や洗剤・薬品(消毒薬・除菌薬)をかけないでください。
- 濡れた手で操作しないでください。
(故障の原因)

■電源プラグ/コンセント

- 電源プラグをコンセントに差し直したり、電源を「入」にした場合は、10秒程度時間をあけてください。
- 便座に触れたまま電源プラグをコンセントに差し込まないでください。シャワーが出ない場合があります。

■便器の詰まりを防ぐ

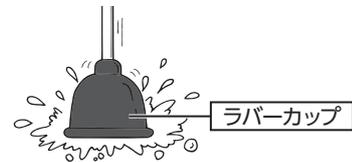
- トイレットペーパーを使用してください。
- 1回の洗浄で流れきらないことがあります。
- バリウムなど水に溶けにくく、重いものはトイレブラシで細かくしてから、数回水を流してください。
- 大洗浄で一度に流すトイレットペーパーの量は、5mを目安にしてください。(JIS規格を参考にした量)
- 配管が詰まるような異物を流さないでください。
- 小用でも使用後は必ず水を流してください。
(洗浄不良や詰まりの原因)

動画で確認

便器が詰まったとき



詰まった場合は水を流さず、市販の吸引器(商品名:ラバーカップ)で異物を取り除いてください。
(汚水があふれて床を汚すおそれ)



■泡クリーン・泡クッション

- 補充液は、泡クリーン専用洗剤、泡クッション専用補充液、または台所用中性洗剤を使用してください。
- 次の洗剤を使用しないでください。
 - ・トイレ用洗剤
 - ・酸性洗剤
 - ・アルカリ性洗剤
 - ・塩素系洗剤
 - ・柑橘系洗剤
 - ・天然由来成分を材料としている洗剤
 - ・ジェルタイプの洗剤
 - ・食洗機用洗剤
- 種類の異なる洗剤を混ぜないでください。
(故障の原因)
- 皮膚に刺激を受ける可能性があるため、補充液が手に付いた際は十分洗い流してください。
(皮膚の炎症のおそれ)
- 補充液が垂れた場合は、すぐにやわらかい布でふき取ってください。
(変色・くもりの原因)

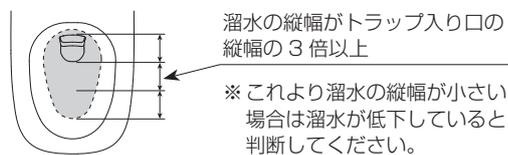
使用上のご注意

お願い (つづき)

■溜水面が低下した場合

- バケツなどで少しずつ水を入れ、数回水を流しても溜水面が低下する場合は、LIXIL 修理受付センターまでご連絡ください。(裏表紙)

溜水面が正常な状態



■フルオート便座付の場合

- 小さなお子さまが使用する場合は、「切」にしてください。着座センサーが検知できず、使用中に便フタが閉じてくることがあります。

■雷予報が出た場合

- 雷が発生する前に電源プラグをコンセントから抜いてください。
(故障の原因)

知っておいていただきたいこと

■泡クリーンランプが点滅した場合

泡クッション、泡クリーンの補充液が少なくなると点滅します。残量を確認して、補充液を補充してください。(P.35 ページ)

■泡クリーンランプがフェード点滅している場合

泡クリーンの動作中です。フェード点滅中は泡クリーンを使用できません。

■便座の温度

便座は一定の温度に調節しています。温度は、「切(室温)」、「低(約 28℃)」～「高(約 36℃)」に切り替えることができます。

■低温やけど防止のために

「着座センサー」が1時間以上検知し続けると暖房便座が「切」の状態になります。

■冬期にシャワーを使う場合

給水温度が低いと、シャワーの温度が低くなったり、シャワーが出るまでに時間がかかったりすることがあります。

■誤操作防止のために

人が座っていない場合に、誤って操作しても作動しないように、着座センサーが付いています。

■便フタ・便座の開閉

衝撃をやわらげるために、ゆっくりと閉じる「スローダウン機構」が装備されています。

✎ 補足 | ・電源が「切」の間はスローダウンしません。

■リモコンの電池残量

リモコンの電池表示は電池の消耗をお知らせするものです。点滅したら新しい電池に交換してください。

使用上のご注意

知っておいていただきたいこと (つづき)

■電源プラグをコンセントに差し込んだとき

ノズルの初期位置設定のために、ノズルが約 15 秒間伸び出てから戻ります。

■漏電が発生した場合

漏電が発生すると、事故防止のために電気を遮断します。電源プラグの「表示ランプ」が点灯します。(P.76 ページ)

■初めて使う場合

次のような動作をします。

- ・便座に座ると、水回路内部の空気を抜くために約 30 秒間ノズル付近から水が出ます。

補足 ・凍結防止の水抜き処理をした後、初めて使用する場合も、空気を抜くためにノズル付近から水が出ます。

■フルオート便座の人体検知センサー

人が入室したことを検知して、便フタを自動で開きます。人体検知センサー(上)は、熱の変化(人の動き)を検知しています。

補足 ・室温が高い場合、人と周囲の温度差が少なくなり、センサーが検知しないことがあります。
・太陽光が直接センサーに当たったり、トイレ室内に暖房機器や強い熱を発する照明機器があったりすると、熱でセンサーが誤検知し、便フタが自動で開く場合があります。

■使い始めに温風がにおう

新しいうちは、温風が少しにおうことがありますが、故障ではありません。ご使用とともに消えていきます。

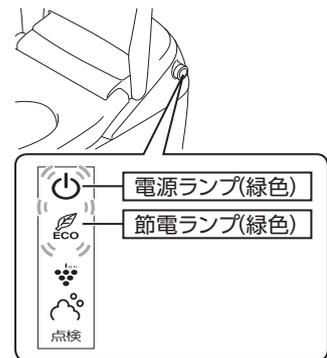
■ラジオやテレビに雑音が入る

シャワートイレにラジオやテレビを近づけると、雑音が入ることがあります。このような場合は、雑音が入らない位置までラジオやテレビを離して使用してください。

■連続して水を流す場合

一度水を流すと、準備に時間がかかります。水圧によって準備に必要な時間は異なります。

補足 ・準備中は、本体の「電源ランプ」と「節電ランプ」が同時に点滅します。



■省エネのために

次のようにすると節電になります。

- ・使用した後は便フタを閉じる
- ・暖房便座や温水の設定を高温にしない
- ・気温に合わせてこまめに温度設定を調節する
- ・節電機能が付いている場合は利用する
- ・不在時は電源を「切」にする

■立ち小用で使用する場合

泡クッションを使用すると、とびはねを抑えることができます。(P.32 ページ)

■座って小便をする場合

座る位置をずらしたり、トイレットペーパーを敷いたりすることで、はね返りを抑えることができます。

使用上のご注意

スマートフォン / リモコンとの通信

■スマートフォンとの通信、無線方式のリモコンについて

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、裏表紙に記載のお客さま相談センターにご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、裏表紙に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。

■機器認定

本機内蔵の無線装置は、電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。従って本製品を使用するときに無線局の免許は不要です。ただし、本機に次の行為をすると法律で罰せられることがあります。

- 本機内蔵の無線装置を分解 / 改造する
- 本機内蔵の無線装置に貼られている証明ラベルをはがす

■使用制限

日本国内でのみ使用できます。

■電波を使う機器から離す

電波の干渉による悪影響を予防するため、次の機器からはできるだけ離してください。

- 電子レンジ
- 無線 LAN 機器
- スマートフォン以外の Bluetooth® 対応機器
- その他 2.4GHz 帯の電波を使用する機器の近く（デジタルコードレス電話機、ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機、パソコン周辺機器など）
- 埋込型除細動器（心臓ペースメーカー）を装着されている方は、埋込部位の 22cm 以内にリモコンを近づけないでください。

■規約事項

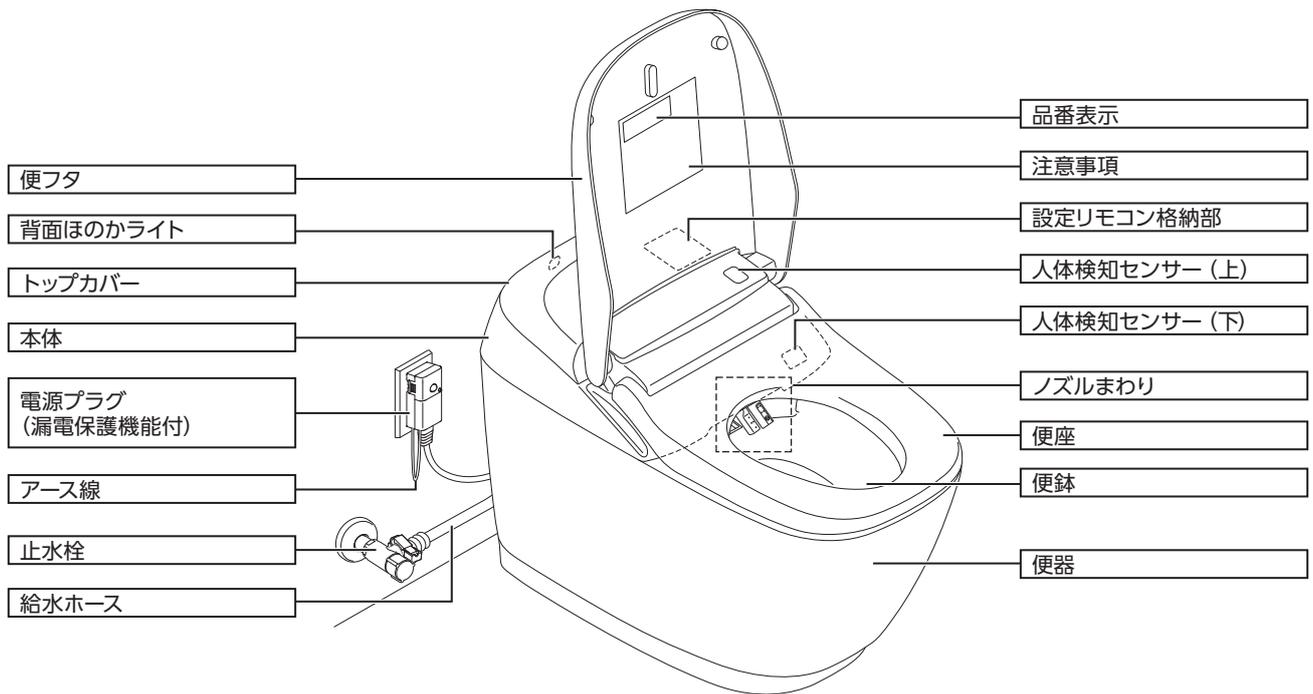
1. 当社は、本アプリに掲載されている情報の正確性、有益性、完全性、特定目的への適合性、安全性などについて、一切の責任を負いません。
2. 当社は、本アプリを利用したことまたは利用できなかったことに関して、ご利用者がいかなる損害を受けた場合にも、当社の故意または重過失がある場合を除き、一切の責任を負いかねます。
3. 本アプリの利用に対する責任がお客さま自身にあることを同意されたものとし、ご利用者と第三者との間で生じた紛議は、ご利用者の責任と負担において解決するものとし、当社は一切の責任を負いません。
4. 当社は、ご利用者が本アプリを通じて登録、提供された情報が、当社の責に帰すべき事由により消失した場合であっても、一切の責任を負いません。
5. 当社は、ご利用者の関連サービスのご利用において、紛争または損害などが発生した場合においても、一切の責任を負いません。当社は、本アプリに関し、機能、品質、稼働の継続性及び他者の権利侵害の有無に係るものを含め、一切の保証をいたしません。

ご使用前の準備と確認

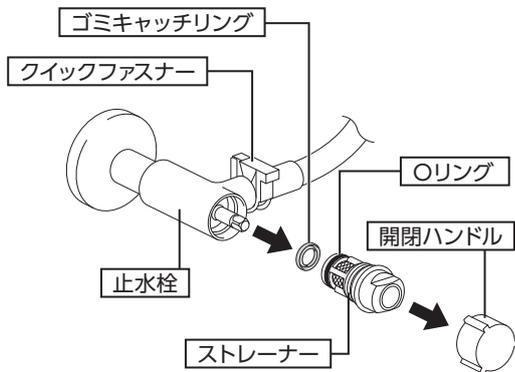
トイレ本体各部の名称

- ✂ 補足 | ・機種によっては、一部機能（☆印付）がない場合があります。
 ・本書のトイレのイラストと実際の形状が異なる場合があります。

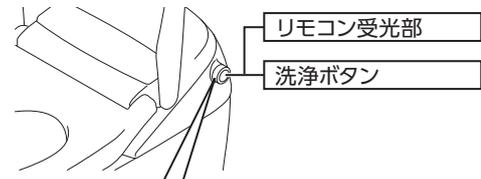
■トイレ全体



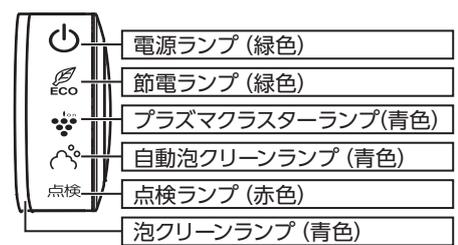
■止水栓



■本体右側面



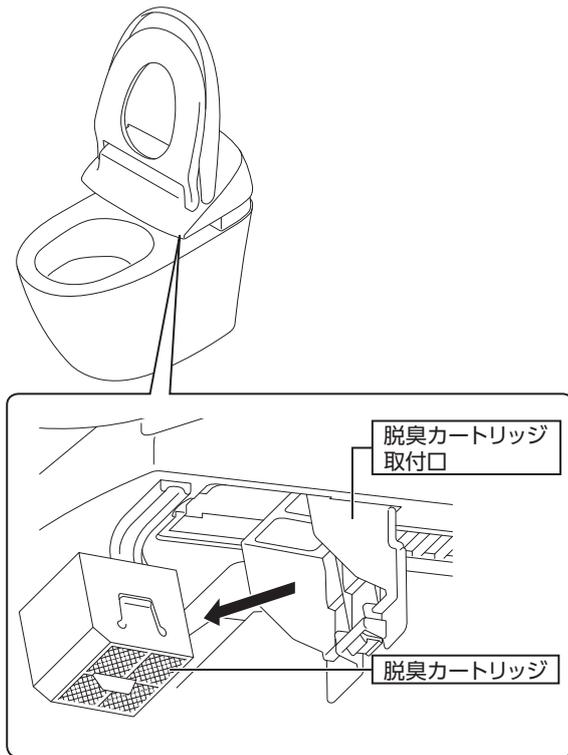
本体表示部 (正面)



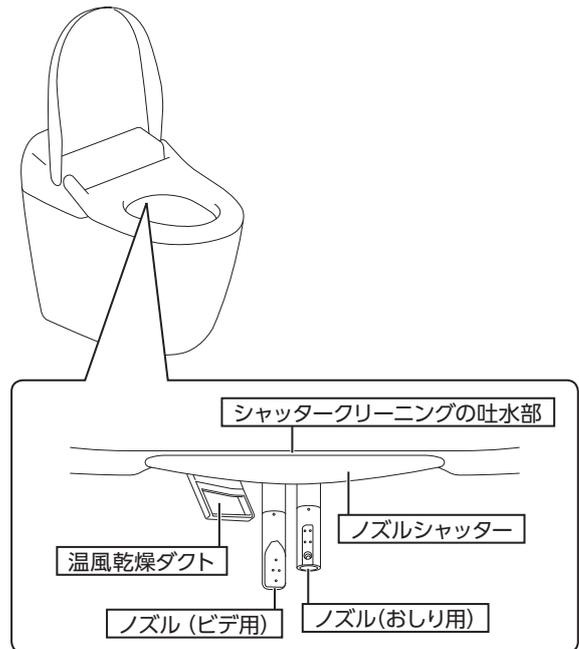
ご使用前の準備と確認

トイレ本体各部の名称 (つづき)

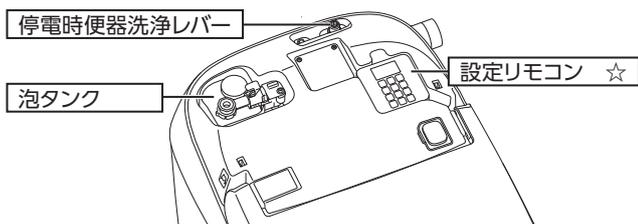
■本体底面



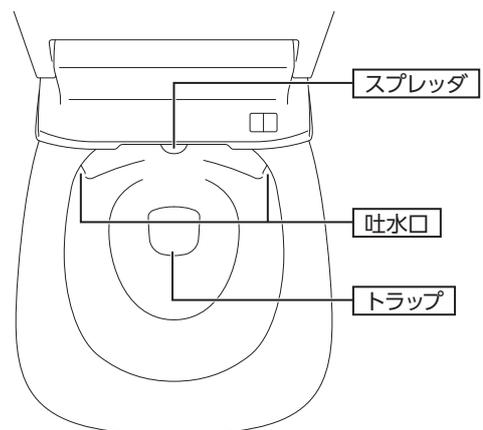
■ノズルまわり



■トップカバー内部



■便鉢内

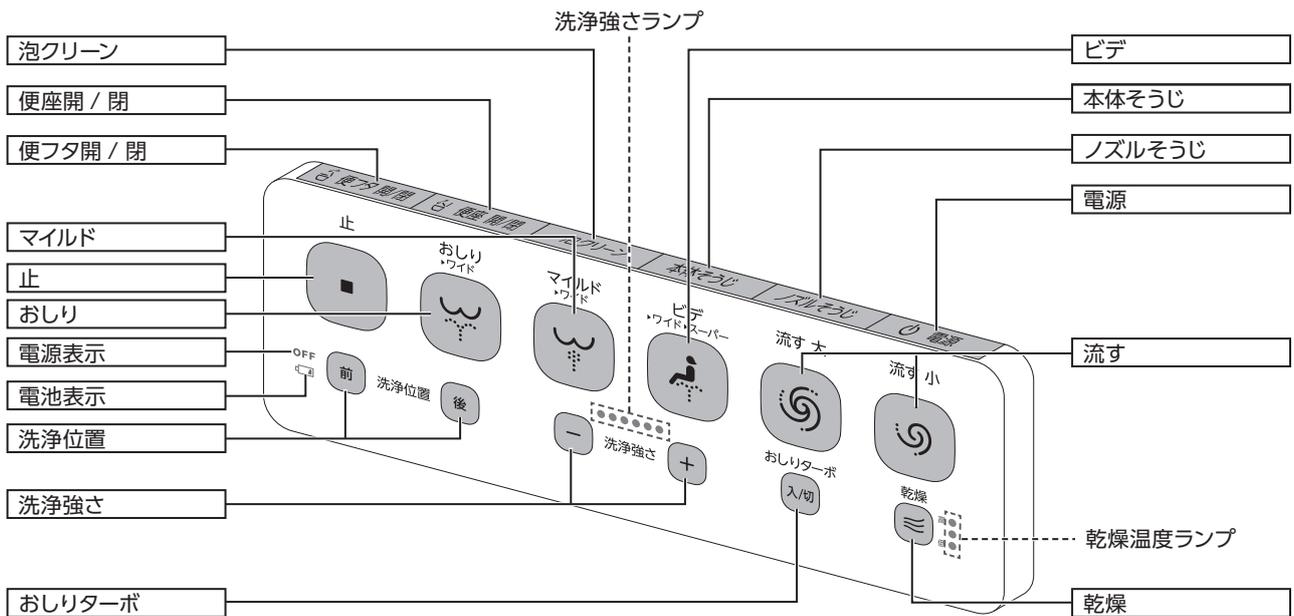


ご使用前の準備と確認

スマートリモコン・インテリアリモコンをご使用の場合は、リモコン専用の取扱説明書もご参照ください。

壁リモコン各部の名称

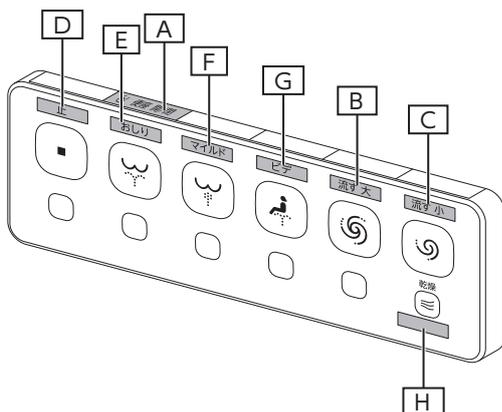
■壁リモコン



点字シールの貼り付け

点字シールは図の位置に貼り付けて使用してください。

✍ 補足 | 位置や向きに注意して貼り付けてください。



リモコンのペアリング（登録）設定

すでに壁リモコンが使用できる場合は、設定は必要ありません。壁リモコンで操作できない場合は、次の手順で設定してください。

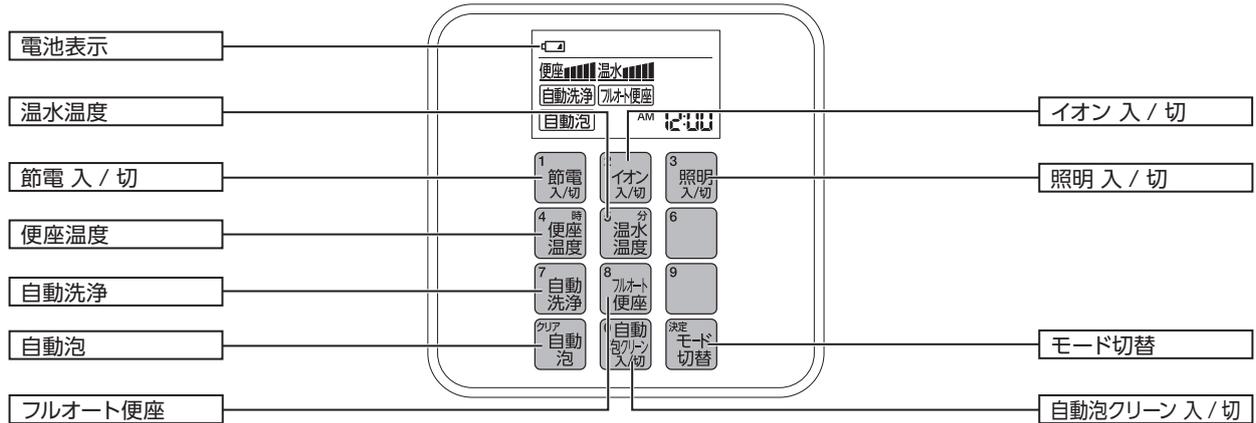
- 1 「はじめてのトイレをご使用になる前に」の手順 1～3 を行う
([P.18](#) ページ)
- 2 壁リモコンをシャワートイレ本体に近づけて、いずれかのリモコンのボタンを押す
- 3 壁リモコンの設定が完了し、「洗浄強さランプ」が約 5 秒間点灯する

ご使用前の準備と確認

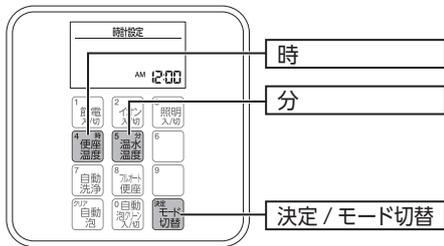
スマートリモコン・インテリアリモコンをご使用の場合は、リモコン専用の取扱説明書もご参照ください。

設定リモコン各部の名称

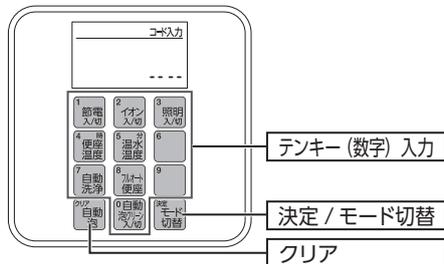
■通常操作モード



■時計設定モード ([17 ページ](#))



■コード入力モード ([17 ページ](#))



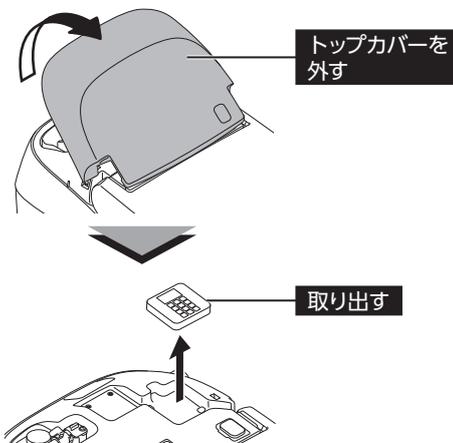
ご使用前の準備と確認

設定リモコンの基本的な使い方

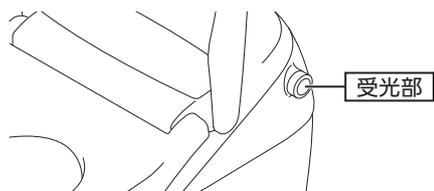
■本体に格納している場合

✎ 補足 ・設定リモコンを壁に取り付けたい場合は、同梱の「設定リモコン壁取り付けセット」をご参照ください。

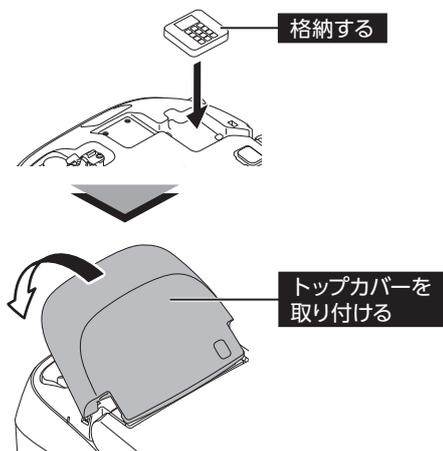
1 設定リモコンを取り出す



2 本体の受光部に向けて操作する

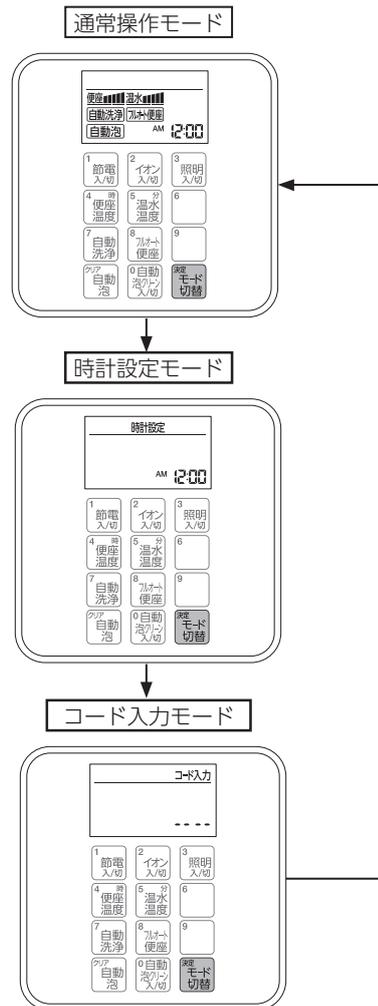


3 格納する



設定リモコンの操作モードを切り替える

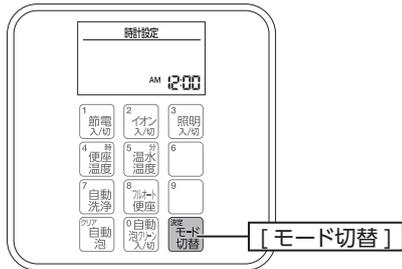
設定リモコンには、「通常操作モード」「時計設定モード」「コード入力モード」の3つのモードがあります。[モード切替]を押すごとにモードが切り替わります。



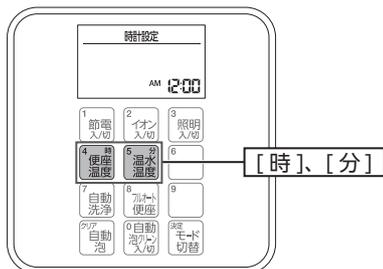
ご使用前の準備と確認

設定リモコンの時計を合わせる

- 1 画面が「時計設定」になるまで [モード切替] を押す

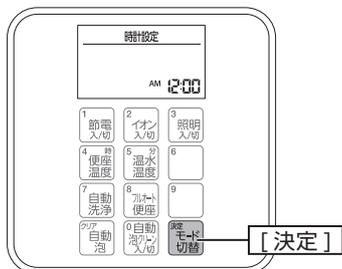


- 2 時刻を設定する



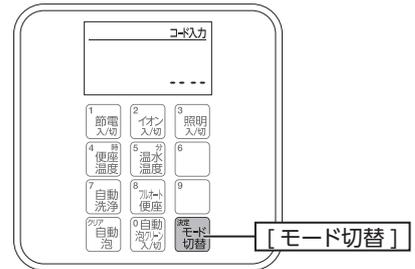
- ✎ 補足
- ・AM/PM があります。
 - ・時計の精度は常温（約 25℃）で月差±1 分以内です。

- 3 時刻を確定させる



コード入力をする

- 1 画面が「コード入力」になるまで [モード切替] を押す

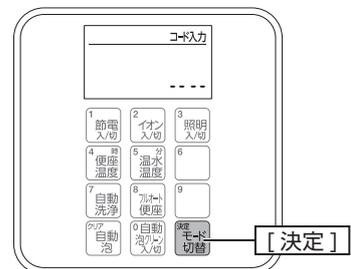


- 2 コードを入力する



- ✎ 補足 | ・コード一覧 (P.39 ページ)

- 3 コードを確定させる



- 4 「ピッ」または「ピー」と音が鳴ることを確認する

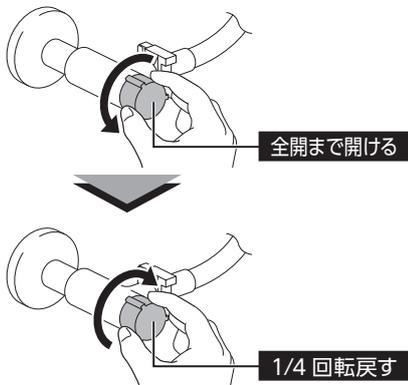
ご使用前の準備と確認

本書にリモコンボタン名称の記載がある手順は、そのボタンを押してください。

はじめてトイレをご使用になる前に

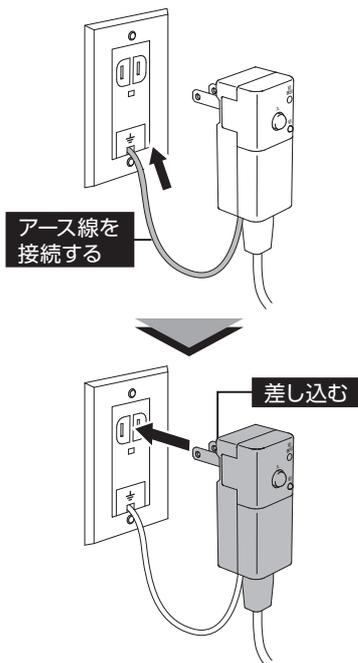
シャワートイレをはじめてご使用になる前に、準備と確認をしてください。

1 止水栓を開ける

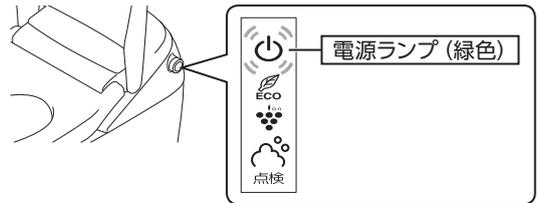


- 補足
- ・ 止水栓は便器への洗浄水を止めるときに使用します。
 - ・ 全開にした後、固着防止のため 1/4 回転程度戻してください。

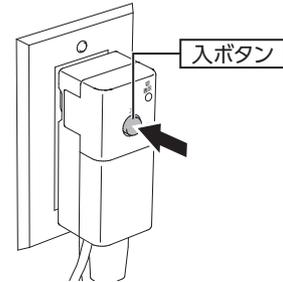
2 電源を接続する



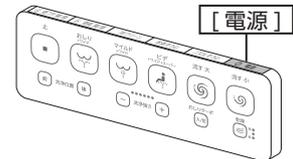
3 本体表示部の「電源ランプ」が緑色に点灯していることを確認する



- 補足
- ・ 点灯しない場合は、電源プラグの入ボタンを押してください。



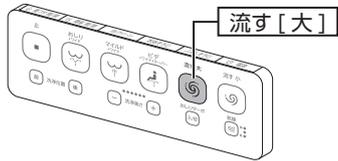
- ・ それでも点灯しないときは壁リモコンの「電源」を押してください。



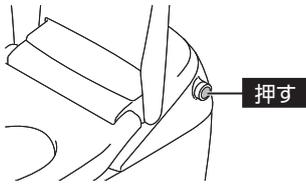
4 壁リモコンをペアリング (登録) する (P. 14 ページ)

ご使用前の準備と確認

5 水を流す

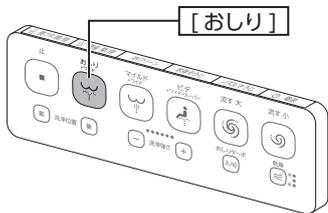
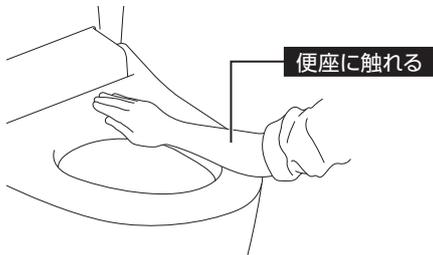


または

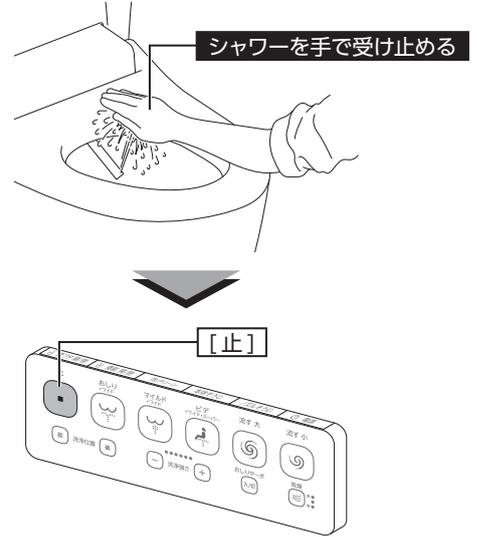


6 水が流れたことを確認する

7 シャワーが出ることを確認する



7



8 泡タンクに補充液を入れる ([P.35](#) ページ)

9 温度を調節する

- 補足 ・ 便座の温度 ([P.25](#) ページ)
- ・ シャワーの温度 ([P.28](#) ページ)
- ・ 温風乾燥の温度 ([P.28](#) ページ)

機能の紹介

品番は、便フタ裏の品番表示 (12 ページ) に記載されています。お持ちの機能を確認してください。
設定を変更した場合、電源プラグを抜いたり、電源ボタンを「切」にしても変更した設定は記憶されています。

補足 | 「ワンタッチ節電」は電源プラグを抜くと設定がリセットされます。

キレイ機能

機能	初期設定	参照ページ	X6
アクアセラミック (ISO 抗菌準拠)	—	46	○
極みトリプル水流	—	—	○
鉢内除菌	切	31	○
泡クッション	切	32	○
お掃除リフトアップ	—	51	○
ノズルシャッター	—	55	○
ノズルそうじ	—	52	○
ノズル先端着脱	—	54	○
キレイ便座	—	104	○
ビデ専用ノズル	—	26	○
ノズルオートクリーニング (パワフル)	入	52	○
便フタワンタッチ着脱	—	47	○
抗菌樹脂 (ISO 抗菌準拠)	—	104	○
ノズル除菌	入	—	○
泡クリーン	切	33	○
シャッタークリーニング	入	55	○

エコ機能

機能	初期設定	参照ページ	X6
超節水トイレ	—	104	○
スーパー節電	切	38	○
ワンタッチ節電 (8h)	切	37	○
電源スイッチ	—	14	○

機能の紹介

洗浄機能

機能	初期設定	参照ページ	X6
おしり洗浄 (パワフル・マイルド)	3	26	○
おしりターボ洗浄	—	27	○
おしりワイド洗浄	—	26	○
ビデ洗浄	3	26	○
スーパーワイドビデ洗浄	—	26	○
ノズル位置調節	中	27	○

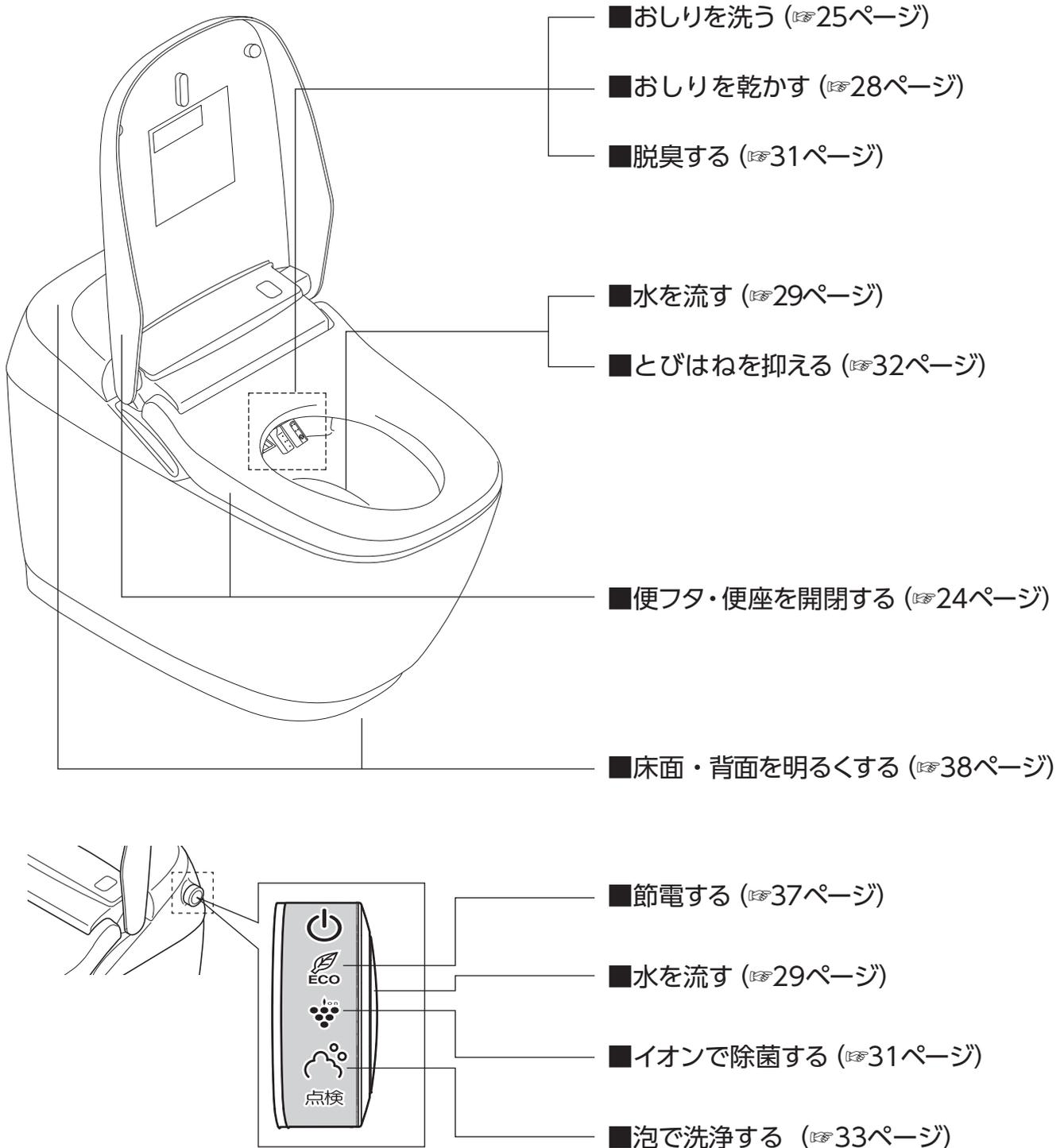
快適機能

機能	初期設定	参照ページ	X6
フルオート便座	入 (フタのみ)	24	○
ほのかライト	入	38	○
フルオート便器洗浄	入 (6 秒)	29	○
フルオート便器洗浄 (立ち小用時対応)	入 (約 1 秒)	29	○
リモコン便器洗浄	—	29	○
温風乾燥	中	28	○
暖房便座	低	25	○
スローダウン便座	—	104	○
便座ヒーターオート OFF	切	25	○
着座センサー	—	9	○
壁リモコン	—	14	○
設定リモコン	—	15	○
スマートフォンリモコン	—	41	○
スマートリモコン	—	—	○ チェンジオプション
インテリアリモコン	—	—	○ チェンジオプション
点字対応	—	14	○
停電対応	—	64	○

使い方ガイド

トイレ本体

本体の部位別にかかわる機能を紹介します。詳細はそれぞれの参照先をご覧ください。



使い方ガイド

スマートリモコン・インテリアリモコンをご使用の場合は、リモコン専用の取扱説明書もご参照ください。

壁リモコン

基本的な操作は壁リモコンを使います。機能の詳細はそれぞれの参照先をご覧ください。

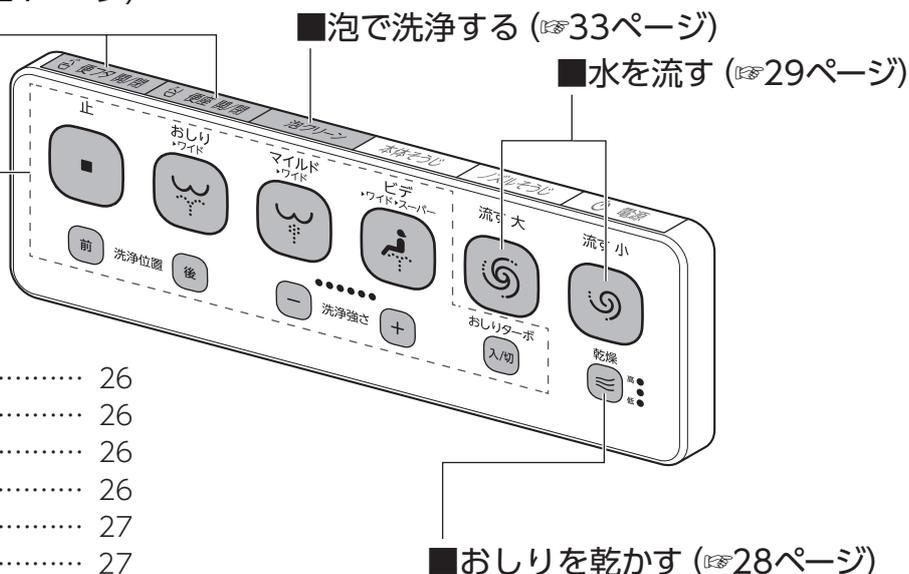
■便フタ・便座を開閉する (☞24ページ)

■泡で洗浄する (☞33ページ)

■水を流す (☞29ページ)

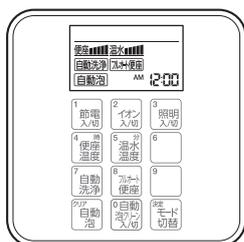
■おしりを洗う (☞25ページ)

おしり洗浄	26
マイルド洗浄	26
ビデ洗浄	26
シャワールの洗浄強さを調節する	26
おしりターボ洗浄	27
洗浄位置を調節する	27



設定リモコン

設定リモコンでお好みの設定ができます。



■節電する (☞37ページ)

■イオンで除菌する (☞31ページ)

■床面・背面を明るくする (☞38ページ)

■便座を温かくする (☞25ページ)

■おしりを洗う (☞25ページ)

✍ 補足 | ・さらに細かくお好みの設定ができます。(☞39ページ)

■モード切替の手順 (☞16ページ)

■時計を合わせる (☞17ページ)

■コード入力の手順 (☞17ページ)

■水を流す (☞29ページ)

自動で水を流す	29
流す水の量を増やす / 戻す	30

■便フタ・便座を開閉する (☞24ページ)

■とびはねを抑える (☞32ページ)

■泡で洗浄する (☞33ページ)

■おしりを乾かす (☞28ページ)

■便鉢内を定期的に洗う (☞30ページ)

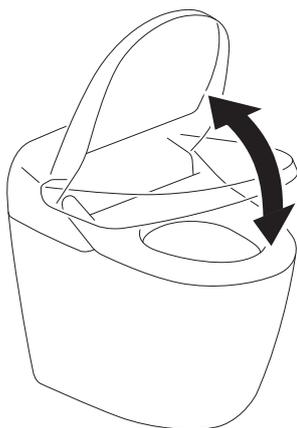
■スマートフォンで操作する (☞41ページ)

便フタ・便座を開閉する

自動で開閉する (フルオート便座)

初期設定 **入**

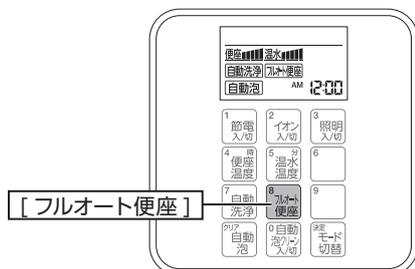
便器の前に立つと、便フタが自動的に開きます。



- 補足
- 便フタが閉じるとき「ピッピッピッ」と音が鳴ります。
 - 電源を入れてから約1分間は開きません。
 - 手で便フタを閉じると、10秒間は自動で開きません。
 - 座ってから立ち上がると約1分、座らないと約3分で閉まります。

設定を切り替える

設定リモコンの [フルオート便座] を押すたびに「入」「切」が切り替わります。



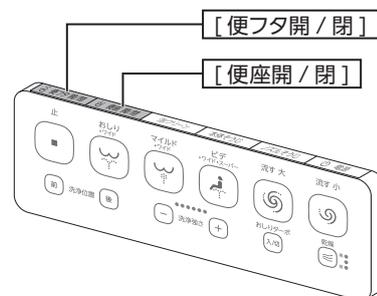
■便フタと同時に便座も自動で開閉する

設定リモコンの「コード入力モード」で、「0903」を入力してください。

補足 | コード入力手順 (P. 17 ページ)

■壁リモコンで開閉する

壁リモコンで便フタ・便座を開閉できます。ボタンを押すごとに開閉します。



便座を温かくする

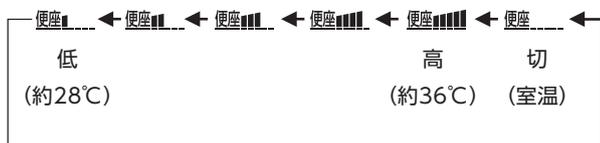
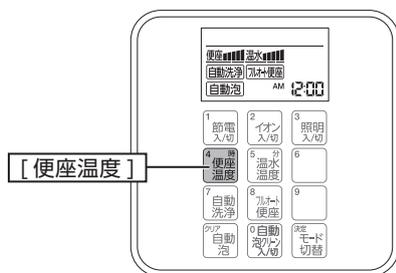
便座の温度を設定する

初期設定 低

便座の温度を「切(室温)」、「低(約 28℃)」～「高(約 36℃)」の 6 段階に切り替えることができます。

■設定を切り替える

[便座温度] を押すたびに、「低(約 28℃)」→「切(室温)」→「高(約 36℃)」→「低(約 28℃)」の順に切り替わります。



便座ヒーターを自動で「切」にする

低温やけどを防ぐために、便座に座ると自動で便座ヒーターを「切」にすることができます。

■設定を切り替える

設定リモコンの「コード入力モード」で、「0912」を入力してください。

補足 | コード入力手順 (※ 17 ページ)

おしりを洗う

シャワーについて

シャワーでおしりの汚れを洗い流します。「おしり洗浄」「マイルド洗浄」「ビデ洗浄」の 3 種類があります。3 種類の洗浄中に「ワイド洗浄」「スーパーワイド洗浄」の切替ができます。

「ワイド洗浄」は「おしりノズル」と「ビデノズル」が前後に動き、広い範囲をやさしく洗浄します。

「スーパーワイド洗浄」は「ビデノズル」が前後に動き、「ワイド洗浄」より広い範囲をよりやさしくしっかり洗浄します。

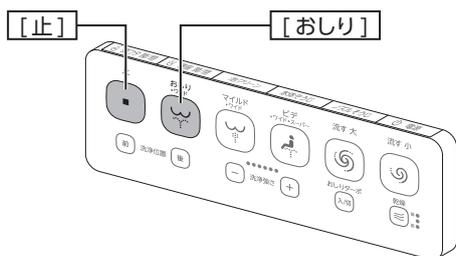
- △ 注意
- ・ 10 秒～20 秒を目安に使用する
 - ・ 便意を促すために使用しない
 - ・ 洗浄中、故意に排便しない
 - ・ 局部に痛みや炎症があるときは使用しない
 - ・ 局部の治療、医療行為を受けているときは、医師の指示に従う

- ✎ 補足
- ・ 便座に深く腰掛けて使用すると飛び散りが少なくなります。
 - ・ 便器洗浄中は、シャワーが使用できません。
 - ・ 給水圧力が低い場合は、シャワーが弱くなる場合があります。
 - ・ 便座に座った前後やシャワー洗浄の前後など、ノズルを自動で洗う「ノズルオートクリーニング(パワフル)」が付いています。
 - ・ 着座時にエア抜き、冷水抜きを行うため、水音や動作音がします。
 - ・ 2 分後に自動的に停止するセルフストップ機構付です。ただし、洗浄中にワイドなどの操作をするとさらに 2 分間延長し、最長 6 分間洗浄して自動停止します。

おしりを洗う

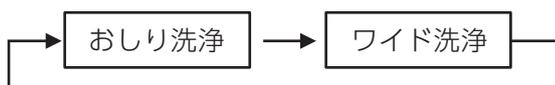
おしり洗浄

「おしり洗浄」は、排便後の局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。[おしり]を押すと洗浄が始まります。[止]を押すと洗浄が止まります。



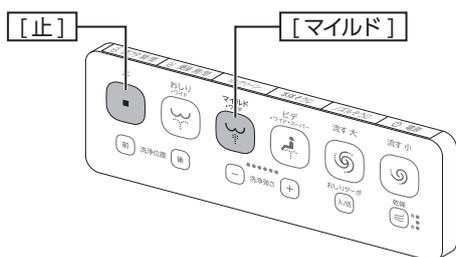
■洗浄モードを切り替える

洗浄中に[おしり]を押すたびに、「おしり洗浄」と「ワイド洗浄」が切り替わります。



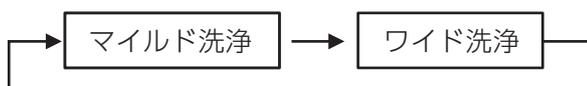
マイルド洗浄

「マイルド洗浄」は、排便後の局部周辺に付着した汚れを優しく洗い流す機能です。[マイルド]を押すと洗浄が始まります。[止]を押すと洗浄が止まります。



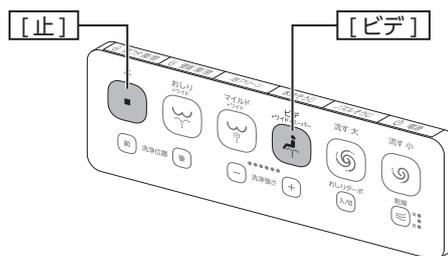
■洗浄モードを切り替える

洗浄中に[マイルド]を押すたびに、「マイルド洗浄」と「ワイド洗浄」が切り替わります。



ビデ洗浄

「ビデ洗浄」は、生理時など局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。[ビデ]を押すと洗浄が始まります。[止]を押すと洗浄が止まります。



■洗浄モードを切り替える

洗浄中に[ビデ]を押すたびに、「ビデ洗浄」「ワイド洗浄」「スーパーワイド洗浄」が切り替わります。

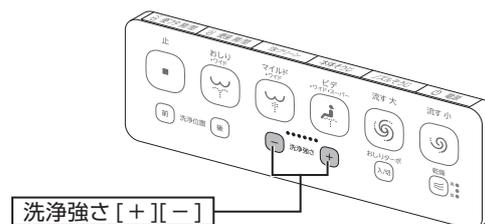


シャワーの洗浄強さを調節する

初期設定 洗浄強さ3

「おしり洗浄」「マイルド洗浄」「ビデ洗浄」中に、洗浄強さを6段階に調節できます。[+]を押すと強くなります。[-]を押すと弱くなります。

- 補足
- ・水勢は「弱」から試してください。
 - ・着座時に、設定した洗浄強さランプが約5秒間点灯します。その洗浄強さランプの点灯を、設定で消灯に切り替えることができます。(P.93ページ)



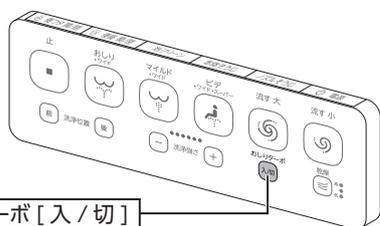
おしりを洗う

おしりターボ洗浄

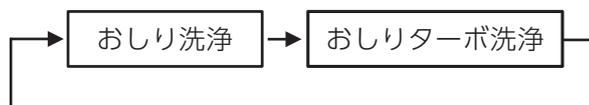
強（6段階の6番目）よりも、さらに強い水勢で洗浄します。

「おしり洗浄」中におしりターボ[入/切]を押すたびに、「おしり洗浄」と「おしりターボ洗浄」が切り替わります。

- ✎ 補足 ・おしりターボ洗浄の感じ方には個人差があります。給水温度がきわめて低い冬期は、シャワーの温度が低くなる場合があります。



おしりターボ[入/切]



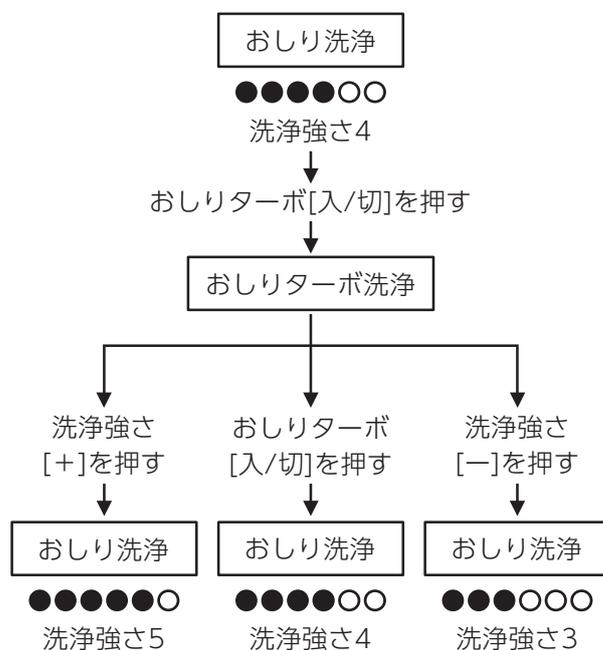
- ✎ 補足 ・「おしりターボ洗浄」から「おしり洗浄」に戻る場合は、「おしりターボ洗浄」に切り替える前と同じ水勢になります。

■「おしりターボ洗浄」中に、洗浄強さ[+] [-]を押して「おしり洗浄」に戻る

「おしりターボ洗浄」中に、洗浄強さ[+]を押すと、「おしりターボ洗浄」に切り替える前より1段階強い水勢の「おしり洗浄」に切り替わります。

「おしりターボ洗浄」中に、洗浄強さ[-]を押すと、「おしりターボ洗浄」に切り替える前より1段階弱い水勢の「おしり洗浄」に切り替わります。

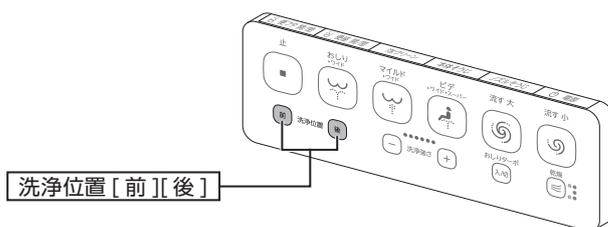
洗浄強さの切り替わり例



洗浄位置を調節する

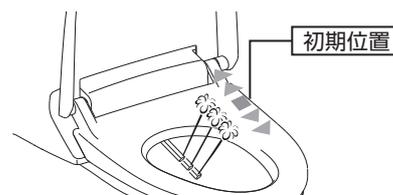
初期設定 中

「おしり洗浄」「マイルド洗浄」「ビデ洗浄」中に、洗浄位置を前後に各2段階、計5段階調節できます。



洗浄位置[前][後]

- ✎ 補足 ・便座から立ち上がると初期位置に戻ります。



おしりを洗う

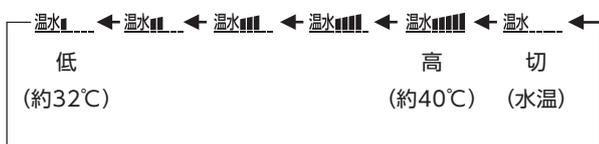
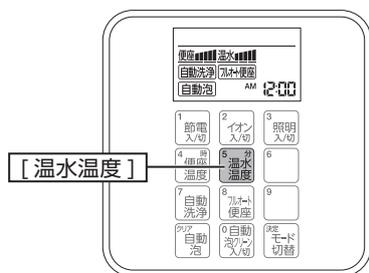
シャワーの温水温度を調節する

初期設定 低

シャワーの温度を「切(水温)」、「低(約32℃)」～「高(約40℃)」の6段階に切り替えることができます。

■設定を切り替える

[温水温度]を押すたびに、「低(約32℃)」→「切(水温)」→「高(約40℃)」→「低(約32℃)」の順に切り替わります。

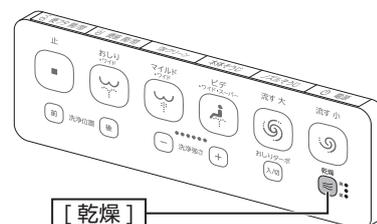


おしりを乾かす

温風で乾かす

初期設定 中

温風が出て、シャワーでぬれた部分を乾かします。[乾燥]を押すと温風が出ます。[止]を押すと温風が止まります。



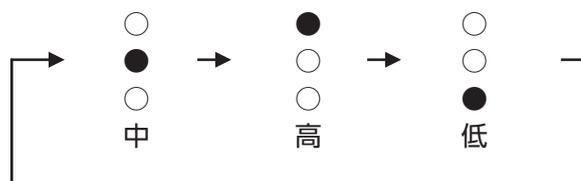
- ✍ 補足
- ・洗浄後、トイレトペーパーでおしりの水滴を軽く取ってから[乾燥]を押せば、素早く乾燥できます。
 - ・洗浄後すぐにご使用した場合など、動き出しに時間がかかる場合があります。

■乾燥中に温風温度を調節する

温風乾燥中に[乾燥]を押すたびに、温風温度が「中」、「高」、「低」の順で切り替わります。

- ✍ 補足
- ・4分後に自動停止するセルフストップ機能付です。

乾燥温度ランプの表示 (○：消灯、●：点灯)



- ✍ 補足
- ・乾燥を止めた後は、初めの設定温度に戻ります。

■温風温度の設定を切り替える

温風乾燥の開始温度の設定を変更できます。設定リモコンの「コード入力モード」で、「0101」を入力してください。

- ✍ 補足
- ・コード入力手順 (P.17 ページ)

水を流す

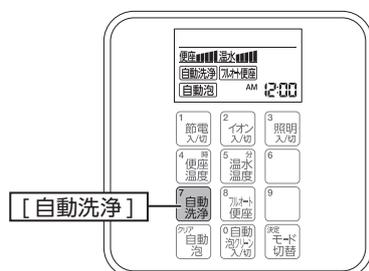
自動で水を流す

初期設定 入 (6 秒)

便座から立ち上がると、自動で水が流れます。

■設定を切り替える

設定リモコンの [自動洗浄] を押すたびに、「入」「切」が切り替わります。



■大洗浄と小洗浄の区別

洗浄の種類	洗浄の条件	洗浄のタイミング
大洗浄	<ul style="list-style-type: none"> ・ 50 秒以上便座に座る ・ 50 秒未満便座に座り、「おしり洗浄」「マイルド洗浄」を使用した場合 	立ち上がってから 6 秒後 (初期設定)
小洗浄	<ul style="list-style-type: none"> ・ 10 秒以上、50 秒未満便座に座る ・ 立ち小用で便座を上げて便器の前に 6 秒以上立つ (立ち小用時対応) 	立ち去って約 1 秒後

■洗浄までのタイミングを切り替える

便座から立ち上がってから、水を流すまでの時間を 4 段階に切り替えることができます。設定リモコンの「コード入力モード」で、「0305」を入力してください。コード入力手順で「0305」を入力するたびに時間が切り替わります。

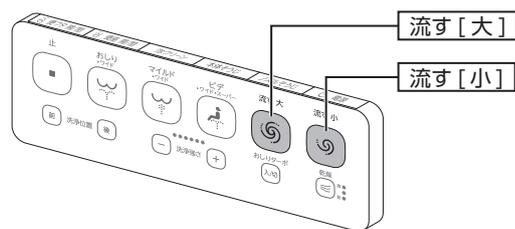
補足 | ・ 6 秒に戻ると「ピー」という音が鳴ります。
 | ・ コード入力手順 (P. 17 ページ)



手動で水を流す

■リモコン操作で水を流す

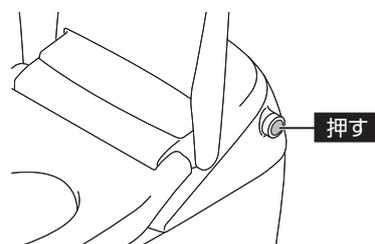
壁リモコンの流す [大] 流す [小] を押すと、水が流れます。



補足 | ・ 紙を多量に使用した場合は、流す [大] を押してください。

■本体の操作で水を流す

本体の洗浄ボタンを押すと、水が流れます。(大洗浄)



便フタを閉じて水を流す (便フタ閉後洗浄モード)

初期設定 切

便フタが自動で閉じてから、水が流れます。

■自動で水を流す場合

便座から立ち上がると、便フタが自動で閉じてから、水が流れます。

■手動で水を流す場合

壁リモコンの流す [大] 流す [小]、本体の洗浄ボタンで操作すると、便フタが自動で閉じてから、水が流れます。

水を流す

便フタを閉じて水を流す(つづき)

■設定を切り替える

設定リモコンの「コード入力モード」で、「0712」を入力してください。コード入力手順で「0712」を入力するたびに「入」「切」が切り替わります。

- ✎ 補足
- ・コード入力手順(※17ページ)
 - ・便フタが閉じるとき「ピッピッピッピ」と音が鳴ります。
 - ・着座中・立ち小用時に、壁リモコンの流す[大]流す[小]を押すと、便フタが閉まらず、水が流れます。
 - ・便フタが閉まってから約30秒間は自動で開きません。

■便フタが閉じるまでのタイミングを切り替える

便座から立ち上がった後、便フタが閉まり始める時間を4段階に切り替えることができます。設定リモコンの「コード入力モード」で、「0305」を入力してください。コード入力手順で「0305」を入力するたびに時間が切り替わります。

- ✎ 補足 | ・コード入力手順(※17ページ)



流す水の量を増やす / 戻す

便器洗浄の水量を大洗浄 8L、小洗浄 6L に増やしたり元に戻したりできます。

■設定を切り替える

設定リモコンの「コード入力モード」で、「1300」を入力してください。水量を元に戻す場合は、「1304」を入力してください。

- ✎ 補足 | ・コード入力手順(※17ページ)

着座中に便鉢内を定期的に洗う

初期設定 切

着座中、5分毎に便鉢内を濡らし、便の乾燥を抑えることで、便汚れを取れやすくします。

■設定を切り替える

設定リモコンの「コード入力モード」で、「0900」を入力してください。コード入力手順で、「0900」を入力するたびに「入」「切」が切り替わります。

- ✎ 補足 | ・コード入力手順(※17ページ)
・5分ごとに約0.6Lの水が流れます。



脱臭する (Wパワー脱臭)

Wパワー脱臭とは

便フタが開くと自動的に脱臭を開始します。着座中はパワー脱臭、立ち上がるとより強力なフルパワー脱臭へ自動で切り替わり脱臭します。次の人への思いやりです。

自動で脱臭する

初期設定 入

次の表にあるように、状況に合わせた強さで脱臭します。

状況	脱臭モード
トイレに近づく (便フタが開く)	フルパワーモード (強力脱臭)
座っている	パワーモード (通常脱臭)
立ち上がる	フルパワーモード (強力脱臭)
立ち上がってから1分後	自動停止

■自動脱臭を「切」にする

設定リモコンの「コード入力モード」で、「0913」を入力してください。

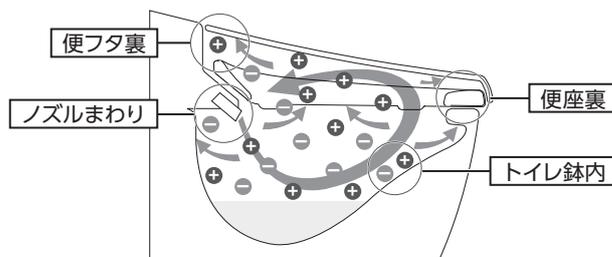
✎ 補足 | ・コード入力手順 (P. 17 ページ)

イオンで除菌する (鉢内除菌)

鉢内除菌とは

プラズマクラスターイオンがトイレの鉢内に行き渡り、水のかからない便座裏や便器内を除菌します。トイレのにおいの元となる原因菌を除菌することで、においの発生を抑えます。

- ✎ 補足
- ・作動時はファンの送風音がします。
 - ・イオン発生器で発生するオゾンのおいがありますが、濃度はごくわずかで、健康上問題ありません。
 - ・イオンについて、詳細は仕様ページに掲載しています。(P. 104 ページ)

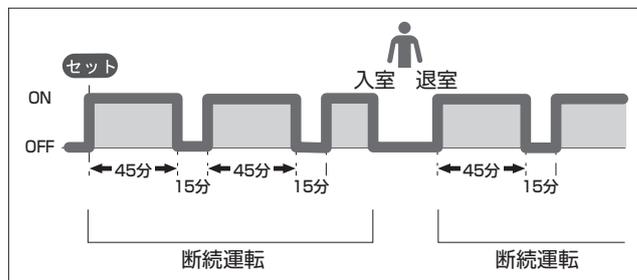


■鉢内除菌の作動について

「鉢内除菌」は、便フタを閉じると断続運転を始めます。

- ✎ 補足 | ・「鉢内除菌」を使用する場合は、便フタを閉じてください。

鉢内除菌の断続運転サイクル

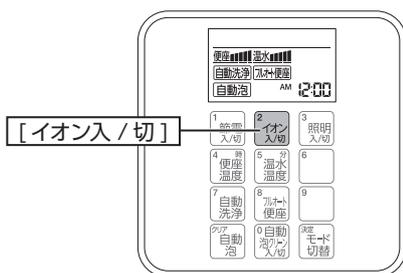


イオンで除菌する (鉢内除菌)

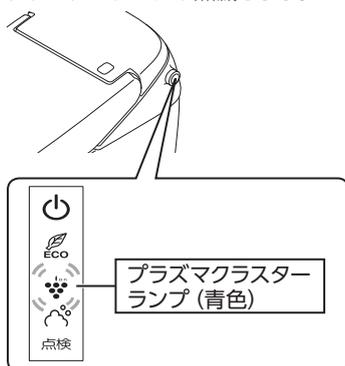
鉢内除菌を設定する

初期設定 切

設定リモコンの [イオン入/切] を押すたびに、「入」「切」が切り替わります。



補足 ・「鉢内除菌」が「入」の場合は、プラズマクラスターランプが点滅します。



・「鉢内除菌」の作動時は、便鉢内が青く光ります。設定で消灯できます。
(P. 40 ページ)

とびはねを抑える (泡クッション)

泡クッションについて

便鉢内に張った泡が、立ち小用時の尿ハネを低減。尿ハネ汚れによる床や壁からのにおいを防ぎ、着水音も低減します。

- 補足
- ・補充液を泡タンクに入れてください。
(P. 35 ページ)
 - ・一度泡を出すと、便器洗浄を行うまで次の泡が出ません。
 - ・補充液固着によるつまりを防ぐため、最後に泡が出てから 15 時間ごとに少量の水が流れます。
 - ・泡が出ないときは、次のことが考えられます。
 - ・補充液がなくなった (P. 35 ページ)
 - ・補充液が詰まった (P. 61 ページ)
 - ・便座に座っていると泡が出ません。
 - ・自動泡クリーンの動作中に入室した場合、自動泡クッションは作動しません。



自動で泡を出す

初期設定 切

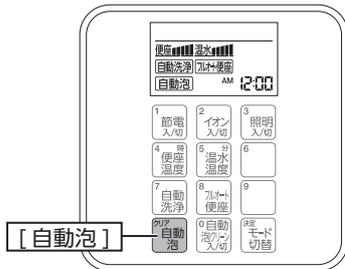
便座を開くと、自動で泡が出ます。



とびはねを抑える (泡クッション)

■設定を切り替える

設定リモコンの [自動泡] を押すたびに、「入」「切」が切り替わります。

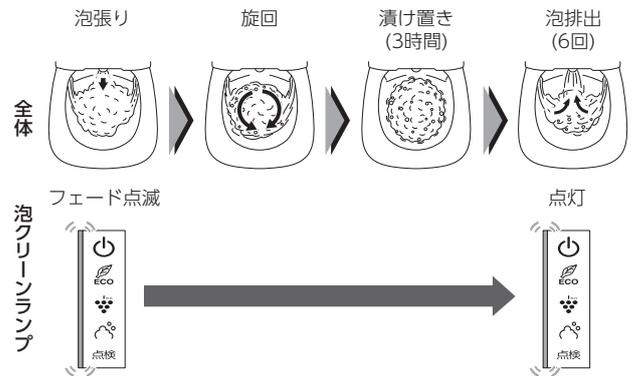


泡で洗浄する (泡クリーン)

泡クリーンについて

きめ細かい泡で、便器鉢内を洗い流します。設定した時間に自動で泡洗浄することができます。また、リモコンでお好みのタイミングに泡洗浄することもできます。

泡クリーンの動作



動画で確認

泡クリーンについて



- 補足**
- ・補充液を泡タンクに入れてください。(※ 35 ページ)
 - ・約 3 時間、泡クリーン動作を行います。
 - ・動作中は、泡クリーンランプ、鉢内の青ライトがフェード点滅します。
 - ・フェード点滅は、柔らかくゆっくり点滅します。
 - ・使用・環境条件(温度・湿度など)によっては効果が異なります。清掃不要になるものではありません。
 - ・着座センサーが検知していない場合(立ち上がり、便座に触れていない状態)に、「泡クリーン」は動作します。
 - ・「泡クッション」よりも多くの泡が出ますが、故障ではありません。
 - ・泡が出ないときは、次のことが考えられます。
 - ・補充液がなくなった(※ 35 ページ)
 - ・補充液が詰まった(※ 61 ページ)
 - ・間欠流動を「入」にしていると作動しません。

■泡クリーンを中断した場合

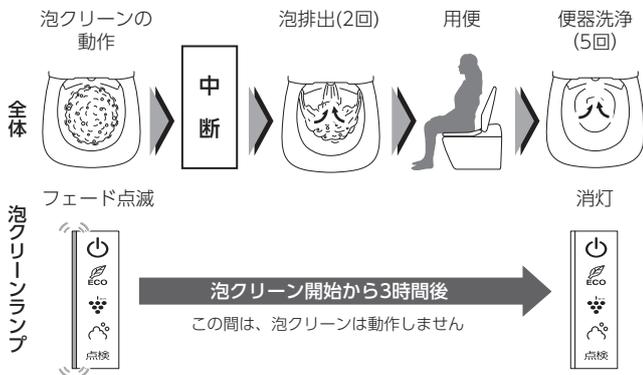
「泡クリーン」を中断した場合、便器洗浄やランプの挙動が変わります。

「泡クリーン」開始から 3 時間は、自動 / 手動に関わらず「泡クリーン」が動作しません。

その他の機能は使用できます。

泡で洗浄する (泡クリーン)

■泡クリーンを中断した場合 (つづき)



- 補足
- 以下の操作をすると、「泡クリーン」が中断されます。
 - 自動泡クリーン：便フタを開く
 - 手動泡クリーン：壁リモコンの[止]または流す[大]、流す[小]を押す

■自動で泡洗浄する

初期設定 切

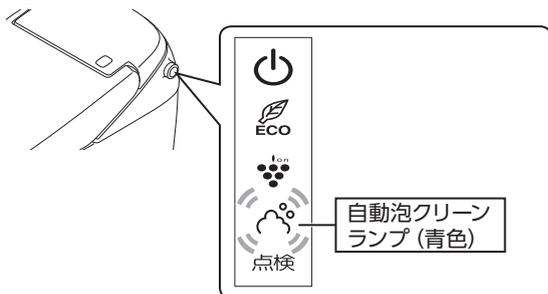
設定した時間に毎日自動で泡洗浄を行います。

- 補足
- 泡クリーンの動作中に入室すると自動で泡排出します。
 - 「自動泡クリーン」を使用する場合は、「フルオート便座」を「入」にしてください。(P. 24 ページ)
 - トイレを使用した後に便フタを閉じないと作動しません。

■泡クリーンの状態を確認する

本体表示部で「自動泡クリーン」の状態が確認できます。

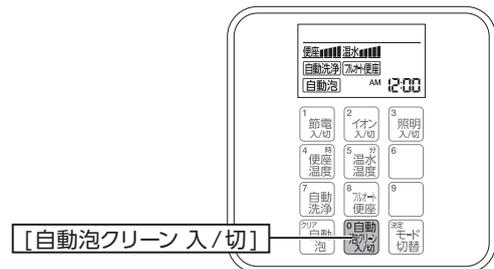
「入」の場合は、自動泡クリーンランプが点灯します。



■設定を切り替える

初期設定 切

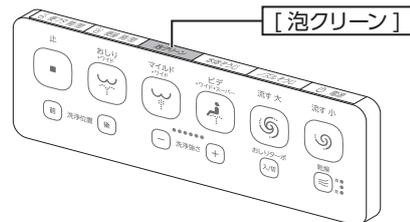
アプリ(My SATIS 2)で「入」「切」や「自動泡クリーン」の開始時間を設定することができます。(P. 41 ページ)



- 補足
- 設定リモコンでは「自動泡クリーン」を「入」にした時間が開始時間として設定されます。
 - 「自動泡クリーン 入/切」を押すたびに、「入」「切」が切り替わります。
 - 設定した時間の3時間後に泡排出します。

■手動で泡洗浄する

壁リモコンの「泡クリーン」を押すと、お好みのタイミングで泡洗浄ができます。



- 補足
- 3時間後に泡排出されます。
 - 「泡クリーン」を中止したい場合、[止]または流す[大]を押すと泡を排出します。
 - 一度泡を出すと、3時間は次の泡が出ません。

■泡の量を減らす

初期設定 標準

設定リモコンの「コード入力モード」で、「0815」を入力してください。コード入力手順で「0815」を入力するたびに「少なめ」「標準」が切り替わります。

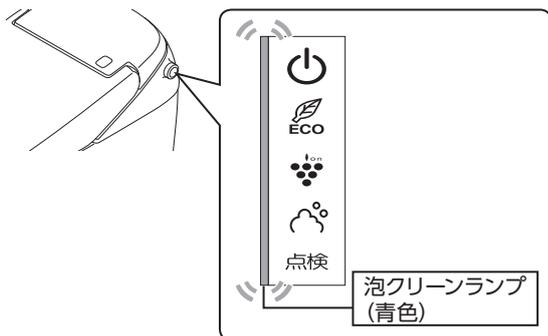
- 補足
- 少なめに切り替わると「ピッ」という音が鳴ります。
 - コード入力手順 (P. 17 ページ)
 - 泡の量が多い場合や、溜水面が低下する場合がございます。

泡タンクに補充する

泡タンクに補充液を入れる

泡タンクに、補充液を補充します。

泡クリーンランプの点滅が補充の目安です。
ただし、使用回数などから点滅しているため、実際の残量とずれることがあります。



- ⚠ 注意
 - ・皮膚に刺激を受ける可能性があるため、補充液が手に付いた際は十分洗い流してください。
(皮膚の炎症のおそれ)
 - ・補充液が垂れた場合は、すぐにやわらかい布でふき取ってください。
(変色・くもりの原因)
- ✍ 補足
 - ・入れ替える前と異なる補充液を使う場合は、泡タンクとトイレ本体を洗浄してください。(※ 61 ページ)
 - ・補充液はうすめず原液のまま入れてください。
 - ・泡クリーン専用洗剤および泡クッション専用補充液は別売品として購入できます。
(※ 100 ページ)

動画で確認

補充液の入れ方

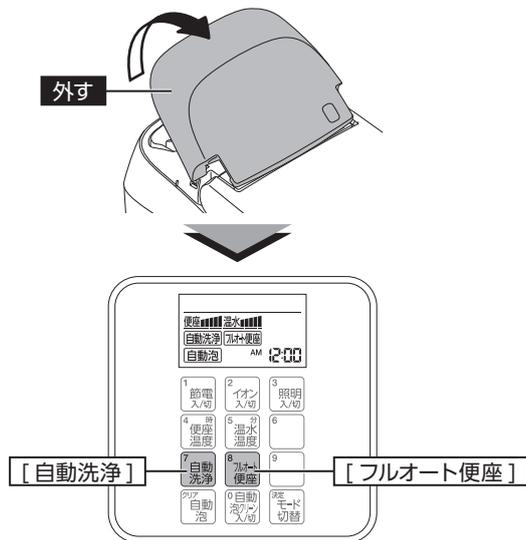


LIXIL オンラインショップ

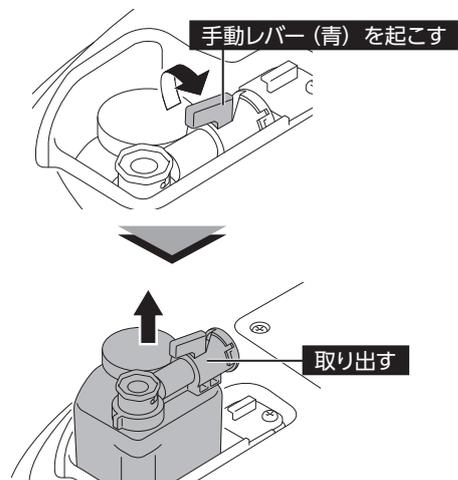
泡クリーン専用洗剤をWEBで購入



1 設定リモコンで、「自動洗浄」と「フルオート便座」を「切」にする



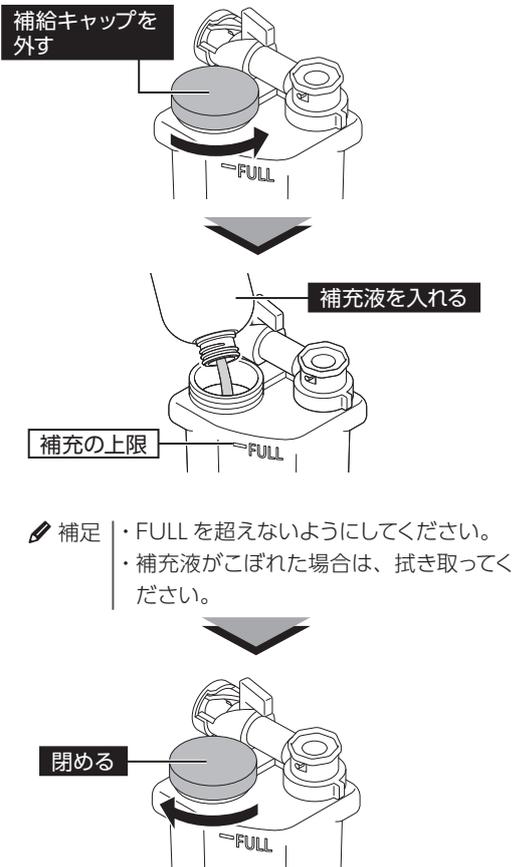
2 泡タンクをトイレ本体から取り出す



- ✍ 補足
 - ・補充液がたれた場合は、柔らかい布で拭き取ってください。

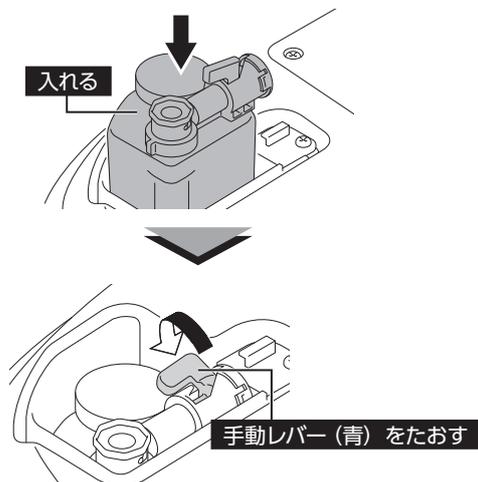
泡タンクに補充する

3 泡タンクに補充液を入れる



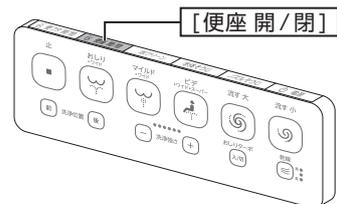
4 泡タンクとトイレ本体の泡タンク格納部を柔らかい布で水拭きする

5 泡タンクをトイレ本体に取り付ける

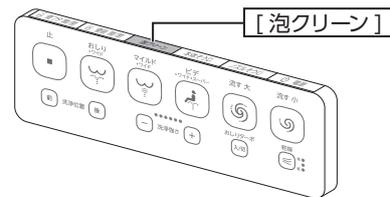


6 トップカバーをトイレ本体に取り付ける

7 便座を開く



8 壁リモコンの[泡クリーン]を2秒以上押す



9 約1分後に、便器に泡が出て、泡クリーンランプの点滅が消えていることを確認する

- 補足 | ・泡が出ない場合は、壁リモコンの流す[大]を押してから、[泡クリーン]を2秒以上押ししてください。

節電する

節電機能を設定する

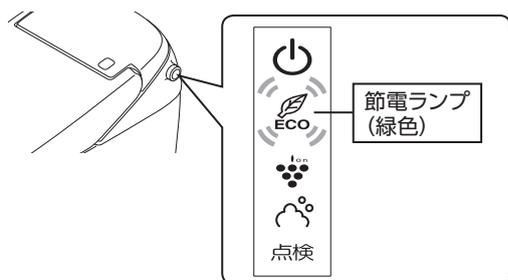
初期設定 切

節電機能には、「ワンタッチ節電 (8時間)」と「スーパー節電 (常時)」の2種類があります。

- 補足** ・節電機能を使用しない場合でも、トイレを使用していないときに便フタを閉じておくことで節電に効果的です。

節電の状態を確認する

「節電ランプ」で、節電機能の状態が確認できます。

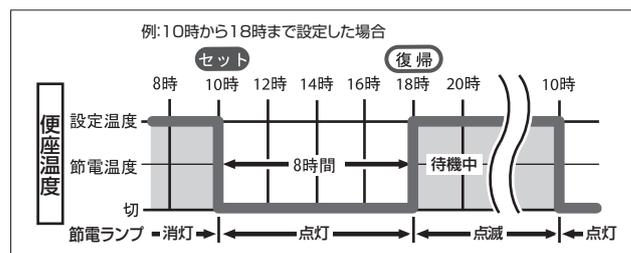


節電機能	節電中	待機中
切	消灯	消灯
ワンタッチ	点灯	点滅
スーパー	2回点滅	—
併用		
ワンタッチ	点灯	—
スーパー	2回点滅	—

- 補足** ・停電時や電源プラグを抜いた場合、設定がリセットされます。
 ・節電がはたらいているときでも、便座に座ると徐々に暖かくなります。(15分程で設定温度になります)

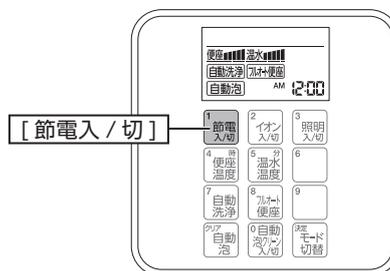
ワンタッチ節電 (8時間) とは

「ワンタッチ節電」を設定すると、便座のヒーターを8時間「切」にして消費電力を抑えます。毎日同じ時間に節電が作動します。



ワンタッチ節電 (8時間) を設定する

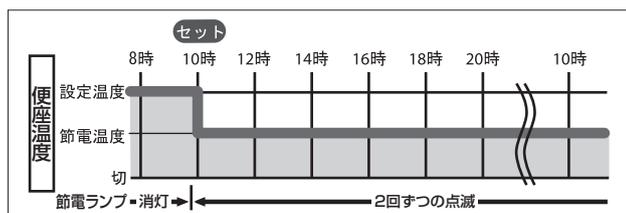
設定リモコンの「節電入/切」を押すたびに、「入」「切」が切り替わります。



節電する

スーパー節電(常時)とは

「スーパー節電(常時)」を設定すると、便座の温度を下げて、消費電力を抑えます。「切」にしない限り、節電は継続的に作動します。



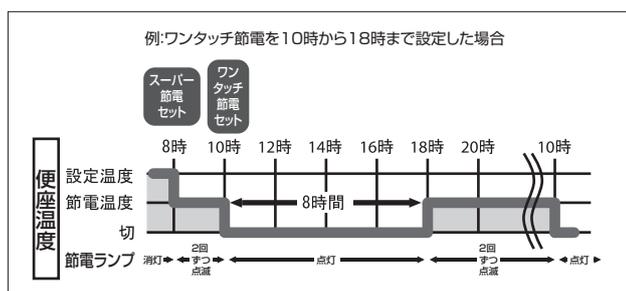
■スーパー節電(常時)を設定する

設定リモコンの「コード入力モード」で、「0102」を入力してください。

✎ 補足 | ・コード入力手順 (P.17 ページ)

併用する

スーパー節電を設定したうえで、さらにワンタッチ節電(8時間)を併用することで、効果的な節電ができます。



床面・背面を明るくする (ほのかライト)

ほのかライトとは

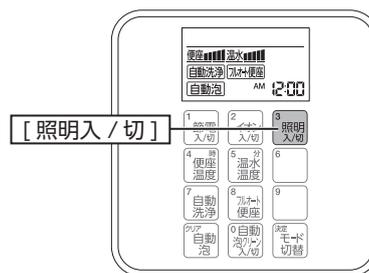
初期設定 入

人を検知すると、床面、背面および鉢内をほのかに照らします。人が便器から離れると、自動的に消灯します。

✎ 補足 | ・鉢内除菌セット時は鉢内除菌の青色の光が優先されます。(P.31 ページ)

■設定を切り替える

設定リモコンの「照明入/切」を押すたびに、「入」「切」が切り替わります。



■床面・背面のみ照らす

鉢内の白いライトを「OFF」にし、床面と背面のみ照らす設定にできます。設定リモコンの「コード入力モード」で、「0307」を入力してください。

✎ 補足 | ・コード入力手順 (P.17 ページ)

お好みの設定にする

設定リモコンでコードを入力する

設定の変更は、設定リモコンの「コード入力モード」で4桁の数字を入力します。

 補足 | ・コード入力手順 (P.17 ページ)

設定項目一覧

 補足 | ・電源プラグを抜いたり、電源スイッチを「切」にしたりしても変更した設定は記憶されています。
・ワンタッチ節電は、電源プラグを抜くと設定がリセットされます。(P.37 ページ)

○：保有機能あり －：保有機能なし

機能	コード番号	初期設定	DV-X116 型		
便器洗浄	便フタ閉後洗浄モード入 / 切 (P.29 ページ)	便座から立ち上がると、便フタを6秒後に自動で閉じてから、水が流れます。	0712	切	○
	フルオート便器洗浄開始時間切替 (P.29 ページ)	立ち上がってから洗浄するまでの時間を6秒(初期設定) → 10秒 → 15秒 → 2秒と切り替えます。	0305	入 (6秒)	○
	洗浄水量を増やす (P.30 ページ)	便器洗浄の水量を大洗浄 8L、小洗浄 6L に増やします。	1300	大洗浄 6L/ 小洗浄 5L	○
	洗浄水量を元に戻す (P.30 ページ)	便器洗浄の水量を出荷時状態に戻します。	1304	－	○
	間欠流動方式凍結防止 ON 入 / 切 (P.67 ページ)	使用していない間、3分間隔でシャッター部、および便器部より水を排出します。また、水温が約 2℃以下になった場合、3分ごとにシャワートイレ本体より約 1分間、水を排出します。	0813	切	○
	水抜き (P.72 ページ)	長期間使用しないとき、約 15分間本体内部・便器内の残水を抜きます。	0907	－	○
	着座中に便鉢内を定期的に洗う (P.30 ページ)	5分ごとに便器の表面を定期的に濡らし、汚物汚れを取れやすくします。	0900	切	○
便フタ 便座開閉	フルオート便座モード切替 (P.24 ページ)	フルオート便座の動作において、便フタと便座を同時に開けます。 ※元に戻す場合も同様のコードです。	0903	切	○
	便フタピンの回転 (P.48 ページ)	便フタがうまく取り付けられない場合にピンを回転させてから、便フタを取り付けます。	0309	－	○
乾燥	温風乾燥始動温度切替 (P.28 ページ)	温風乾燥の始めの温度(初期状態:「中」)を「中」→「低」→「高」と切り替えます。	0101	中	○
節電	スーパー節電 ON 入 / 切 (P.38 ページ)	使用していないとき、便座の温度を下げて消費電力を抑えます。	0102	切	○

お好みの設定にする

設定項目一覧 (つづき)

機能			コード番号	初期設定	DV-X116 型
登録	ペアリング設定 (☞ 42 ページ)	スマートフォンではじめてシャワートイレを使うときに使用します。	1302	切	○
照明	便鉢内ライト OFF入 / 切 (☞ 38 ページ)	便鉢内のライトを常時「切」にします。	0307	切	○
	青ライト OFF入 / 切 (☞ 32 ページ)	鉢内除菌と泡クリーン中の鉢内の青ライトを常時「切」にします。	0304	切	○
便座温度	便座ヒーターオート OFF入 / 切 (☞ 25 ページ)	便座に座ると自動的に便座ヒーターが「切」になり、低温ヤケドを起こしにくくします。	0912	切	○
脱臭	脱臭入 / 切 (☞ 31 ページ)	自動脱臭を「切」にします。	0913	入	○
泡 クリーン	泡量切替 (☞ 34 ページ)	泡クリーンの泡の量を「標準」または「少なめ」に切り替えます。	0815	標準	○
その他	設定初期化	お買い上げ時の設定に戻すことができます。 正常に便器洗浄を行うため、コード入力後、流す [大] または流す [小] を押してください。 ※トイレ機器の洗浄水量の再設定が始まります。 ※完了に約7分ほどかかります。 ※正しく水量設定ができなくなるため、動作中は次のことに注意してください。 ・止水栓を開閉しない ・リモコンのボタンを押さない ・お風呂やキッチンなどの水を使用しない	0312	—	○
	リモコン操作音 OFF入 / 切	操作時に本体から鳴るリモコン操作音を消すことができます。	0910	入	○
	便器内の水位を下げる (☞ 49 ページ)	お掃除するときは、便鉢内の水位を下げるすることができます。	1002	—	○
	脱座後シャッターク リーニング入 / 切 (☞ 55 ページ)	脱座に合わせてシャッタークリーニングが動作します。	0105	切	○
	シャッタークリー ニング、ノズルオート クリーニング (パワ フル) 切替 (☞ 55 ページ)	シャッタークリーニングとノズルオートクリーニング (パワフル) を、両方「入」→両方「切」→シャッタークリーニングのみ「切」→ノズルオートクリーニング (パワフル) のみ「切」と切り替えます。	1415	入 (両方)	○

スマートフォンで操作する

専用アプリ (My SATIS 2) について

シャワートイレを操作したり、トイレの使用料金をスマートフォンに表示したりすることができます。専用アプリ「My SATIS 2」をインストールしたBluetooth® 無線技術対応のスマートフォンを使用してください。

- ⚠ 注意
 - ・スマートフォンをトイレに落とさない
 - ・スマートフォンをトイレに落として故障した場合、当社は一切の責任を負わないものとする
 - ・スマートフォンの操作は、トイレの中で行う
 - ・他の人がトイレを使用している場合、スマートフォンで操作しない
- ✎ 補足
 - ・アプリの使い方、ダウンロード、動作保証機種については、当社ホームページにて「スマートフォンリモコン」と検索してご確認ください。
 - ・アプリに表示される電気代、水道代は目安です。
 - ・1台のシャワートイレと同時に通信できるスマートフォンは1台です。
 - ・リモコンのボタンを押すと、スマートフォンとの通信を切断します。

専用アプリをインストールする

下記より専用アプリ (My SATIS 2) をインストールしてください。

専用アプリダウンロード



iOS
(App Store)



Android
(Google Play)

アプリの機能について

専用アプリ (My SATIS 2) の機能を紹介します。

■スマートフォンリモコン

スマートフォンでトイレ本体を操作できます。

■こだわり設定

トイレを自分好みの設定にしたり、詳細な設定にしたりすることができます。

■トイレ日記

排便情報をカレンダー上に登録できます。

■メール入室通知

トイレに入室したことをメールで伝えることができます。

■お手入れ通知

お手入れ時期が来たらお知らせします。

■今月のトイレ料金

今月のトイレの電気・水道使用料金の目安が確認できます。

■泡クリーンを設定する

泡クリーンの開始時間などをお好みに設定できます。

スマートフォンで操作する

トイレ製品登録する

1 専用アプリ「My SATIS 2」をインストールする

2 スマートフォンの Bluetooth® 設定を「オン」にする

3 アプリ「My SATIS 2」を開く

4 内容を確認して「同意」「次へ」を選択する

✎ 補足 | ・アプリを初めて開くと、免責事項や使い方が表示されます。

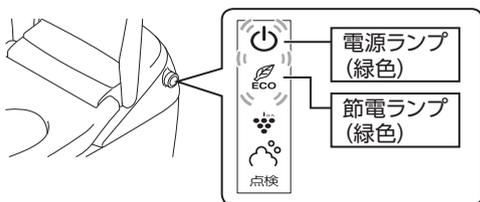
5 「サティス X タイプ」を選択する

6 トイレの便フタを開く

7 設定リモコンの「コード入力モード」で「1302」を入力する

✎ 補足 | ・コード入力手順 (※ 17 ページ)

8 本体表示部の「電源ランプ」と「節電ランプ」が同時に点滅していることを確認する



✎ 補足 | ・1分以内に、手順 9 の操作をしてください。

9 スマートフォンのアプリ「My SATIS 2」の TOP 画面の「次へ」を選択する

✎ 補足 | ・「接続中」と表示されたらそのままお待ちください。

10 「Bluetooth® のペア設定リクエスト」(iPhone では「Bluetooth® ペ어링の要求」)と表示されたら、デバイス名が「Shower toilet」であることを確認し、「ペア設定する」(iPhone では「ペアリング」)を選択する

✎ 補足 | ・スマートフォンの機種によっては、上部の通知領域を開き、「ペア設定リクエスト」を選択してください。

11 シャワートイレから「ピピピ」と音が鳴り、本体表示部の「電源ランプ」と「節電ランプ」の点滅が終わり、接続が完了したことを確認する

トイレ製品登録以降の接続方法

1度トイレ製品登録が完了すると、次回から「My SATIS 2」のリモコン機能画面上部の「接続」ボタンを押すことでトイレとの接続が可能です。

✎ 補足 | ・スマートフォンの Bluetooth® 設定を「オン」にしてください。
・トイレの便フタが開いている状態にしてください。

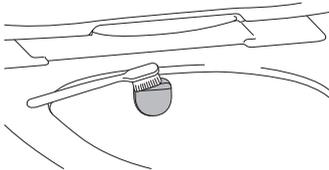
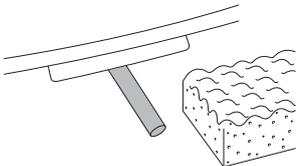
メール入室通知設定時の注意点

メール入室通知設定のご利用には、Google アカウントが必要です。Google アカウントを持っていない場合は、新規に取得してください。

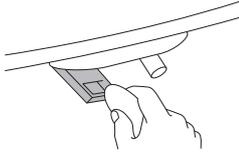
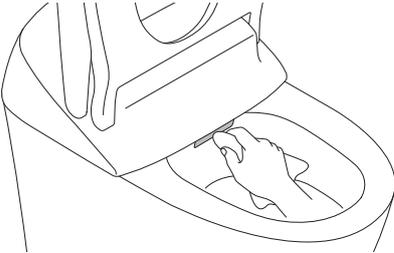
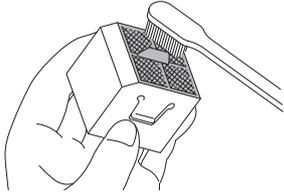
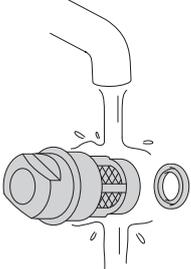
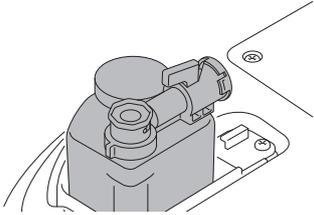
お手入れガイド

ふだんのお掃除・お手入れ

部位別にお掃除・お手入れの頻度の目安を示しています。お掃除・お手入れ方法の詳細は参照先をご覧ください。

お掃除場所と汚れの種類	お掃除道具	お手入れの頻度	参照ページ
<p>トイレのプラスチック部分 (便座、便フタ、カバー類、 リモコン) ほこり、手アカ、小水のしみ</p> 	柔らかい布	<p>基本的なお手入れ 日常的</p> <p>取り外してお手入れ 月に1回</p>	46
<p>トイレの便器部分 (陶器、スプレッド) カビ、バクテリアの発生、尿石</p> 	トイレ用ブラシ スポンジ	日常的	49
<p>便器とスプレッドのすきま</p> 	歯ブラシ	月に1回	50
<p>本体と便器のすきま ほこり、手アカ、小水のしみ</p> 	柔らかい布	月に1回	51
<p>ノズル カビ、水アカ</p> 	スポンジ	月に1回	52

お手入れガイド

お掃除場所と汚れの種類	お掃除道具	お手入れの頻度	参照ページ
<p>温風乾燥ダクト 水アカ、小水のしみ</p> 	<p>柔らかい布</p>	<p>月に1回</p>	<p>52</p>
<p>ノズルシャッターまわり (ノズルシャッター、 シャッタークリーニング の吐水部) カビ、水アカ</p> 	<p>ノズルシャッター 柔らかい布 吐水部 歯ブラシ</p>	<p>月に1回</p>	<p>55</p>
<p>脱臭カートリッジ ほこり</p> 	<p>歯ブラシ</p>	<p>月に1回</p>	<p>57</p>
<p>ストレーナー 水アカ、異物</p> 	<p>—</p>	<p>2年に1回</p>	<p>59</p>
<p>泡タンク 補充液の詰まり</p> 	<p>—</p>	<p>補充液を 入れるたび</p>	<p>61</p>

お手入れの準備をする

掃除道具について

種類		使う場所
柔らかい布	使い古したタオルやTシャツを適当なサイズに切って使用してください。	便座・便フタ・カバー類・便器部・ノズルシャッター
スポンジ	小さくて、できるだけ柔らかいものを使用してください。	ノズル先端・便器部
トイレ用ブラシ	研磨材付きや金属製のブラシは陶器表面やスプレッド表面にキズを付けるおそれがあるので使用しないでください。	便器部・スプレッド
ゴム手袋	手荒れを防ぐため使用してください。	—
歯ブラシ	使い古したものを使用してください。	脱臭カートリッジ・シャッター・クリーニングノズル・スプレッド

LIXILのお掃除グッズ (P.99 ページ)

種類		使う場所
トイレ用おそうじティッシュ	プラスチックを傷めず、除菌効果に優れています。使用後は、便器にそのまま流せます。	便座・便フタ・カバー類
シャワートイレお掃除クリーナー	プラスチックを傷めないスプレー式。シュッとかけて拭き取るだけ。脱臭剤配合で、便器にも使用できます。	便座・便フタ・カバー類・便器部
お掃除ブラシ	便器のアクアセラミック表面およびスプレッド表面にキズを付けません。便鉢の裏側まできれいにできます。	便器部・スプレッド

洗剤について

種類		使う場所
トイレ用中性洗剤	便器(陶器部)やスプレッドの黄ばみや黒ずみを落とします。スタンプ式洗剤を使用している場合、貼り位置によっては洗浄不良や飛びちりが発生するおそれがあります。	便器部・スプレッド
研磨剤なしの洗剤		

■便器部に使う洗剤について

- △ 注意
- ・便器には次の洗剤や道具を使用しない
 - ・強いアルカリ性の洗剤または漂白剤
 - ・研磨剤入りの洗剤
 - ・フッ素系洗剤 (フッ化水素、フッ化アンモニウムを含む)
 - ・塩素系洗剤
 - ・酸性洗剤
 - ・消毒剤
 - ・撥水作用や表面コート作用がある洗剤やお掃除道具
 - ・金属製や研磨剤入りのブラシのように表面を傷つけるお掃除道具

■プラスチック部(スプレッド)に使う洗剤について

- △ 注意
- ・プラスチック部(スプレッド)には次の洗剤を使用しない
 - ・強いアルカリ系洗剤
 - ・フッ素系洗剤
 - ・研磨剤入りの洗剤
 - ・塩素系漂白剤
 - ・酸性洗剤
 - ・消毒剤
 - ・ベンジン
 - ・シンナー
 - ・クレンジー
 - ・クレゾール

お手入れの準備をする

■プラスチック部（便フタ / 便座 / カバー類 / リモコン / ノズルシャッター）に使う洗剤について

- △ 注意
- ・便座に使用できる洗剤を使用する（※ 本 ページ）
 - ・次の洗剤を使用しない
 - ・トイレ用洗剤
 - ・住宅用洗剤
 - ・泡クリーン専用洗剤
 - ・漂白剤
 - ・除菌薬
 - ・ベンジン
 - ・シンナー
 - ・クレンザー
 - ・クレゾール
- （故障、けが、感電、火災のおそれ）

■アクアセラミックについて

便器はアクアセラミックです。アクアセラミックは親水性が高く、鉢面に付着した汚物が落ちやすいですが、お掃除が不要になるものではありません。

■ノズルオートクリーニング（パワフル）、シャッタークリーニングについて

ノズルオートクリーニング（パワフル）、シャッタークリーニングはお掃除の補助機能です。お掃除が不要になるものではありません。

■泡クリーン機能について

泡で便器内を洗浄する機能です。全ての汚れが落ちるわけではありません。お掃除が不要になるものではありません。

トイレのプラスチック部分のお手入れ

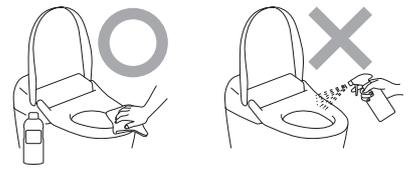
■基本のお手入れ

お手入れの目安 毎日

便座、便フタ、カバー類、リモコンを掃除します。汚れは放っておくと落ちにくくなります。固くしぼった柔らかい布でこまめに水拭きしてください。



- △ 警告
- ・お手入れで洗剤・薬品（消毒薬・除菌薬）を使用した場合は、薬剤除去のため必ず水拭きをしてください。
 - ・消毒液や除菌剤の日常的な使用は控えてください。
 - ・シャワートイレ本体や、電源プラグに水や洗剤・薬品（消毒薬・除菌薬）を直接かけないでください。（破損・金属部品の腐食・劣化・感電・発煙・火災の原因）



- ✎ 補足
- ・リモコンを掃除する場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

トイレのプラスチック部分のお手入れ

便フタを外して掃除する

お手入れの目安 月に1回

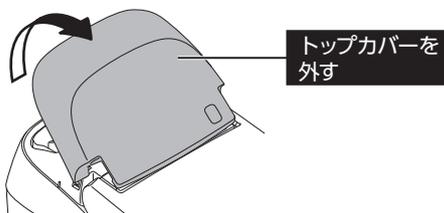
便フタは簡単に外せます。トイレ本体や便フタのすきま、ヒンジ部を掃除できます。

動画で確認

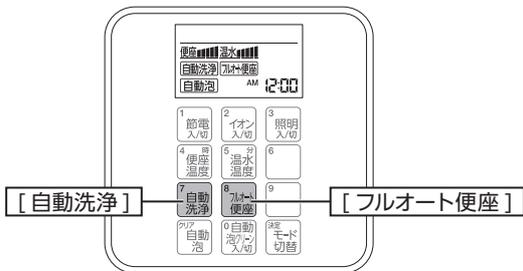
便フタを外して掃除する



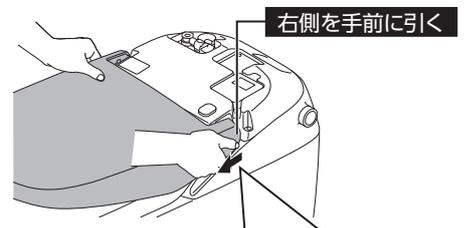
1 トップカバーを外す



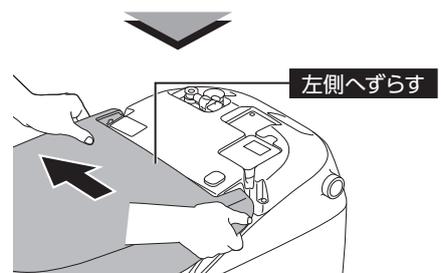
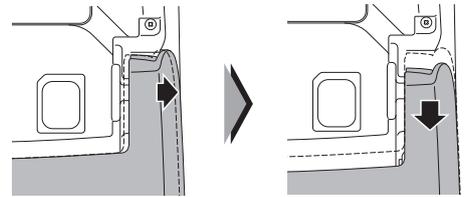
2 設定リモコンで、「自動洗浄」と「フルオート便座」を「切」にする



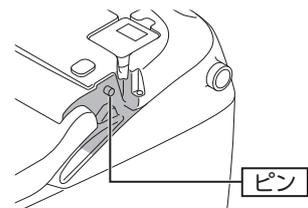
3 便フタを外す



便フタの右側を少し外へ広げてから手前に引くと外れます。



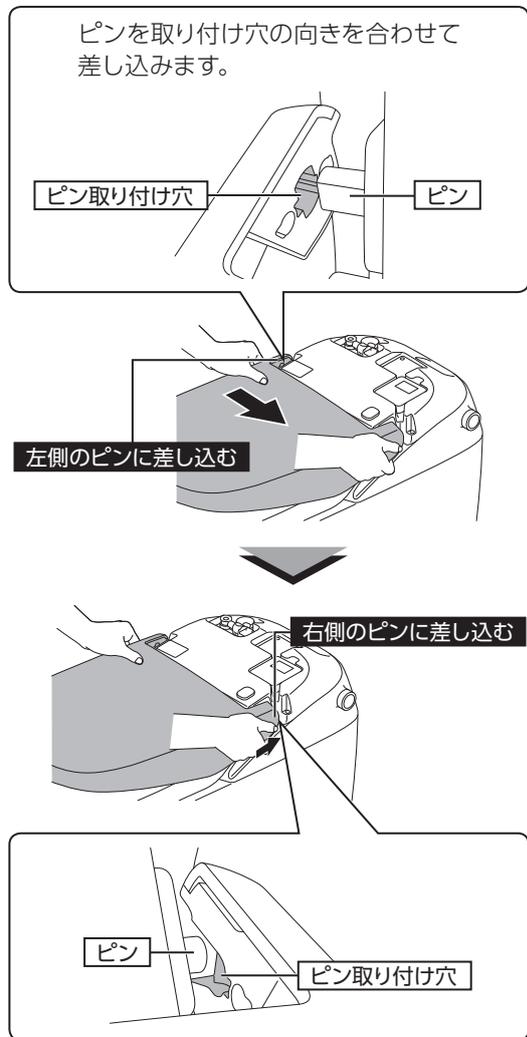
4 ピンと、その周辺を柔らかい布で水拭きする



補足 ・便フタが汚れている場合は、丸洗いすることができます。

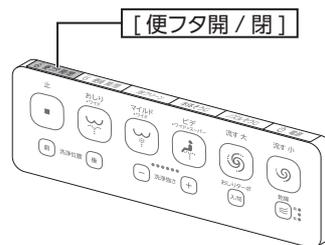
トイレのプラスチック部分のお手入れ

5 便フタを取り付ける



6 トップカバーを取り付ける

7 便フタが開閉することを確認する



■便フタがうまく取り付けられない場合

左側のピンが、回転して位置がズれている可能性があります。設定リモコンの「コード入力モード」で、「0309」を入力すると左側のピンが手前に回転し、便フタが取り付けやすくなります。

✎ 補足 | ・コード入力手順 (P. 17 ページ)

便器のお手入れ

基本的手入れ

お手入れの目安 日常的

柔らかいブラシやスポンジに中性洗剤を染み込ませ、水またはぬるま湯で洗う。



■おすすめのお掃除アイテム

当社純正品をおすすめします。



お掃除ブラシ

- △ 注意
- ・吐水口やスプレッドに硬いものを差し込まない
(故障・破損の原因)
 - ・指定されていない洗剤を使用しない
(☞ 45 ページ)
 - (故障・破損の原因)

- ✎ 補足
- ・お掃除アイテムは、当社純正品をおすすめします。「別売品を購入する」をご参照ください。(☞ 99 ページ)

水位を下げて掃除する

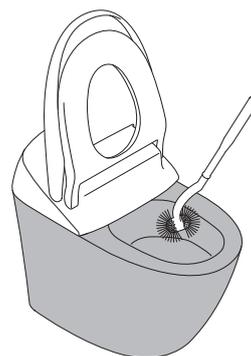
お手入れの目安 日常的

便器内の水位を下げ、お掃除しやすくします。

1 設定リモコンの「コード入力モード」で「1002」を入力する

- ✎ 補足
- ・コード入力手順 (☞ 17 ページ)
 - ・水位が下がります。

2 柔らかいブラシやスポンジで洗う



3 水を流す

- ✎ 補足
- ・便器洗浄が行われ、通常の水位に戻ります。(☞ 9 ページ)

スプレッドと便器のすきまのお手入れ

スプレッドの周囲を掃除する

お手入れの目安 月に1回

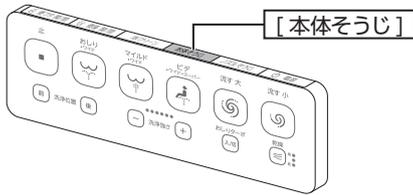
スプレッドの汚れは放っておくと落ちにくくなるほか、飛沫の原因になります。歯ブラシなどでお掃除をしてください。

動画で確認

スプレッドと便器のすきまのお手入れ

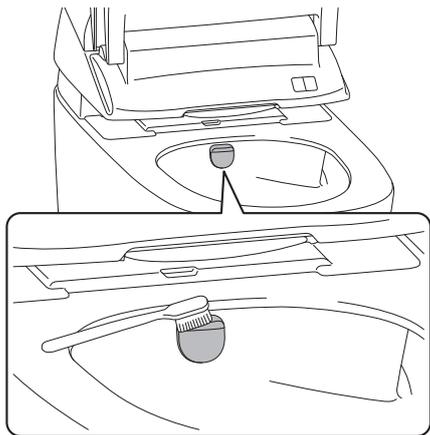


1 便座を開き、本体を浮かす



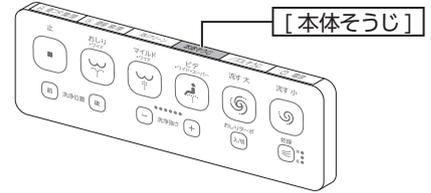
⚠ 注意 | 電動上昇中に手で無理に持ち上げない
(破損の原因)

2 歯ブラシでスプレッドを洗う



⚠ 注意 | スプレッドに硬いものを差し込まない
(故障・破損の原因)

3 本体を降ろす



⚠ 注意 | 電動下降中は本体と便器の間に手を入れない
(けがのおそれ)
・手で無理に押し下げない
(破損の原因)

便座と便器のすきまのお手入れ (お掃除リフトアップ)

本体を浮かせて掃除する

お手入れの目安 月に1回

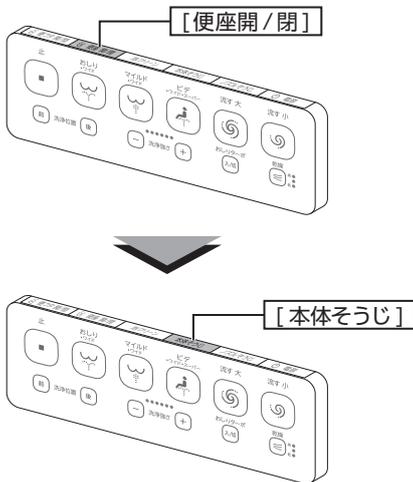
真上にしっかり上がり、お掃除できなかった便器とのすき間をラクラクお掃除できます。

動画で確認

便座と便器のすきまのお手入れ



1 便座を開き、本体を浮かす

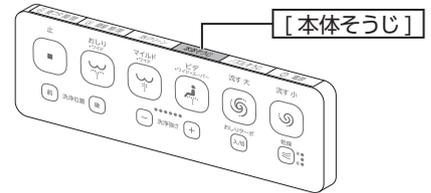


⚠ 注意 | 電動上昇中に手で無理に持ち上げない (破損の原因)

2 すきまを柔らかい布で水拭きする



3 本体を降ろす

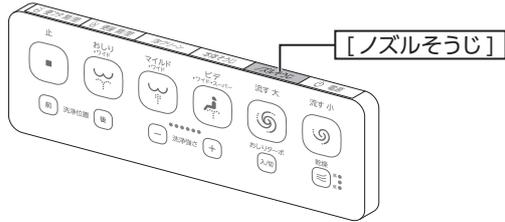


⚠ 注意 | 電動下降中は本体と便器の間に手を入れない (けがのおそれ)
・手で無理に押し下げない (破損の原因)

ノズル / 温風乾燥ダクトのお手入れ

基本的なお手入れ

便座に座っている場合に、お好みのタイミングでノズルを洗うことができます。



- ✎ 補足
- ・「おしり洗浄」「マイルド洗浄」「ビデ洗浄」の前後に、ノズルやその周辺を自動洗浄する「オートクリーニング機能」が付いています。
 - ・便座に座っていると、ノズルオートクリーニング（パワフル）とシャッタークリーニングは作動しません。

ノズル / 温風乾燥ダクトを掃除する

お手入れの目安 月に1回

着座センサーが検知していない場合（立ち上がり、便座に触れていない状態）に、「おしりノズル」、「ビデノズル」、「温風乾燥ダクト」を順に掃除します。

- ⚠ 注意
- ・歯ブラシでこすらない（キズの原因）
 - ・「おしりノズル」「ビデノズル」「温風乾燥ダクト」を無理やり手で引っ張り出したり、押し戻したりなどの強い力をかけない（故障、動作不良の原因）

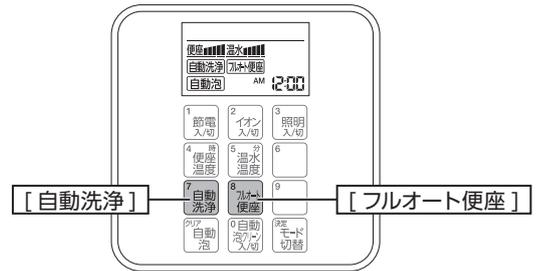
- ✎ 補足
- ・[止] を押すとノズルを戻せます。
 - ・ノズルが出ている状態で着座センサーが検知すると、ノズルが戻ります。
 - ・「おしりノズル」「ビデノズル」の先端は交換できます。（※ 54 ページ）

動画で確認

ノズル / 温風乾燥ダクトのお手入れ

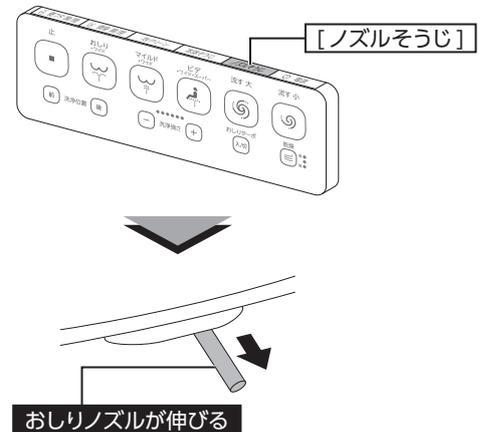


1 設定リモコンで、「自動洗浄」と「フルオート便座」を「切」にする



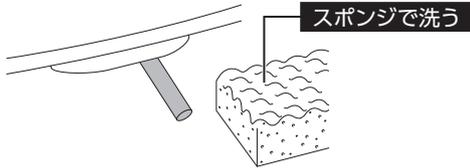
2 便フタと便座を開く

3 「おしりノズル」を出す



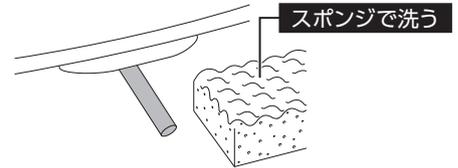
ノズル / 温風乾燥ダクトのお手入れ

4 スポンジで洗う



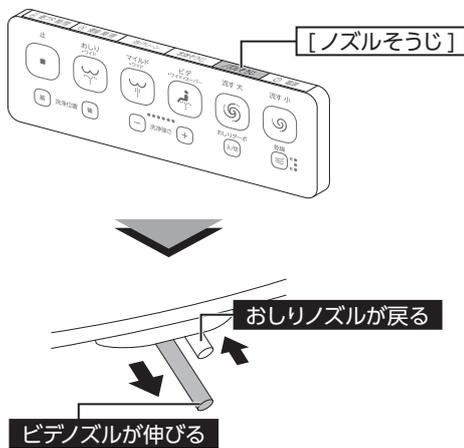
- ✍ 補足
- ・続けて掃除をする場合は、もう一度[ノズルそうじ]を押してください。
 - ・おしりノズルが伸びる前にノズルシャッターを約3秒間洗浄します。
 - ・「おしりノズル」だけを掃除する場合は、[止]を押してください。「おしりノズル」が戻ります。
 - ・「おしりノズル」が戻るときに少しだけ前に数秒間出てから戻ります。
 - ・「おしりノズル」は約5分たつと自動で戻ります。

6 スポンジで洗う

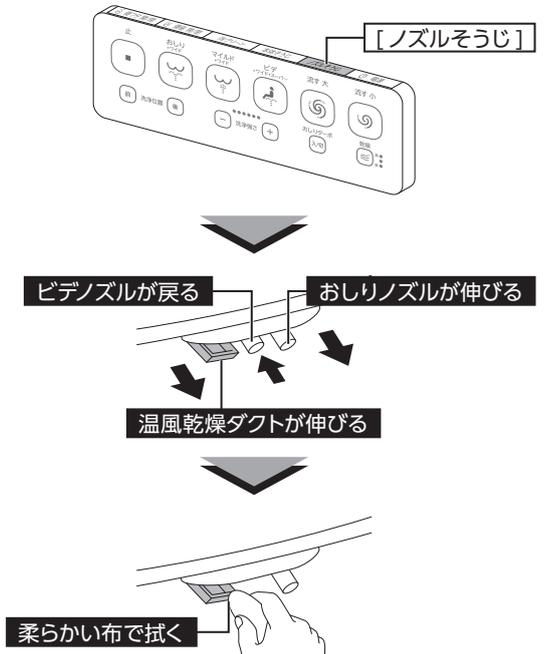


- ✍ 補足
- ・続けて掃除をする場合は、もう一度[ノズルそうじ]を押してください。
 - ・「ビデノズル」だけを掃除する場合は、[止]を押してください。「ビデノズル」が戻ります。
 - ・「ビデノズル」が戻るときに少しだけ前に数秒間出てから戻ります。
 - ・「ビデノズル」は約5分たつと自動で戻ります。

5 「ビデノズル」を出す



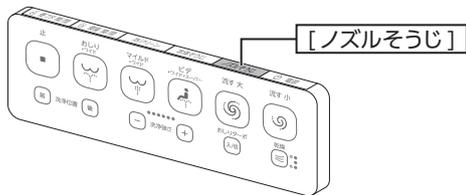
7 「温風乾燥ダクト」を柔らかい布で拭く



- ✍ 補足
- ・「温風乾燥ダクト」は約5分たつと自動で戻ります。
 - ・[止]を押すと「ノズルシャッター」の洗浄をせず、「おしりノズル」と「温風乾燥ダクト」が戻ります。

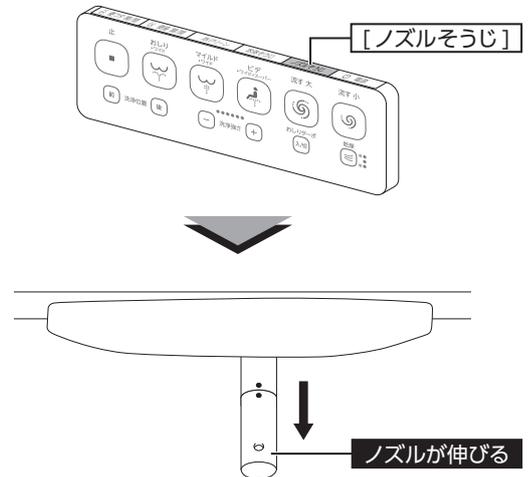
ノズル / 温風乾燥ダクトのお手入れ

8 「おしりノズル」と「温風乾燥ダクト」を戻す



- 補足
- ・ [止] を押しても「おしりノズル」と「温風乾燥ダクト」は戻ります。
 - ・ 「おしりノズル」は伸びた後、戻ります。
 - ・ [ノズルそうじ] を押して「おしりノズル」と「温風乾燥ダクト」を戻した場合は、戻した後に「ノズルシャッター」を約3秒間洗浄します。

3 ノズルを出す



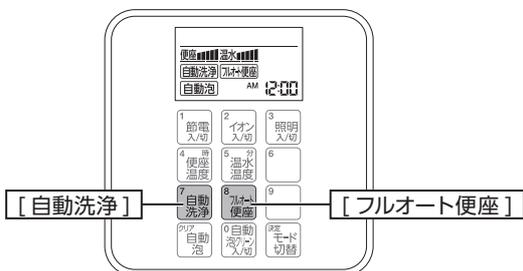
- 補足
- ・ 「ビデノズル」を交換する場合は、もう一度 [ノズルそうじ] を押してください。

ノズル先端を交換する

ノズル先端の汚れが落ちない場合は、先端のみ交換できます。

- 補足
- ・ お求めは、別売品の購入方法をご参照ください。(P.99 ページ)

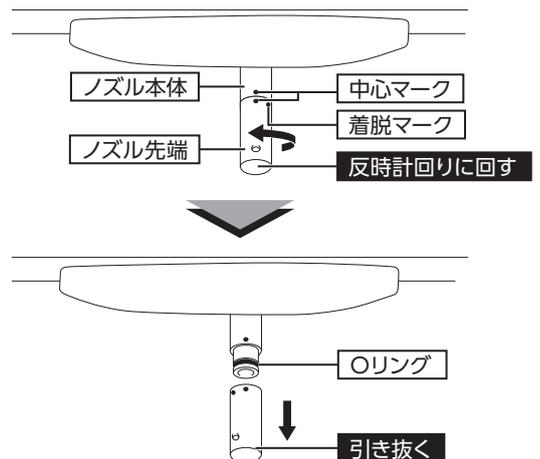
1 設定リモコンで、「自動洗浄」と「フルオート便座」を「切」にする



2 便フタと便座を開く

4 ノズル先端を取り外す

- 補足
- ・ ノズルを少し引き出すようにして、ノズル奥側を手でおさえてください。

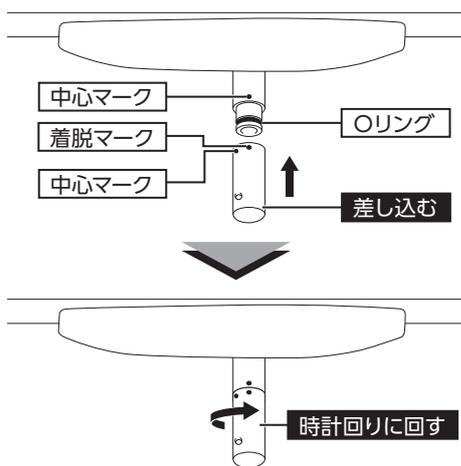


- 注意
- ・ Oリングを傷つけない (漏水の原因)

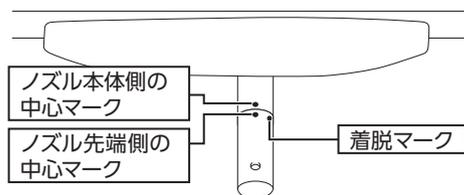
ノズル / 温風乾燥ダクトのお手入れ

5 ノズル先端を取り付ける

- 補足 ・ ノズル先端を取り付ける前にノズルが戻ってしまった場合は、手順 3 に従いノズルを出してください。

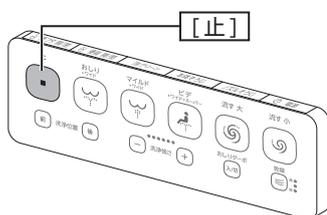


6 結合部を確認する



- 注意 ・ 取り付け後に次のことを確認する
 - ・ ノズル本体と先端の中心マークが合っていること
 - ・ 結合部に隙間がなく、平らになっていること
 (故障のおそれ、シャワー洗浄の角度が変わってしまうおそれ、シャワー使用時などの飛沫のおそれ)

7 ノズルを戻す



ノズルシャッターのお手入れ

ノズルシャッターを取り外して掃除する

お手入れの目安 月に1回

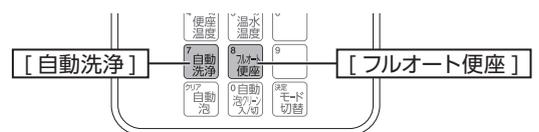
動画で確認

ノズルシャッターのお手入れ



- 注意 ・ 指定されていない洗剤と掃除道具を使用しない (※ 45 ページ)
(傷つきによる機能低下のおそれ)
- 補足 ・ 「おしり洗浄」「マイルド洗浄」「ビデ洗浄」の後に、「ノズルシャッター」を自動洗浄する「シャッタークリーニング機能」が付いています。(※ 40 ページ)
- ・ 脱座後シャッタークリーニング「入」時、便座から立ち上がると「ノズルシャッター」を自動洗浄します。(※ 40 ページ)
- ・ 取り外しにくい場合は、本体を浮かすと取り外しやすくなります。(※ 51 ページ)
- ・ 「ノズルシャッター」は交換できます。(※ 100 ページ)
- ・ 汚れが落ちにくい場合は、50℃～60℃のお湯に漬け置き後、柔らかい布で拭うと落ちることがあります。

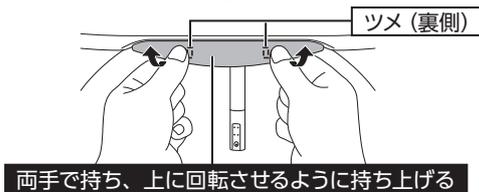
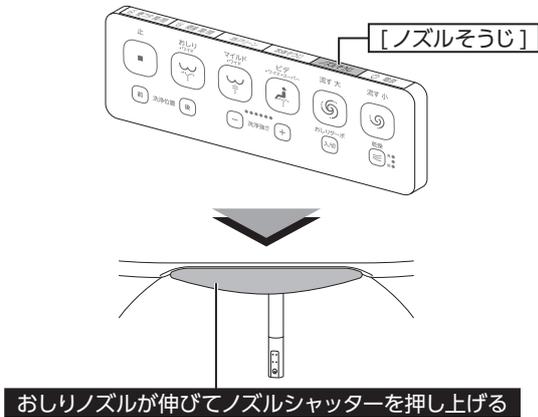
1 設定リモコンで、「自動洗浄」と「フルオート便座」を「切」にする



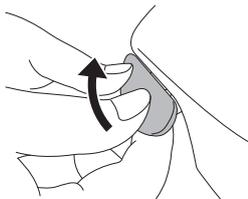
2 便フタと便座を開く

ノズルシャッターのお手入れ

3 「ノズルシャッター」を取り外す



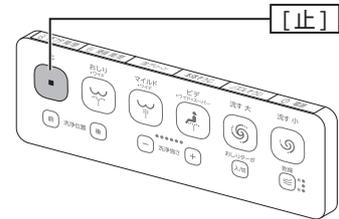
- ✎ 補足
- ・「ノズルシャッター」の裏側にあるツメのあたりを持ちます。
 - ・持ち上げるときに、次の図のように回転させるように持ち上げて外してください。



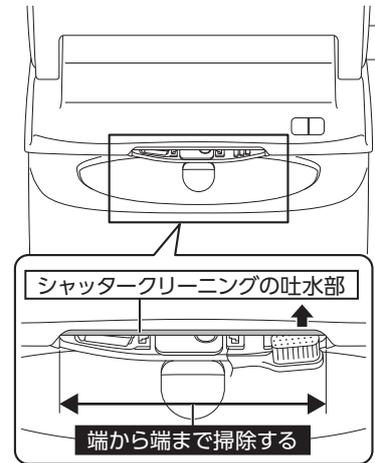
4 柔らかい布に中性洗剤を染み込ませ、水またはぬるま湯で「ノズルシャッター」を拭く

- ⚠ 注意
- ・指定されていない洗剤と掃除道具を使用しない (P. 45 ページ)
 - (傷つきによる機能低下のおそれ)

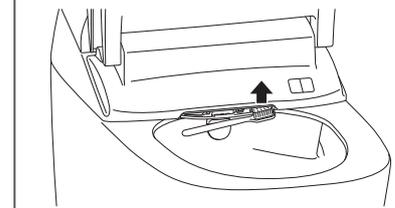
5 「おしりノズル」を戻す



6 歯ブラシで「シャッタークリーニングの吐水部」の穴を端から端まで掃除する

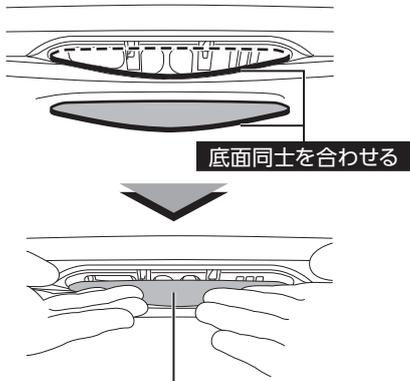


- ✎ 補足
- ・穴はシャッターに水を当てるため下向きに空いています。位置は、動画から確認できます。
 - ・シャッタークリーニングの吐水部に下から掃除道具を押し当てると穴に当たります。
 - ・汚れが取れにくい場合があるため、強めに洗ってください。



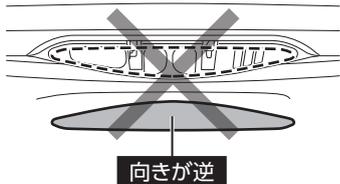
ノズルシャッターの お手入れ

7 「ノズルシャッター」を取り付ける



「カチッ」と音がするまで押し込む

✎ 補足 ・「ノズルシャッター」の向きが逆になると正しく取り付けることができません。



脱臭カートリッジの お手入れ

基本的手入れ

お手入れの目安 月に1回

「脱臭カートリッジ」にホコリや汚れが付着すると、十分な脱臭ができなくなります。

動画で確認

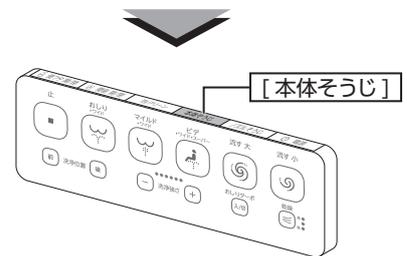
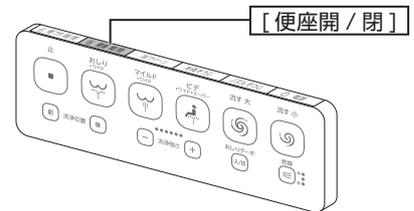
脱臭カートリッジのお手入れ



⚠ 注意 ・「脱臭カートリッジ」を水洗いしない

✎ 補足 ・「脱臭カートリッジ」は交換できます。
(※ 100 ページ)
・「脱臭カートリッジ」の交換目安は、約7年です。
→ 「脱臭カートリッジ」の寿命は、4人家族（男性2人、女性2人）の平均使用時間を基本としています。

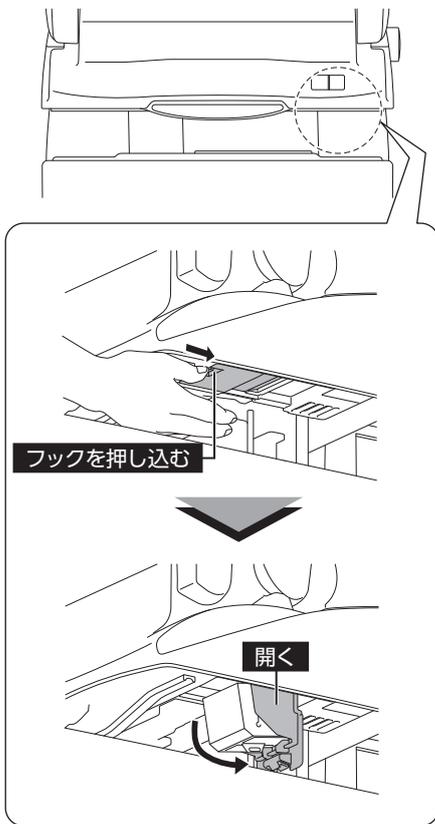
1 便座を開き、本体を浮かす



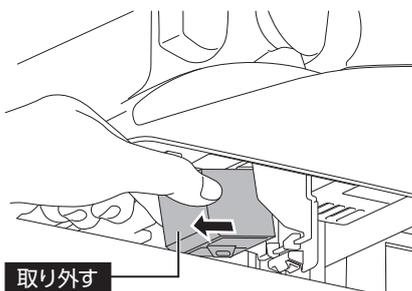
⚠ 注意 ・電動上昇中に手で無理に持ち上げない
(破損の原因)

脱臭カートリッジのお手入れ

2 脱臭カートリッジ取付口フタを開く

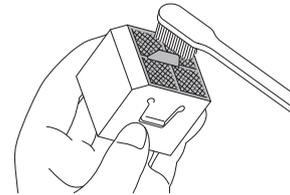


3 「脱臭カートリッジ」を取り外す

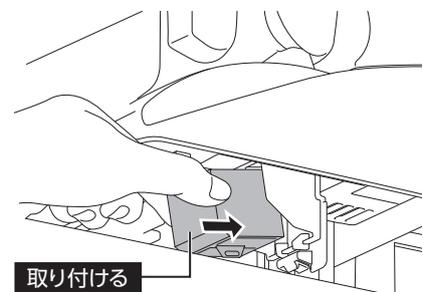


補足 | ・右手で本体機能部を軽く支えながら取り出してください。

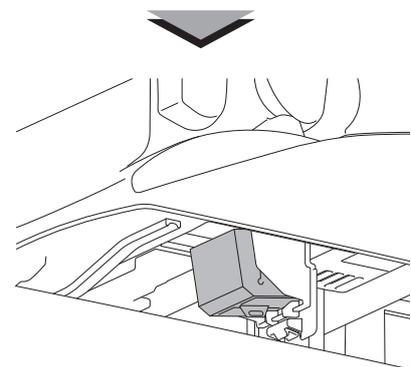
4 フィルターのホコリや汚れを取り除く



5 「脱臭カートリッジ」を取り付ける

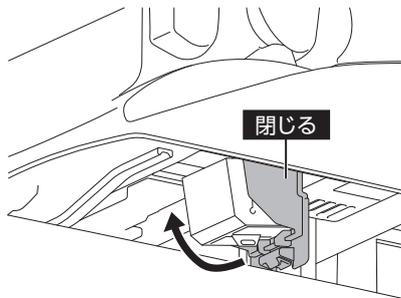


補足 | ・カットしてある面が下になり、つまみが底面にあるように持ってください。



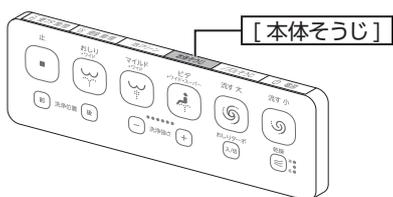
脱臭カートリッジの お手入れ

6 脱臭カートリッジ取付口フタを閉じる



✎ 補足 | ・「カチッ」と音がするまで閉めてください。

7 本体を降ろす



⚠ 注意 | ・電動下降中は本体と便器の間に手を入れない
(けがのおそれ)
・手で無理に押し下げない
(破損の原因)

ストレーナーのお手入れ

ストレーナーを外して掃除する

お手入れの目安 2年に1回

「ストレーナー」は水道水の異物を除去します。長期間使用して、給水時間が長くなったりシャワーの勢いが弱くなり始めたら、「ストレーナー」を掃除してください。

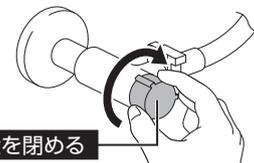
- ✎ 補足
- ・Oリングにキズを付けないように注意してください。Oリングが切れたり、キズが付いたりすると漏水します。
 - ・鋭利な物などで、網にキズを付けないよう注意してください。
 - ・網が破れるとゴミが侵入し故障の原因となります。

動画で確認

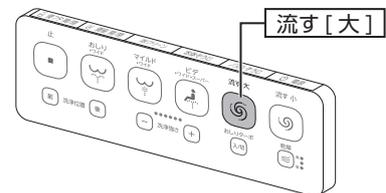
ストレーナーのお手入れ



1 止水栓を閉める



2 水を流す

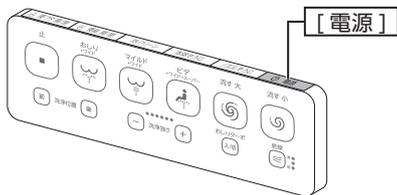


3 水を流した後に給水音がしないことを確認する

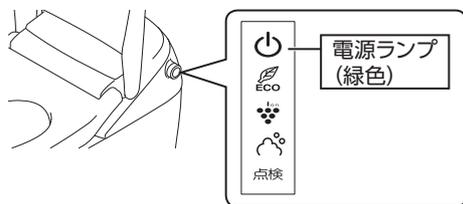
✎ 補足 | ・給水音がする場合は、手順1からやり直してください。

ストレーナーのお手入れ

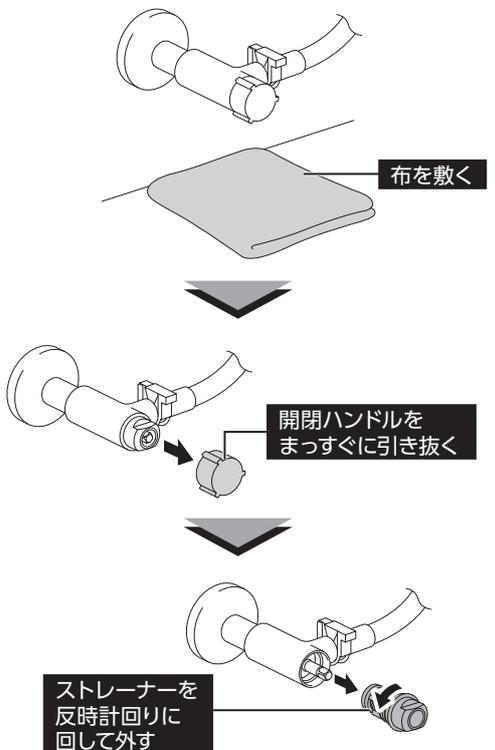
4 電源を「切」にする



5 本体表示部の「電源ランプ」が消灯したことを確認する



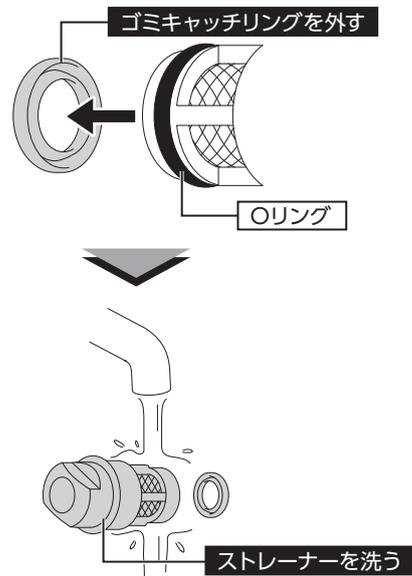
6 ストレーナーを取り外す



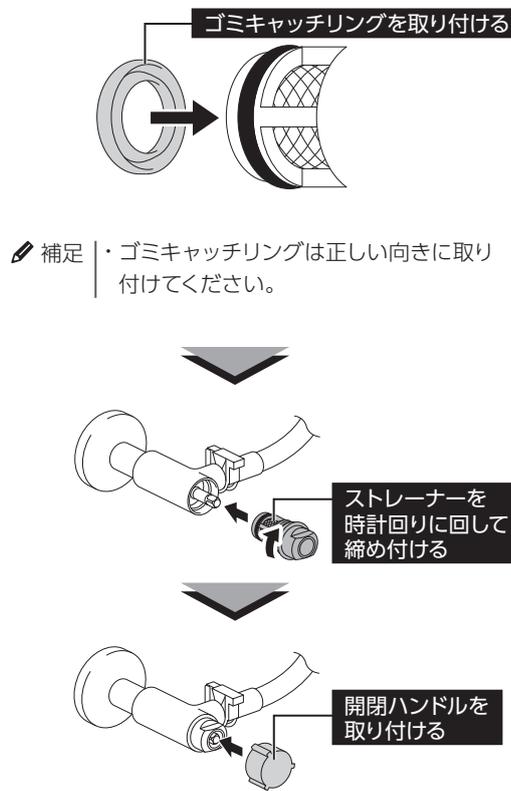
補足 | ストレーナーが固い場合は、工具(スパナ)を使用して外してください。

お願い | 水が噴き出した場合は、開閉ハンドルを付け直してから止水栓を閉めてください。

7 ストレーナーやOリングに付着したゴミを取り除く



8 ストレーナーを取り付ける

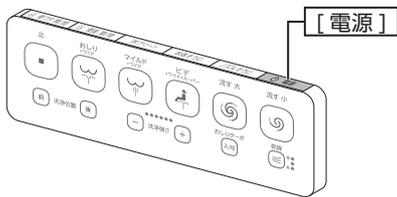


補足 | ゴミキャッチリングは正しい向きに取り付けてください。

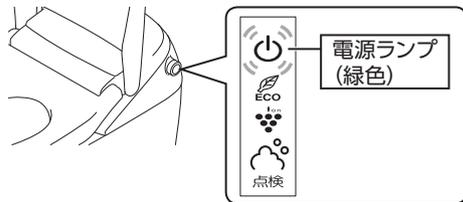
9 ストレーナーがはまっていることを確認する

ストレーナーのお手入れ

10 電源を「入」にする



11 本体表示部の「電源ランプ」が緑色に点灯していることを確認する



12 止水栓を開ける



13 止水栓から水漏れしていないことを確認する

泡タンクのお手入れ

泡タンクを洗う

お手入れの目安 補充液を入れるたび

次の場合は、泡タンクとトイレ本体を洗います。
(※ 70 ページ)

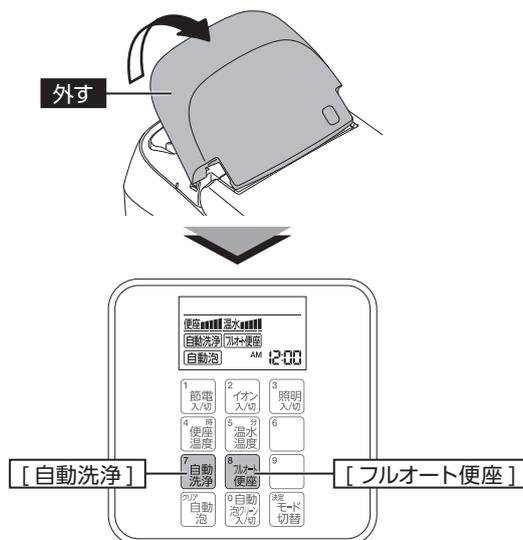
- 入れ替え前と異なる補充液を使用する
- 1ヶ月以上泡クッションまたは泡クリーンを使用しない

動画で確認

泡タンクのお手入れ

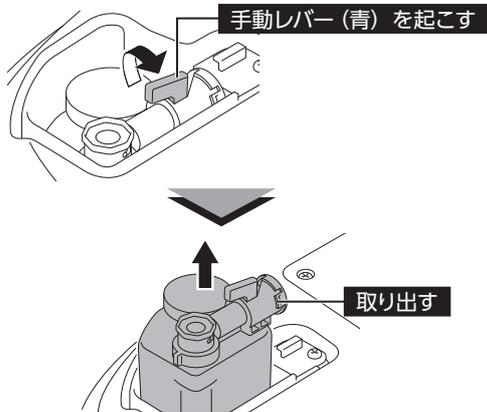


1 設定リモコンで、「自動洗浄」と「フルオート便座」を「切」にする



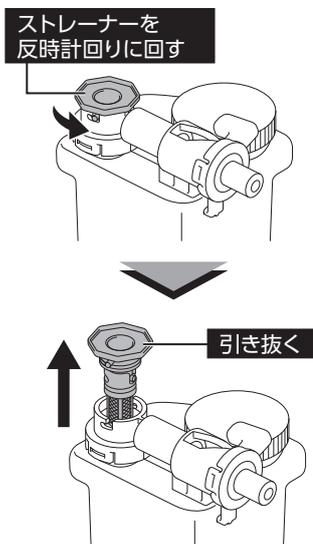
泡タンクのお手入れ

2 泡タンクをトイレ本体から取り出す



補足 | 補充液がたれた場合は、柔らかい布で拭き取ってください。

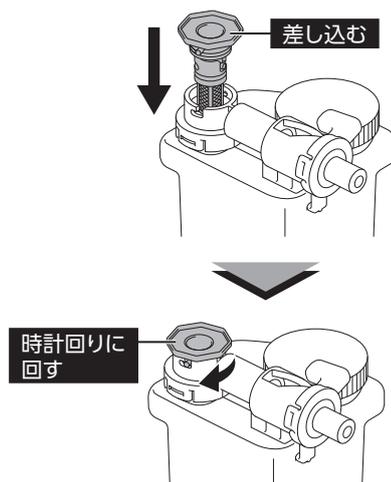
3 泡タンクからストレーナーを取り外す



4 ストレーナーを洗う



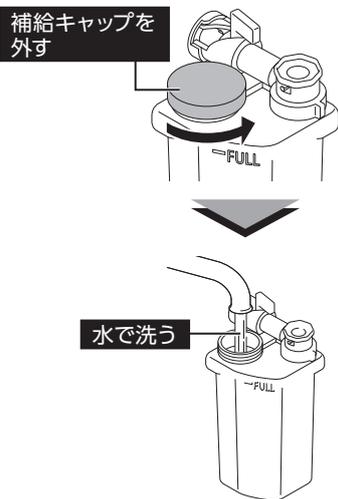
5 ストレーナーを泡タンクに取り付ける



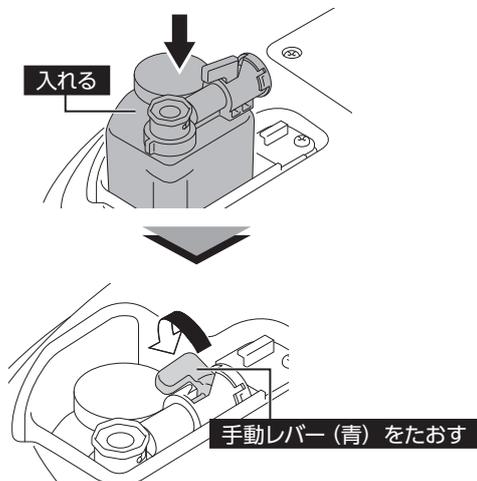
6 ストレーナーがはまっていることを確認する

泡タンクのお手入れ

7 泡タンクを水洗いする

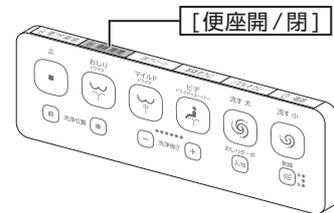


8 補充液を入れ、泡タンクをトイレ本体に取り付ける

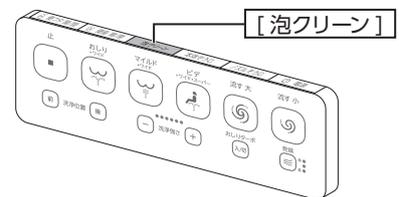


9 トップカバーをトイレ本体に取り付ける

10 便座を開く



11 壁リモコンの[泡クリーン]を2秒以上押す



12 約1分後に便器に泡が出たことを確認する

- 補足
- ・泡が出ない場合は、壁リモコンの流す[大]を押してから、[泡クリーン]を2秒以上押ししてください。

停電したとき

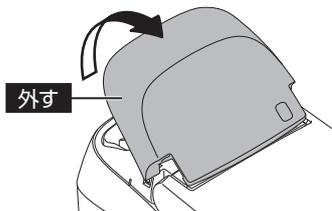
手動で水を流す

動画で確認

停電時の便器洗浄

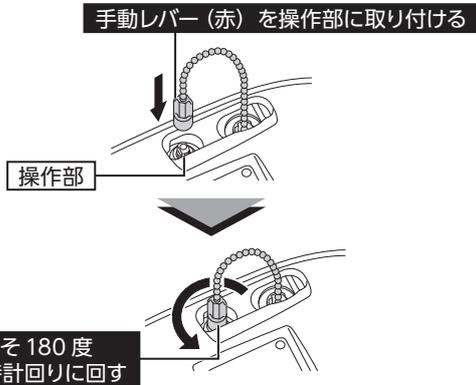


1 トイレ本体のトップカバーを取り外す

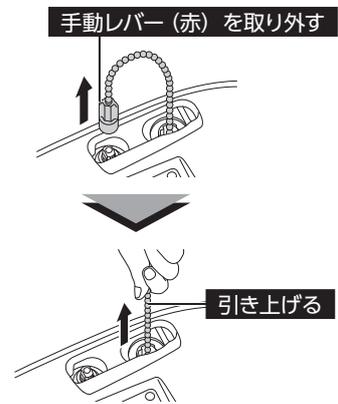


2 便フタと便座を開ける

3 便鉢内に給水する

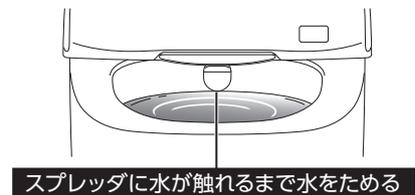


4 便鉢内に水をためる



- 補足 ・手動レバー (赤) を引き上げている間、水位が上がります。便鉢内の水位が上がらない場合は、引き上げる力を強くしてください。
- ・手動レバー (赤) を引き上げ続けると、便器から水があふれます。

5 引き上げたまま、便鉢内の水位を確認する



6 水を流す



停電したとき

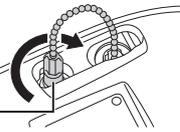
7 30秒待って、便鉢内の水をためる

通常の水位まで
水がたまっている
ことを確認する

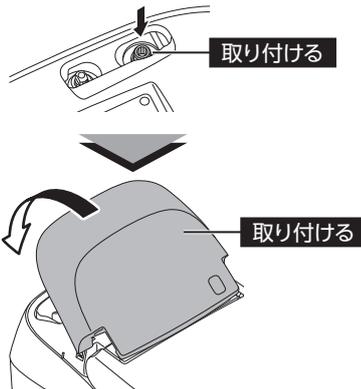


8 便器内への給水を止める

給水が止まるまで
時計回りに回す



9 手動レバー（赤）とトップカバーを元に戻す



断水したとき

バケツで水を流し込む

動画で確認

断水時の便器洗浄



補足 | 排水管に汚物が残ることを防止するため、2～3回の使用に1度は、バケツ2杯程度の水を流してください。

1 バケツ1杯（5L～6L）の水を一気に流し込む



注意 | コンセント部分に水をかけない（漏電・故障のおそれ）

2 汚物が流れたことを確認する

補足 | 汚物が流れない場合は、もう一度より早く、一気に水を流し込んでください。

3 3L～4Lの水を便器内に注ぐ

凍結しそうなき

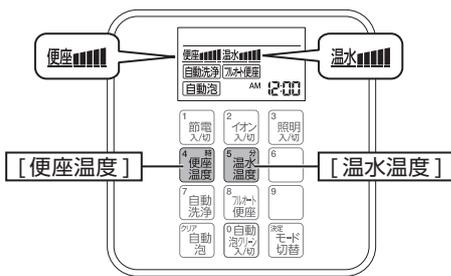
凍結を防止する

冷え込みが厳しい場合は、トイレ本体内の水が凍結し、破損することがあります。

- ✎ 補足
- ・あたためて凍結を防止する (※本ページ)
 - ・間欠流動方式で凍結を防止する (※ 67 ページ)
 - ・水抜き方式で凍結を防止する (※ 68 ページ)

あたためて凍結を防止する

1 温水温度・便座温度を「高」にする

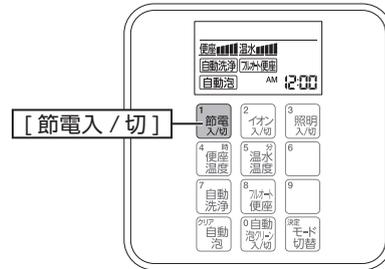


- ✎ 補足
- ・便座温度の設定方法 (※ 25 ページ)
 - ・温水温度の設定方法 (※ 28 ページ)

2 便フタを閉じる

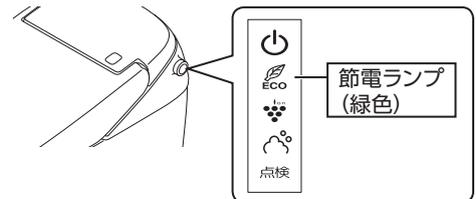


3 節電を解除する



- ✎ 補足
- ・節電の設定方法 (※ 37 ページ)

4 「節電ランプ」が消灯したことを確認する



5 室内をあたためる

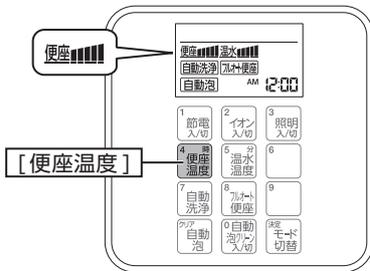
凍結しそうなとき

間欠流動方式で凍結を防止する

使用していない間、3分間隔でシャッター部、および便器部より水を排出します。また、水温が約2℃以下になった場合、3分ごとにシャワートイレ本体より約1分間、水を排出します。

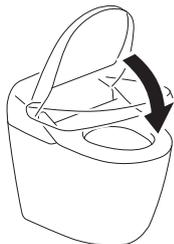
✎ 補足 | 間欠流動を「入」にしていると泡クリーンが作動しません。

1 便座温度を「高」にする

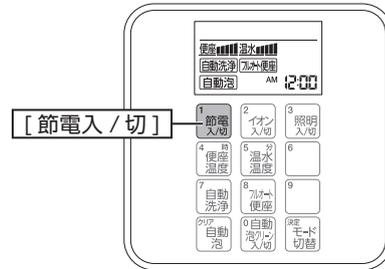


✎ 補足 | 便座温度の設定方法 (P.25 ページ)

2 便フタを閉じる

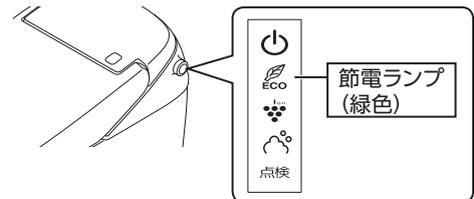


3 節電を解除する



✎ 補足 | 節電の設定方法 (P.37 ページ)

4 「節電ランプ」が消灯したことを確認する



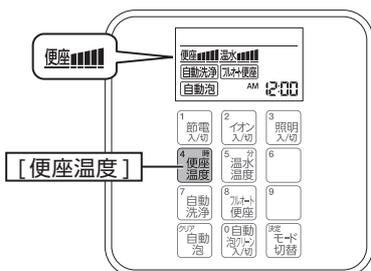
5 設定リモコンの「コード入力モード」で「0813」を入力する

✎ 補足 | コード入力手順 (P.17 ページ)

凍結しそうなとき

水抜き方式で凍結を防止する

1 便座温度を「高」にする

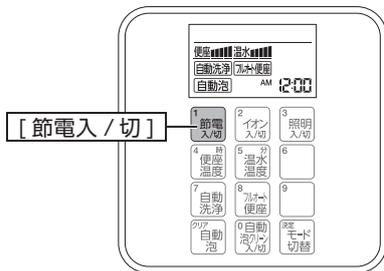


補足 | 便座温度の設定方法 (P.25 ページ)

2 便フタを閉じる

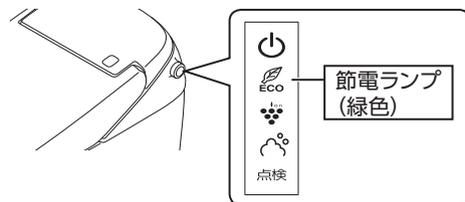


3 節電を解除する



補足 | 節電の設定方法 (P.37 ページ)

4 「節電ランプ」が消灯したことを確認する



5 建物の水抜栓を操作して、配管内の水を抜く

注意 | 水抜栓を操作する場合は、止水栓を閉めない

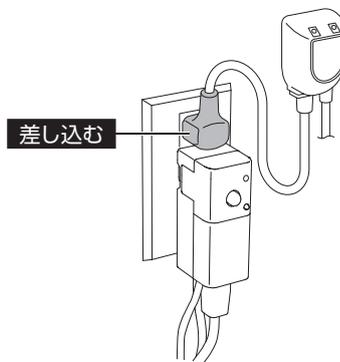
補足 | 水抜栓の詳しい操作方法は、水抜栓の取扱説明書をご参照ください。

6 トイレ本体の水を抜く

補足 | 水抜きの手順は「長期間使用しないとき」の「水抜きをする」の手順1~7をご参照ください。(P.72 ページ)

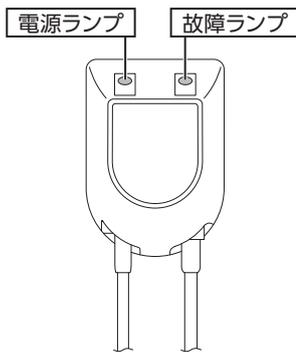
■ヒーター付便器の場合

7 ヒーターコントローラーの電源プラグをコンセントに差し込む



凍結しそうなき

- 8** ヒーターコントローラーの「電源ランプ」が点灯、「故障ランプ」が消灯していることを確認する



- ⚠ 注意
- ・ 給水ホースに熱湯や熱風をかけない (破損の原因)
 - ・ 故障ランプが点灯した場合、電源プラグをコンセントから抜き、お求めの取扱店または LIXIL 修理受付センターへ連絡してください。
- ✍ 補足
- ・ 給水ホースや給水接続部が凍結し、シャワーが噴出しない場合は、温かいお湯に浸した布などで給水ホースや給水接続部を温めてゆっくり解凍するか、または室内を暖めて自然解凍を待ってください。
 - ・ 室内温度が低いと、解凍に時間がかかることがあります。

- 9** 止水栓部から水漏れしていないことを確認する

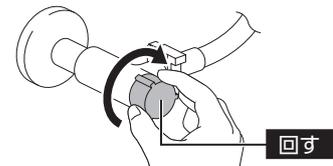
- ✍ 補足
- ・ 次にトイレを使用する前には、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから「ご使用前の準備と確認」の「はじめてトイレをご使用になる前に」の手順に従ってください。(※ 18 ページ)

長期間使用しないとき

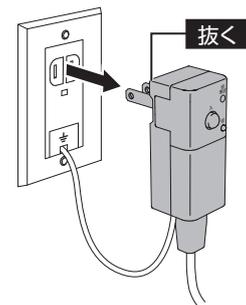
基本的な対応

故障が発生した場合に、被害を大きくないように次の手順を行ってください。

- 1** 止水栓を閉める



- 2** 電源プラグをコンセントから抜く



長期間使用しないとき

泡タンクと本体を洗浄する

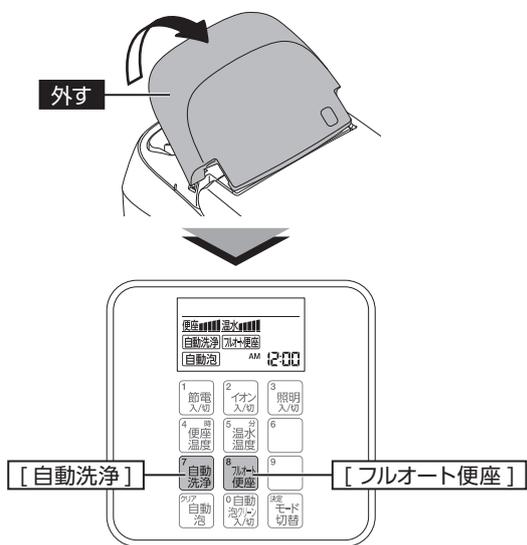
泡クリーン・泡クッションを1ヶ月以上使用しない場合、以下の手順で泡タンクと本体を洗浄してください。

動画で確認

泡タンクと本体のお手入れ



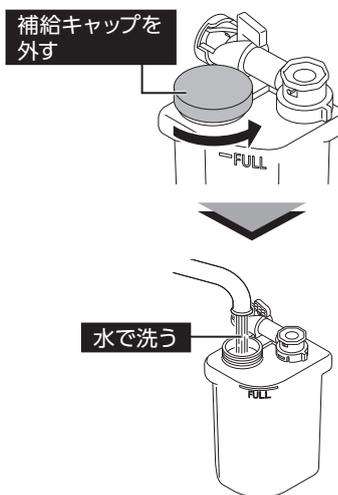
1 設定リモコンで、「自動洗浄」と「フルオート便座」を「切」にする



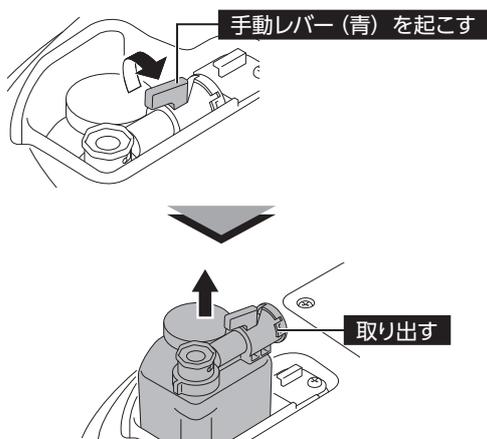
2

- △ 注意
- ・皮膚に刺激を受ける可能性があるため、泡クリーン専用洗剤が手に付いた際は十分洗い流してください。
(皮膚の炎症のおそれ)
 - ・泡クリーン専用洗剤が垂れた場合は、すぐにやわらかい布でふき取ってください。
(変色・くもりの原因)

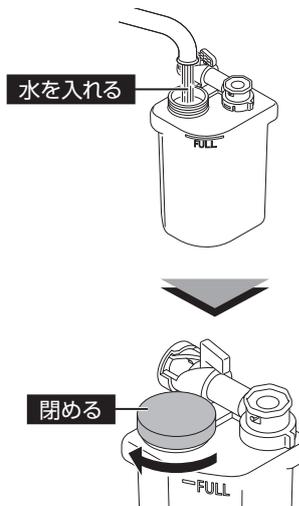
3 泡タンクを水洗いする



2 泡タンクをトイレ本体から取り出す



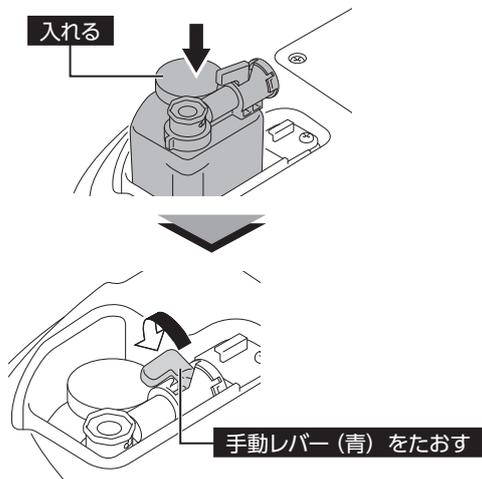
4 泡タンクに水を入れる



- △ 注意 | 水は「FULL」のライン以上入れない

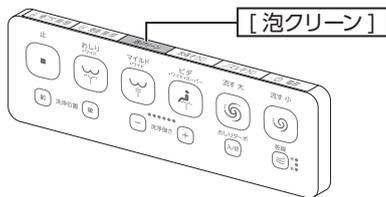
長期間使用しないとき

5 泡タンクをトイレ本体に取り付ける



6 トイレの便フタを開く

7 壁リモコンの [泡クリーン] を 2 秒以上押す



8 約 1 分後に便器に水が出たことを確認する

9 壁リモコンの流す [大] を押してから、[泡クリーン] を 2 秒以上押す

10 約 1 分後に、便器に水が出たことを確認する

✎ 補足 | ・これで本体内部の洗浄が完了します。

11 トイレの便フタを閉じる

12 泡タンクを取り出し、中の水を空にする

13 泡タンクをトイレ本体に取り付ける

14 トップカバーをトイレ本体に取り付ける

15 トイレの便フタを開く

16 壁リモコンの流す [大] を押してから、[泡クリーン] を 2 秒以上押す

17 約 1 分後に便器に水が出たことを確認する

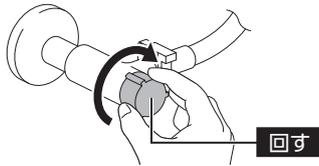
- ✎ 補足
- ・これで本体内部の水抜きが完了します。
 - ・次にトイレを使用する前には、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから「ご使用前の準備と確認」の「はじめてトイレをご使用になる前に」の手順に従ってください。(P. 18 ページ)
 - ・泡クッションおよび泡クリーンを使用する場合は、泡タンクに補充液を入れてください。(P. 35 ページ)

長期間使用しないとき

水抜きをする

旅行で長期間不在にする場合、または別荘に設置している場合は、以下の手順で水抜きをしてください。

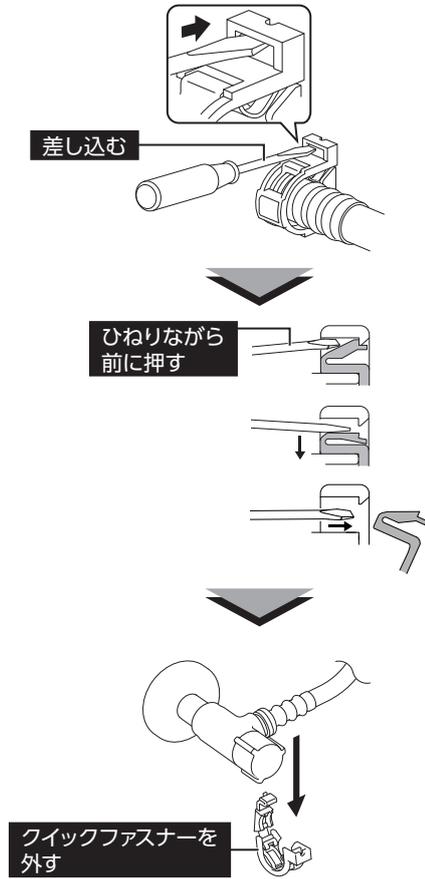
1 止水栓を閉める



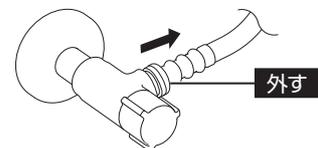
2 設定リモコンの「コード入力モード」で「0907」を入力する

- 補足
- ・コード入力手順 (※ 17 ページ)
 - ・本体の残水を抜きます。

3 給水ホースのクイックファスナーを取り外す



4 給水ホースを取り外し、残水を抜く



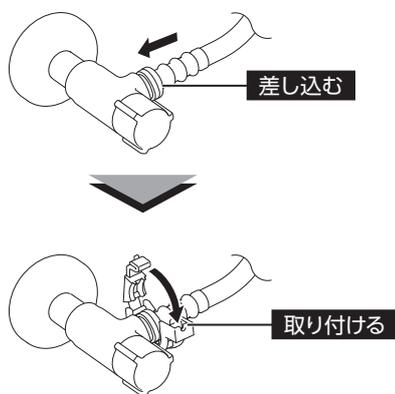
- 補足
- ・水抜き動作後も、給水ホースの中には残水があります。

長期間使用しないとき

5 便器から出る水が止まるのを待つ

- ✍ 補足 | ・機種や使用環境によって、約1分～15分かかる場合があります。

6 給水ホースとクイックファスナーを取り付ける

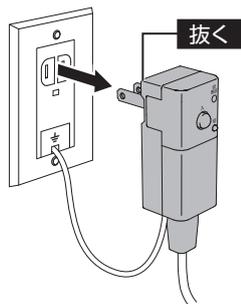


- ✍ 補足 | ・クイックファスナーは「カチッ」と音がするまでツメを差し込む

7 給水ホースとクイックファスナーが接続されていることを確認する

- ✍ 補足 | ・クイックファスナーは、回して確認してください。
・給水ホースは、軽く引いて確認してください。

8 電源プラグをコンセントから抜く



- ✍ 補足 | ・水抜き後、初めての便器洗浄で配管内の空気を抜くため、流れ方が普段と異なります。

9 止水栓部から水漏れしていないことを確認する

■凍結のおそれがある場合

便器内の水を抜き、不凍液やバスタオルで排水口をふさいでください。

- ⚠ 注意 | ・不凍液はそのまま流さず回収する
(浄化槽への悪影響、環境汚染のおそれ)
・排水口は確実にふさぐ
(異臭の発生、害虫の侵入のおそれ)

■凍結のおそれがあり、水抜栓式便器を使用している場合

これまでの手順に加えて、建物の配管から水を抜いてください。(P.68 ページ) その後、止水栓を開いてください。

■再び使用するとき

次にトイレを使用する前には、必ず電源プラグをコンセントに差し込んでから「ご使用前の準備と確認」の「はじめてトイレをご使用になる前に」の手順に従ってください。(P.18 ページ)

- ✍ 補足 | ・水抜き操作をした後、初めて便器洗浄する場合、洗浄ボタンを押してから約4分間、初期動作を行います。初期動作中は普段とは違う水の流れになりますが、故障ではありません。

リモコンの電池を交換するとき

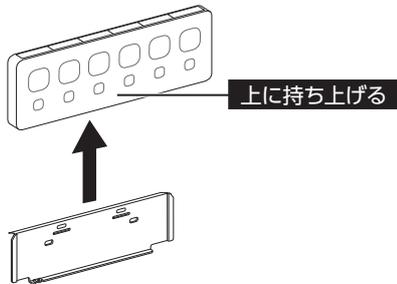
リモコン電池切れについて

リモコンの電池が消耗すると、「電池表示」が点滅します。電池を交換してください。

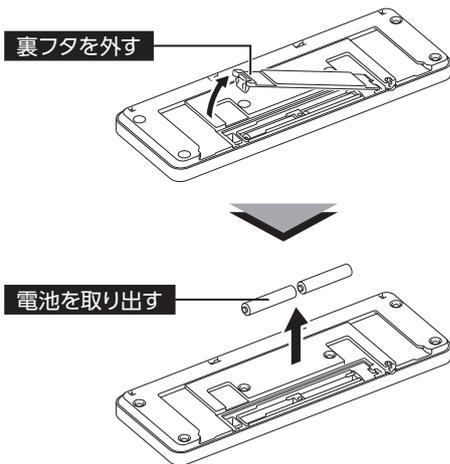
✎ 補足 | 壁リモコンの場合、ボタンを操作するたびに一定時間点滅します。

壁リモコンの電池を交換する

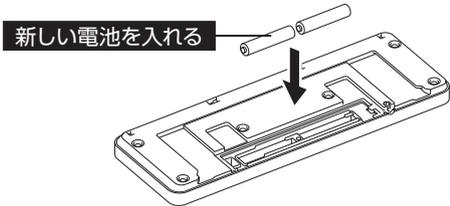
1 壁リモコンをホルダーから外す



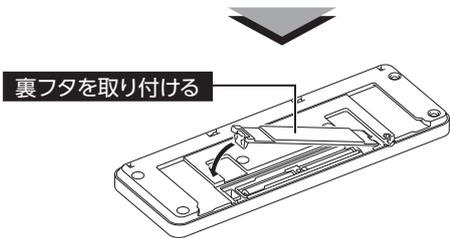
2 電池を取り出す



3 新しい電池を入れる

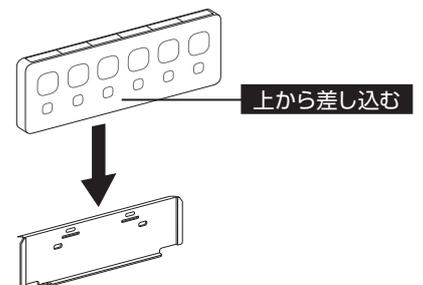


✎ 補足 | 1.5V アルカリ乾電池 単四形を 2 本使用します。



✎ 補足 | 必ず裏フタのツメをひっかけて取り付けてください。

4 壁リモコンをホルダーに差し込む

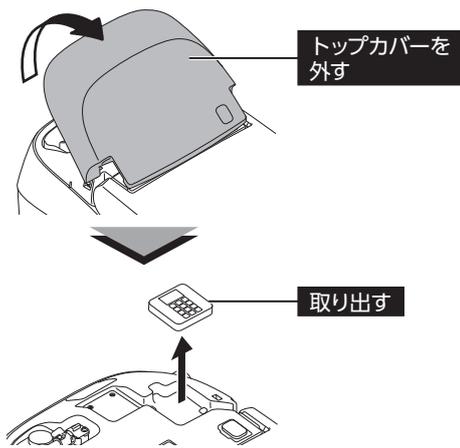


リモコンの電池を交換するとき

設定リモコンの取り出し / 取り外し

■トイレ本体に格納してある場合

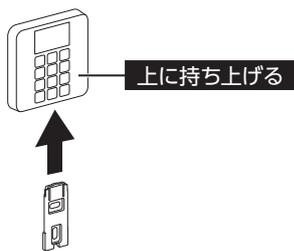
1 設定リモコンを取り出す



補足 | ・再度トイレ本体に格納する場合は、逆の手順で格納します。

■壁に取り付けている場合

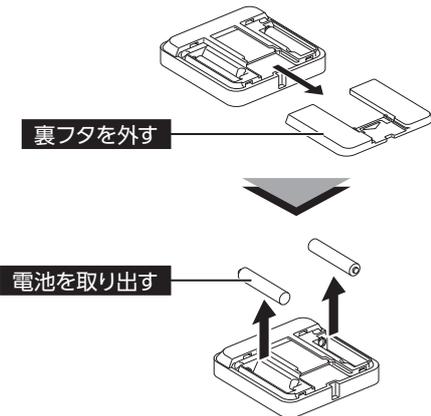
1 設定リモコンをホルダーから外す



補足 | ・再度壁に取り付ける場合は、逆の手順で上からホルダーに差し込みます。

設定リモコンの電池を交換する

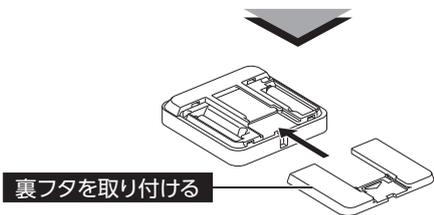
1 電池を取り出す



2 新しい電池を入れる



補足 | ・1.5V アルカリ乾電池 単四形を 2 本使用します。



よくあるお問い合わせ

簡単に故障が直る場合がありますので、修理を依頼される前に次の項目を確認してください。
 確認しても故障が直らない場合は、お求めの取扱店または LIXIL 修理受付センターにご相談ください。
 保証期間内でも有料になることがありますので、下記項目や保証書の記載内容をよく確認してください。

- ✎ 補足
- ・「★」マークは、インテリアリモコンをご使用する場合のリモコン取扱説明書の参照先です。スマートリモコンの場合、リモコンの取扱説明書の処置ページと同じ項目をご参照ください。
 - ・各部の名称 (☞ 12,13,14,15 ページ)

全機能

現象	原因	処置	処置ページ
すべての機能が動作しない (本体表示部の電源ランプが点灯しない)	電源が「切」(電源表示消灯)になっている。	壁リモコンの[電源]を押してください。	14
	漏電している。(電源プラグの表示ランプが点灯している。)	電源プラグのリセットボタンを押してください。それでもランプが点灯する場合は、漏電しています。電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。	97, 裏表紙
	100V 以外の電圧がかかっている。	電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。	裏表紙
リモコンのボタンを押しても動作しない (本体表示部の電源ランプは点灯している)	リモコンの電池が消耗している。(電池表示点滅*) ※ 部屋の広さ、壁の仕上げや色(特に黒っぽい色)などにより、電池表示が点滅する前に使用できなくなる場合があります。(信号が弱くなるため)	新しい電池に交換してください。	74
	壁リモコン・スマートリモコンの場合、シャワートイレやリモコンの近くに金属物を置いている。	金属物を移動してください。	—
	壁リモコン・スマートリモコンのペアリング登録ができていない。	壁リモコンのペアリング登録設定をしてください。	14
	設定リモコン・インテリアリモコンの場合、リモコンの送信部、または受光部を体で遮っている。	リモコンをホルダーから外し、リモコンの送信部を受光部に向けて[止]を押してください。「ピー」という音が鳴った場合は、商品の異常ではありません。	—

よくあるお問い合わせ

全機能 (つづき)

現象	原因	処置	処置ページ
リモコンのボタンを押しても動作しない (本体表示部の電源ランプは点灯している)	設定リモコン・インテリアリモコンの場合、リモコンの送信部、または受光部が汚れているか、水が付いている。	汚れや水を取り除いてください。	—
	設定リモコン・インテリアリモコンの場合、インバーター照明を使用している。	照明を消して動作を確認してください。正常に動作した場合は、商品の異常ではありません。	—
	設定リモコン・インテリアリモコンの場合、リモコンの受光部に太陽光が当たっている。	太陽光が直接当たらないようにしてください。	—
	インテリアリモコンの場合、リモコンの液晶部に「OFF」と表示されている。	[電源]を押して、リモコン電源を「ON」にしてください。	—
	スマートフォンと通信している。	スマートフォンとの通信を切断してください。	41

おしり洗浄・マイルド洗浄・ビデ洗浄

現象	原因	処置	処置ページ
シャワーが出ない	ストレーナーが目詰まりしている。	ストレーナーを掃除してください。	59
	水道圧が低い。	洗浄強さ[+]を押してください。	26
	洗浄強さが最弱付近になっている。		
	着座センサーが検知していない。	肌が直接触れるように便座に座ってください。	9
	シャワートイレへの給水温度が高い。	故障ではありません。配管凍結防止ヒーターなどにより給水温度が約40℃以上になった場合、配管内の高温水が抜けるまでシャワーが出ないことがあります。この場合は便器洗浄などをして配管内の高温水を抜き、もう一度おしり・ビデなどのボタンを押してください。またこの現象が繰り返し起こる場合には、配管凍結防止ヒーターなどの使用方法を見直してください。	—

よくあるお問い合わせ

おしり洗浄・マイルド洗浄・ビデ洗浄 (つづき)

現象	原因	処置	処置ページ
シャワーが出ない	便器を洗浄している。	故障ではありません。便器洗浄を優先しています。便器洗浄終了後、再度おしり・ビデなどのボタンを押してください。	25
	使用中に電源を切った。	電源を入れ直してください。	—
シャワーが出るまでに時間がかかる	シャワートイレへの給水温度が低い。	故障ではありません。給水温度が低い冬期など温水を出す準備をするために、シャワーが出るまでの時間が長くなる場合があります。	9
以前使用していた機種よりも、シャワーが出るまでに時間がかかる	他機種からの買い替えの場合、交換前のものと製品の構造が異なるため、交換前のものに比べてシャワーが出るまでの時間が長くなる場合があります。製品の特性であり、故障ではありません。		—
シャワーが温かくない	温水温度が低く設定されている。	温水温度を適当な温度に調節してください。	28
	シャワートイレへの給水温度が低くなっている。	故障ではありません。冬期など給水温度が低くなると、温水温度が少し低くなる場合があります。	—
シャワーがうまく当たらない	他機種からの買い替えの場合、交換前のものと製品の構造が異なるため、交換前のものに比べてシャワーの当たる位置に違いが感じられる場合があります。製品の特性であり、故障ではありません。		—
シャワーが弱い	洗浄強さが「弱」になっている。	洗浄強さの[+]を押してください。	26
	ストレーナーが目詰まりしている。	ストレーナーを掃除してください。	59
	水道圧が低い。	洗浄強さの[+]を押してください。	26
ノズルそうじが作動しない	本体をリフトアップした状態でノズルそうじの操作している。	本体を元に戻した状態でノズルそうじの操作をしてください。	52
	止水栓が閉じている。	止水栓を開けてください。	18
シャワーの向きがおかしい	ノズル先端の向きが正しくない。	ノズル先端を正しい向きに取り付けてください。	54

よくあるお問い合わせ

おしり洗浄・マイルド洗浄・ビデ洗浄 (つづき)

現象	原因	処置	処置ページ
以前使用していた機種シャワーと異なる	他機種からの買い換えの場合、製品の構造が異なるため、交換前のものに比べて以下のような場合があります。 ・シャワーが出るまでの時間が長い ・シャワーがあたる位置、角度に違いが感じられる ・シャワーが強く感じられる、または弱く感じられる そのような場合は製品の特性であり、故障ではありません。		—
ノズルが出てこない・ノズルが出っぱなしになっている	使用中に電源を切った。	電源を入れ直してください。	—
ノズル・ノズルシャッターに汚物が付着する	故障ではありません。ノズル洗浄・シャッタークリーニング機能は、汚物の付着を完全に防ぐ機能ではありません。定期的なお手入れが必要です。		52,55
シャッタークリーニングの飛沫が多い	故障ではありません。ノズルシャッターに付着した汚物を落とすために勢いよく水を流す必要があり、水が跳ねる場合があります。設定を「切」にすることもできます。		40
ノズル洗浄・シャッター洗浄の音が大きい	故障ではありません。作動時に少し大きな音が出ます。設定を「切」にすることもできます。作動時の音を動画で確認いただけます。		40

暖房便座

現象	原因	処置	処置ページ
便座が温かくない	便座温度が低く設定されている。	便座温度を適当な温度に調節してください。	25
	節電機能が作動している。	節電を解除してください。	37
	便座が水で濡れていたり汚れていたりする。	便座を掃除してください。水や汚れによって着座センサーが誤検知する場合があります。1時間以上検知し続けると暖房便座が自動的に「切」の状態になります。	46

よくあるお問い合わせ

暖房便座 (つづき)

現象	原因	処置	処置ページ
長く座っていると便座がぬるくなる	便座ヒーターオート OFF 機能が働いている。	便座ヒーターオート OFF 機能を解除してください。	25
	1 時間以上便座に座っている。	便座から一度立ち上がり、座り直してください。1 時間以上座り続けると、暖房便座が自動的に「切」の状態になります。	9
便座の側面が冷たい	便座の暖房機能は、便座上面を温めることを目的としているため、側面に触れると冷たく感じる場合があります。製品の特性であり、故障ではありません。		—

脱臭

現象	原因	処置	処置ページ
脱臭ファンが回りっぱなしになる	便座が水で濡れていたり汚れていたりする。	便座を掃除してください。水や汚れによって着座センサーが誤検知する場合があります。	46
	鉢内除菌が「入」になっている。	故障ではありません。鉢内除菌は 45 分 ON、15 分 OFF の断続運転をします。脱臭ファンは脱座後 1 分間動作します。設定を「切」にすることもできます。	32
脱臭ファンが回らない	2 時間以上便座に座っている。	便座から一度立ち上がり、座り直してください。2 時間以上検知し続けると、脱臭ファンが自動的に「切」の状態になります。	—
脱臭効果が弱くなった (においが気になる)	脱臭カートリッジにホコリや汚れが付着している。	脱臭カートリッジを掃除してください。	57
	長期間使用している。	脱臭カートリッジを交換してください。	100

よくあるお問い合わせ

便器洗浄

現象	原因	処置	処置ページ
自動で便器洗浄しない	フルオート便器洗浄が「切」になっている。	フルオート便器洗浄を「入」にしてください。	29 ★便器洗浄
水の流れが悪いまたは、汚物がよく残る	トイレットペーパーを多めに流している。	大洗浄で流してください。紙をたくさん使用した場合、小洗浄では紙が流れない場合があります。一度に流すトイレットペーパーの量は、大洗浄では5m程度を目安にしてください。	8
	泡残りがある状態で使用している。	故障ではありません。泡がなくなるまで待つか、もう一度便器洗浄してください。泡の上に紙などが乗ってしまうと、流れきらない場合があります。	—
便器洗浄しない	ストレーナーが目詰まりしている。	ストレーナーを掃除してください。	59
	給水ホースが折れている。	LIXIL 修理受付センターへご連絡ください。	裏表紙
	止水栓が十分開いていない。	止水栓を十分に開けて使用してください。	18
	便器洗浄中に止水栓を開けた。	コード入力モードで「0907」を入力し、リモコンの流す[大]を押してください。	18
勝手に洗浄する	間欠流動が「入」になっている。	間欠流動を「切」にしてください。	67
	着座中に便鉢内を定期的に洗う機能が「入」になっている。	故障ではありません。5分毎に便鉢内を濡らし、便の乾燥を抑えることで、便汚れを防ぐためのものです。設定を「切」にすることもできます。	30
	泡クリーンの動作中に入室した。	故障ではありません。泡クリーンの動作中に入室すると、便フタ閉後洗浄の設定に関わらず、泡排出をします。	34
大洗浄と小洗浄の洗浄水量に差がないように感じる	故障ではありません。大洗浄と小洗浄では約1L異なりますが、この水量差を見ただけで区別することは非常に困難です。また、大洗浄と小洗浄の洗浄時間にも大きな違いはありません。	—	
ボタンを押してもすぐに洗浄しない	連続で水を流した。(電源ランプと節電ランプが同時に点滅している)	洗浄準備中です。点滅終了後、便器洗浄を開始します。	10

よくあるお問い合わせ

便器洗浄 (つづき)

現象	原因	処置	処置ページ
水がたまるのに時間がかかる	給水ホースが折れている。	LIXIL 修理受付センターへご連絡ください。	裏表紙
	ストレーナーが目詰まりしている。	ストレーナーを掃除してください。	59
	凍結している。	部屋を暖めてから使用してください。	—
便器の溜水面が徐々に低下する	泡機能を短時間に複数回使用した。	故障ではありません。配管内に泡が充満することで、便器の溜水面が徐々に低下する場合があります。泡は時間経過と共に消えていきますので、泡クリーンの使用を1日控えていただき、様子を見てください。	—
便器洗浄後しばらくして便器に水が流れる	機能上必要なもので、故障ではありません。		—
便器内に水が流れることがある	故障ではありません。15 時間に 1 度も泡動作をしなかった場合、補充液の固着を防止するため、便器内に少量の泡水が出て保護洗浄します。時間がたつと泡は消えます。		34
水の流れ方がおかしい	泡が便器内にある時に便器洗浄をした。	泡を出した後は、泡が流れやすくするために、通常と洗浄パターンを変えています。	—
	水抜き操作をした。	故障ではありません。水抜き操作後、初めての便器洗浄で配管内の空気を抜くため、水の流れ方が普段と異なります。	10
便器洗浄の音が大きい	しっかり汚れを洗い流すため、強力な水流が発生し、洗浄音が大きく感じられます。便フタを閉じてから水を流すことで、便器洗浄音が低減して聞こえる場合があります。		—

よくあるお問い合わせ

フルオート便座・便座電動開閉

現象	原因	処置	処置ページ
便座・便フタがボタンと落ちる	電動開閉中に便フタを押さえた。	[便座開 / 閉] を押し、電動開閉しない場合は、コンセントから電源プラグを抜き、修理を依頼してください。	裏表紙
	市販の便フタカバー、便座カバーが重い、または引っ掛かっている。	便フタカバー・便座カバーは取り付けられないでください。	8
	電源プラグがコンセントに差し込まれていない。	電源プラグを完全に差し込みます。電源プラグを差し直すときは、10秒程度時間をあけてください。	10
便フタが自動開閉しない、または便座が電動開閉しない	フルオート便座が「切」になっている。	フルオート便座を「入」にしてください。	24 ★フルオート便座
	市販の便フタカバー、便座カバーが重い、または引っ掛かっている。	便フタカバー・便座カバーは取り付けられないでください。	8
	便フタが正しく取り付けられていない。	便フタを正しく取り付けてください。	47
	使用する直前に手で便フタを閉めた。	使用する直前に手で便フタを閉じると、約10秒間は便フタが自動で開きません。	—
	室温が高い。	夏場など室温が高い場合や、直射日光などで作動しにくい場合があります。	10
	人体検知センサー(上) が汚れている。	センサー部分を、柔らかくきれいな布で拭いてください。	10
便フタが開きっぱなしになっている、または人がいなくても開閉を繰り返している	直射日光が直接センサーに当たっている。	直射日光が当たらないようにしてください。	10
便座を自動で開くとき、勢いよく開いて、便フタに当たる	故障ではありません。便座が倒れてこないようにしっかりと開くためです。	—	
以前使用していた機種よりも、動作音が大きい	他機種からの買い替えの場合、以前のものと製品の構造が異なるため、作動音が大きいと感じられる場合があります。製品の特性であり、故障ではありません。	—	

よくあるお問い合わせ

温風乾燥

現象	原因	処置	処置ページ
温風が出ない	着座センサーが検知していない。	肌が直接触れるように便座に座ってください。	9
温風が温かくない	温風乾燥が低く設定されている。	温風乾燥を適当な温度に調節してください。	28 ★温風乾燥
	使用条件により、温度の感じ方に差が出る場合があります。温風温度は国際電気標準会議 (IEC) 基準に準拠しています。 (IEC:International Electrotechnical Commission)		—
温風が途中で止まる	4分以上使っている。	もう一度 [乾燥] を押してください。	28 ★温風乾燥

お掃除リフトアップ

現象	原因	処置	処置ページ
リフトアップ下降時に本体が降りきらない	本体と便器の間に異物が入っている。	異物を取り除いてください。	—

鉢内除菌

現象	原因	処置	処置ページ
鉢内除菌が動作しない	便フタが開いた状態になっている。	便フタが閉じているとき動作します。フルオート便座を「入」にしてください。	31

よくあるお問い合わせ

スマートフォン操作

現象	原因	処置	処置ページ
スマートフォンの初期設定ができない	トイレと他のスマートフォンとがすでに通信されている。	トイレに備え付けのリモコンの[止]ボタンを押して、他のスマートフォンとの通信を切ってから、再度アプリを起動してください。1台のトイレと同時に通信できるスマートフォンは1台のみです。	41
スマートフォンで通信ができない	シャワートイレの近くに金属物を置いている。	金属物を移動してください。	—
	アプリを起動したときに、他のトイレを選択している。	通信を開始するときに、トイレから「ピピピ」と音が鳴っていることを確認してください。	42
スマートフォンで通信ができない アプリを起動したが、トイレを操作できない	初期設定していない。	初期設定をしてください。次の場合は初期設定が必要です。 ・初めてアプリを使う ・スマートフォン(携帯端末)を交換した ・違うトイレで使用する	42
	スマートフォン(携帯端末)を買い替えた。	新しいスマートフォンに「My SATIS 2」アプリをダウンロードして、本体と新しいスマートフォンのトイレ製品登録をしてください。ただし、蓄積されたデータ(水道料金、トイレ日記)は削除されます。	41
	トイレと他のスマートフォンとがすでに通信されている。	トイレに備え付けのリモコンの[止]ボタンを押して、他のスマートフォンとの通信を切ってから、再度アプリを起動してください。1台のトイレと同時に通信できるスマートフォンは1台のみです。	41
	便フタが閉じている。	一度アプリを閉じ、便フタを開けてから、再度アプリを起動してください。便フタが閉じているトイレとは、通信はできません。	41
	Bluetooth® が「OFF」になっている。	アプリを起動したときに「Bluetooth® を ON しますか」というメッセージが表示されたときは、「はい」を選択してください。Bluetooth® が「OFF」のままでは、トイレを操作できません。	42

よくあるお問い合わせ

泡クッション・泡クリーン

現象	原因	処置	処置ページ
便座を上げないと泡が出ない (リモコン操作で泡が出ない場合)	リモコンの電池が消耗している。 (電池表示点滅※) ※ 部屋の広さ、壁の仕上げや色(特に黒っぽい色)などにより、電池表示が点滅する前に使用できなくなる場合があります。(信号が弱くなるため)	新しい電池に交換してください。	74
	便座に触れた状態で [泡クリーン] を押している。	便座から離れた状態で [泡クリーン] を押してください。	34
	泡クリーンが作動してから、3時間経過していない。	フェード点滅中は泡クリーンを使用できません。 3時間経過するまでお待ちください。	33
便座を上げないと泡が出ない (リモコン操作後すぐに泡が出ない場合)	[泡クリーン] を 2 秒以上押している。	[泡クリーン] を短く押してください。 2 秒以上押すと製品内に補充液を満たす動作をするため、約 1 分間泡が出ません。	34
便座を上げても泡が出ない (リモコン操作で泡が出る場合)	便フタだけ上げて、便座を上げていない。	便座を上げてください。	32
	自動泡を設定していない。	設定リモコンの [自動泡] を押して「入」に設定してください。	33
便座を上げても泡が出ない (リモコン操作で泡が出ない場合)	泡タンクに補充液が入っていない。	補充液を入れてください。	35
	泡タンクに補充液を入れた後、[泡クリーン] を 2 秒以上押していない。	[泡クリーン] を 2 秒以上押してください。 製品内に補充液を満たす動作が行われます。	35
	連続で [泡クリーン] を押している。	泡を出した後は一回水を流してください。一度泡を出すと、便器洗浄するまで泡が出ません。	33
	泡タンクが正しく取り付けしていない。	泡タンクを正しく取り付けてください。	35
	泡タンクのストレーナーにゴミが詰まっている。	泡タンクのストレーナーを掃除してください。	61
	補充液が固着している。	泡タンクと本体を洗浄してください。	61

よくあるお問い合わせ

泡クッション・泡クリーン (つづき)

現象	原因	処置	処置ページ
泡の量が増える	故障ではありません。水質、水温、水道圧、補充液により、泡立ちや泡の残り方、使用回数が変わる場合があります。		—
	長期間使用していない。	泡タンクと本体を洗浄してください。	61
マンホール部から泡が漏れる	故障ではありません。配管条件によりですが、単独浄化槽ではマンホール部から泡が溢れる場合があります。泡クリーンの使用回数を減らしていただくか、泡の量を減らしてください。浄化槽の維持管理業者に相談してください。		—
泡が便器内に残っている	泡クリーン動作中に入室した。	故障ではありません。泡クリーン動作は3時間の漬け置き後、排出します。	—
	故障ではありません。水質、水温、補充液の種類により、便器洗浄後の泡の残り方が変わる場合があります。便器鉢内の水は入れ替わっています。時間がたつと泡は消えます。		—
	故障ではありません。補充液の固着を防ぐためのものです。15時間に1度も泡動作をしていない場合、便器内に少量の泡水が出ます。時間がたつと泡は消えます。自動泡クリーン、自動泡クッションを「切」にすることで固着防止機能を「切」にすることもできます。		33
便器の水に色が付いている	故障ではありません。泡タンクに補充した洗剤の色がつくことがあります。		—
泡、洗剤から臭いがする	故障ではありません。補充液の香りで、泡から臭いがする場合があります。		—
泡クリーンが自動で起動しない	自動泡クリーンが「切」になっている。	自動泡クリーンを「入」にしてください。	34
	便フタが開いている。	自動泡クリーンは、便フタが閉じているとき動作します。フルオート便座を「入」にしてください。	24
	泡機能を連続して使用した。	フェード点滅中は泡クリーンを使用できません。	33
	故障ではありません。間欠流動が「入」になっていると、泡クリーンが作動しません。		67

よくあるお問い合わせ

泡クッション・泡クリーン (つづき)

現象	原因	処置	処置ページ
洗剤が残っていないのに泡クリーンランプが点滅しない	意図せずリセット操作を行った。(便座開状態で[泡クリーン]を2秒以上押した)	補充液を補充した状態で再度リセット操作(便座を開いた状態で[泡クリーン]を2秒以上押す)をしてください。	35
	洗剤を満タンにせず起動した。		
洗剤が残っているのに泡クリーンランプが点滅する	故障ではありません。泡機能を一定回数使用すると補充目安をお知らせするために点滅します。また、補充液を補充後にリセット操作をしないと、点滅のタイミングがズレます。	リセット操作(便座を開いた状態で[泡クリーン]を2秒以上押す)をすると、点滅は消えます。また、補充液を補充後にリセット操作をすることで、次の補充タイミングの目安としてお使いいただけます。	35
自動泡クリーンが作動しない、作動時間がずれる	設定後、停電などで電源が「切」の時間があった。	自動泡クリーンを再設定してください。電源が「切」になっている時間はシャワートイレのタイマーが止まっているため、設定時間がずれることがあります。	35
	一度泡クリーンを使用してから、3時間経過していない。	3時間経過するまでお待ちください。	34

便器 (陶器部)

現象	原因	処置	処置ページ
汚物が詰まった	止水栓を閉め、リモコンで電源を「切」にしてから詰まりを取り除いてください。自動洗浄で意図せずに水が流れ、便鉢から水があふれるおそれがあります。 ※ 市販のトイレ詰まり除去用の吸引器(商品名:ラバーカップ)などを使ってください。中型(φ130mm程度)が最適です。		8
水の流れが悪いまたは、汚物がよく残る	止水栓が十分開いていない。	止水栓を十分に開けて使用してください。	18
	ストレーナーが目詰まりしている。	ストレーナーを掃除してください。	59
	給水ホースが折れている。	LIXIL 修理受付センターへご連絡ください。	裏表紙
	トイレットペーパーを多めに流している。	大洗浄で水を流してください。紙をたくさん使用した場合、小洗浄で紙が流れない場合があります。1度に流すトイレットペーパーの量は、大洗浄では5m程度を目安にしてください。	8

よくあるお問い合わせ

便器（陶器部）（つづき）

現象	原因	処置	処置ページ
小便がはね返る	立ち小便をしている、または、着座時の位置や小便をする方向が正しくない。	着座位置をずらすか、トイレトーパーを敷いてください。 洋風便器で立小便をする場合、小便がはねて外へ飛散し、床や壁を汚すことがあります。便器奥側をねらうよりも、水面の中央をねらったほうが小便の飛散を軽減できます。また、泡クッションを使用していただけか、座ってご使用いただければ、より小便の飛散は軽減できます。	10
床がぬれている	水温と室温の差が大きく、結露が発生した。	換気扇や、窓を開けてください。結露を軽減できます。	—
	尿が便器を伝って床に垂れた可能性がある。	床を拭いてしばらく様子を見てください。それでも床がぬれている場合は、コンセントから電源プラグを抜き、修理を依頼してください。	裏表紙
便器の溜水面が徐々に低下する	泡機能を短時間に複数回使用した。	故障ではありません。配管内に泡が充満することで、便器の溜水面が徐々に低下する場合があります。泡は時間経過と共に消えていきますので、泡クリーンの使用を1日控えていただき、様子を見てください。	—
便器を洗浄すると「ゴボゴボ」と音がする	汚物を便器から排出するときに、空気も同時に巻き込んでいる。	故障ではありません。「ゴボゴボ」と音が2秒以上続く場合は、通気管などを設置することで軽減できます。工事された業者さまへご相談ください。	—
便器洗浄中に「ゴー」という音がする	故障ではありません。汚物を排出するために水を勢いよく出している音です。	—	—
便器洗浄後に床下の排水管から「ポタポタ」と音がする	故障ではありません。便器の排水が床下にある排水管に落下する音です。	—	—
洗浄時に、洗浄した水がはねる	便器は勢いよく水を流し、汚物を排出する必要があります。そのため水と水がぶつかり水がはねる場合があります。	—	—

よくあるお問い合わせ

便器（陶器部）（つづき）

現象	原因	処置	処置ページ
用便時に水がはね返る（おつり）	便器に水たまりがある。	水たまりは下水からの臭気を遮断したり、汚物の付着を防いだりする大切な役割があるため、構造上避けられない現象です。 着座位置をずらすか、あらかじめ、トイレットペーパーを浮かせてご使用いただければ軽減できます。	—
便器鉢内に黒色やピンク色の汚れがある	空気中のカビや細菌が、便器に付着した汚れを栄養に繁殖した。	定期的に清掃残りがないように掃除してください。お掃除不足やお掃除ができていない部分には汚れや水アカが堆積し、黒カビ（黒い輪ジミ）や酵母菌（ピンク汚れ）が繁殖することがあります。汚れは付着しているだけです。お掃除で除去できます。トイレ用中性洗剤（研磨剤なし）を使用して掃除してください。漂白剤を使用すると除菌効果がありますが、強いアルカリ性の漂白剤は陶器表面を傷つけるため使用しないでください。	—
便器鉢内に赤いサビの付着物がある	給水管のサビが洗浄時に流れて便器鉢内に付着した。	トイレ用酸性洗剤を布に含ませ、数時間程度付着した部分にあてて放置したあと、布でふき取ってください。その後、中性洗剤で洗い流してください。 ※ 洗剤の気化したガスが故障・破損する原因になるので、便座・便フタは開けたまま、十分に換気をした状態で行ってください。	—
便器を掃除していたらスジ状の金属キズがついた（メタルマーク）	便器よりも金属が柔らかいためスジ状の線がつくことがある。	市販のメラミンスポンジに十分に水を含ませ、こすり洗いをして除去してください。メタルマークの除去方法は動画でご確認いただけます。  メタルマーク除去方法 それでも取れない場合は、トイレ用酸性洗剤を布に含ませ、1時間程度付着した部分にあてて放置したあと、布でふき取ってください。その後、中性洗剤で洗い流してください。 ※ 洗剤の気化したガスが故障・破損する原因になるので、便座・便フタは開けたまま、十分に換気をした状態で行ってください。	—

よくあるお問い合わせ

便器（陶器部）（つづき）

現象	原因	処置	処置ページ
子どもの便が付着して落ちない	幼児や児童など、身長が低い方がご使用になると、着座位置が浅くなり、水面の外側に便が落ちて付着するため、便器洗浄をしても落ちない場合があります。		—
新品なのに便器の底が黄ばんでいる・汚れている	ほのかライトや照明器具の灯りによって、便器の影が底面に映るため、汚れのように見えることがある。	ほのかライトや照明器具を消して、ご確認ください。	—
バリウムが流れない	バリウムなど水に溶けにくく、重いものは1度の洗浄では流しきれない場合がある。	便器内に残ったバリウムおよび汚物をトイレブラシなどで細かくした後数回洗浄してください。	8
便器の洗浄が弱くなっている	便器水たまりにある洗浄穴の周りに固いもの（尿石）が固着している可能性がある。	固着している場合は、尿石除去剤を尿石がつかるまで入れて、数時間放置させて割り箸などの硬いものでこすり取ってください。尿石除去剤が便器表面に残っているとアクアセラミックの効果が発揮できない場合があるため、中性洗剤で尿石除去剤を除去してください。 尿石が付かないように、トイレ使用時は毎回必ず洗浄をお願いします。 ※ 汚れが蓄積されることで流れが弱くなる、漏水などの不具合が起きる可能性があります。	—

その他

現象	原因	処置	処置ページ
便座裏に水滴が付着する	シャワーの飛び散りにより、便座裏に水滴が付着した。	こまめにふき取ってください。また、深く腰掛けてご使用いただければシャワーの飛び散りが少なくなります。	—

よくあるお問い合わせ

その他 (つづき)

現象	原因	処置	処置ページ
以下のとき、本体から「グググッ」と音がする ・電源プラグを差し込んだとき ・シャワーを止めたとき ・ノズルそうじ、温風乾燥ダクトのそうじをしたとき	故障ではありません。シャワートイレが正常に作動するために、モーターが動いている音です。洗浄強さの調節や洗浄位置の調節に異常がなければ、問題ありません。		—
本体から「ジー、ジー…」と音がする	プラズマクラスターイオンが発生するときの音で、故障ではありません。音の種類は変わることがあります。使用環境により、音が大きく感じたり、聞こえにくく感じたりすることがありますが、プラズマクラスターイオンの効果は変わりません。		—
電源プラグを差し込んだとき、本体から「ピーッ、ピーッ、…」と音がする	施工時に接続するコネクタが接続されていない。	30 秒後に音は止まりますが、修理を依頼してください。	裏表紙
本体表示部の電源ランプが点滅している	シャワートイレ本体に給水されていない。(断水、止水栓が閉まっているなど)	給水後、止水栓を開いて、試運転を行ってください。それでも点滅する場合は、コンセントから電源プラグを抜いて修理を依頼してください。	裏表紙
	いずれかの機能に不具合が生じている。	電源を「切」にしても点滅している場合は、故障しています。コンセントから電源プラグを抜いて、修理を依頼してください。	裏表紙
	給水ホースなど、配管に凍結防止ヒーターがついている。	凍結防止ヒーターを「切」にしてください。給水温度が 40℃を超えると、安全装置が働き作動しなくなります。	—
本体表示部の点検ランプが点灯している	点検時期が来ている。	点検時期ですので、お早めに点検をお受けください。	96
電源表示、電源ランプと節電ランプが同時に点滅している	故障ではありません。一度便器洗浄すると、次の洗浄準備に約 30 秒～ 90 秒かかります。準備が完了すると、消灯します。		—
・便座がガタつく ・便座裏側にある足が便器についていない	故障ではありません。便座が上下する構造のため、便座の足と便器の間にすき間があります。便座前足の片側のみが、便器につく設計になっています。		—

よくあるお問い合わせ

その他 (つづき)

現象	原因	処置	処置ページ
便フタ・便座を開くと本体がガタつく	故障ではありません。リフトアップの動作のためにすき間を持たせた設計になっていますので、便フタ・便座を開くと本体が動きます。そのままご使用ください。		—
シャワートイレ本体と陶器のすき間が空いている	故障ではありません。焼きものならではの個体差により、すき間が空いて見える場合があります。		—
漏水している	ストレーナーが緩んでいる。	ストレーナーを締めてください。	59
	ストレーナーにゴミが付着している。	ストレーナーを掃除してください。	59
	湿度が高く結露した。	こまめにふき取ってください。また、換気を十分にしてください。	—
シャワートイレを使用すると、室内の照明がちらつく	故障ではありません。シャワーを水から湯に温めるときに、一時的に電力使用量が増えることで発生する場合があります。		—
ノズルシャッターが閉まらない	鉢内除菌が動作している。	故障ではありません。必要に応じて設定を「切」にしてください。鉢内除菌の動作中は、ノズルシャッターが開いています。	32
便鉢内が青く光る	青ライトの設定が「入」になっている。	故障ではありません。必要に応じて設定を「切」にしてください。	40
便座を上げると自動で泡が出る	泡クッションの設定が「入」になっている。	故障ではありません。必要に応じて設定を「切」にしてください。	33
便座に座ると、洗浄強さランプが点灯する (壁リモコンの場合)	洗浄強さランプの設定が「入」になっている。	故障ではありません。必要に応じて洗浄強さ[－]とおしりターボ[入/切]を同じタイミングで2秒以上押して設定を「切」にしてください。 元に戻す場合は、もう一度、洗浄強さ[－]とおしりターボ[入/切]を同じタイミングで2秒以上押してください。	—

製品の長期使用について

製品の長期使用に関する本体表示

■本体への表示内容

経年劣化により事故に至るおそれがあることをお知らせするために、本体に次の内容の表示をしております。

- ・製造年 (本体に西暦 4 桁で表示)



▲ 警告 | 想定安全使用期間 10 年

想定安全使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・ケガなどの事故に至るおそれがあります。

■想定安全使用期間とは

一般家庭用に設置された温水洗浄便座において、標準的な使用条件の下で適正な取扱いで使用し、適正な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用できる期間として想定されています。

この想定安全使用期間は無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を補償するものではありません。

■標準仕様条件

環境条件	電圧・周波数	AC100V・50/60Hz	機器の定格電圧・周波数による
	温度	20℃	JIS A4422 による
	給水温度・給水圧	15℃・0.2MPa	JIS A4422 による
負荷条件	定格負荷	製品仕様による標準設置状態	JIS A4422 による
想定時間	4 人家族 (男性 2 人、女性 2 人) において、大便: 1 回 / 日・人、小便男性: 4 回 / 日・人、小便女性: 4 回 / 日・人の使用回数で、一回ごとの洗浄便座機能の使用時間をそれぞれ 15 秒間とする。		JIS A4422 による
取扱維持管理	取扱説明書に記載された通常の使用方法、お手入れ、点検・修理が行われている。		

■経年劣化について

「経年劣化」とは、長期間にわたる使用や放置に伴い生じる劣化をいいます。

製品の長期使用について

重大事故防止のためのお願い

温水洗浄便座は電気製品です

ご自宅の温水洗浄便座、
何年お使いですか？
故障していませんか？

長年のご使用や故障したままのご使用は、
電子・電気部品が劣化して発煙・発火などの恐れがあります。



温水洗浄便座を安全に使う3つのポイント

①

定期的な点検を
おすすめします。
まずは自分で
安全チェックを。

安心してご使用いただくため、定期的な点検(有料)をおすすめします。

②

リコール製品や
故障した製品は
使わない
でください。

発煙・発火などの原因になります。すぐに電源プラグを抜き、止水栓を閉めてご使用を中止してください。

③

長期間お使いの
製品は点検と
買い替えを
ご検討ください。

長期間(10年以上)ご使用の温水洗浄便座は買い替えをご検討ください。

温水洗浄便座 セルフ安全チェックポイント

- トイレが焦げ臭いなどいつもと違うにおいがする。
- 便座がときどき冷たい(節電中は除く)。
- 便座が異常に熱いときがある。
- お湯や温風が異常に熱い、または冷たいときがある。
- 便座のゴム足が外れている、ガタツキがある。
- 便座コードの発熱やねじれ、キズ、挟み込みがある。
- 便座にひびや割れがある。
- 操作部のシールがめくれたり、ひび割れたりしている。
- 電源プラグやコードの発熱や焦げ、変色がある。
- 製品や便器を伝って水漏れしている。
- 使うときだけ少量の水がたれて水漏れしている。

上記症状は、発煙・発火などの原因になります。すぐに電源プラグを抜き、止水栓を閉めてご使用を中止し、販売店、工事店またはメーカーへご連絡ください。

発行元： 一般社団法人
日本レストルーム工業会

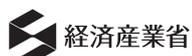
<https://www.sanitary-net.com/>

トイレナビ

検索



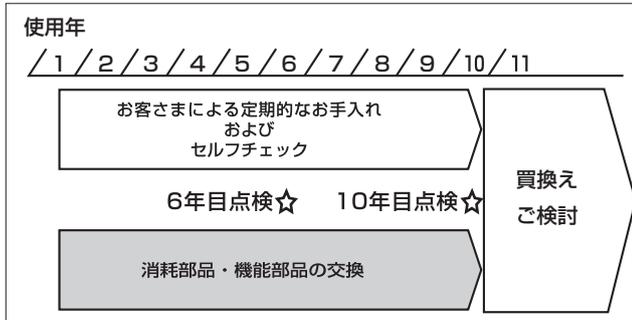
詳細はこちらを
ご覧ください



一般社団法人
リビングアメニティ協会

点検・交換をする

定期点検・部品交換などの目安



有料点検のおすすめ

有料となりますが、当社では各種点検をご用意しています。

有料点検については、LIXIL 修理受付センターまでご相談ください。

✎ 補足 | 点検料金の内訳は、点検料（技術料）＋出張料＋部品代（交換した場合）です。

■6年目点検（逆流防止装置の点検）

逆流防止装置が故障すると水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。

「6年目点検」として、逆流防止装置点検を受けていただくことをおすすめします。

また、「あんしん点検」も併せて受けていただくことをおすすめします。

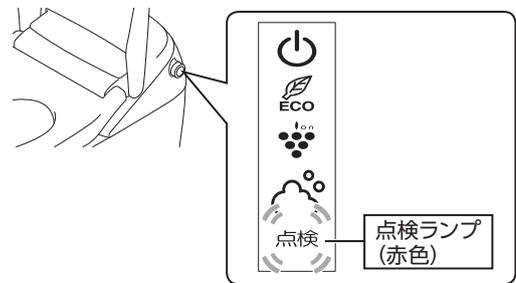
有料点検のおすすめ（つづき）

■10年目点検（点検ランプ点灯時）

製品を約10年ご使用いただくと点検ランプが点灯します。これは機器の故障ではなく、お客さまに安心してご使用いただくための機能です。

長年のご使用で製品が安全に使用されているか、また劣化や故障がないかを確認する点検時期がきたことをお知らせするものです。

この機会に「10年目点検（おまかせ点検）」を受けていただくことをおすすめします。



✎ 補足 | ・ご使用条件により、点検ランプの点灯時期は異なります。（※94ページ）
・お客さまによる操作ではこの表示を消灯することはできません。LIXIL トータルサービスのサービス員による「10年目点検（おまかせ点検）」をお受けいただき、安全を確認した上で消灯いたします。

■点検

補修用性能部品の保有期間（※101ページ）内であれば、定期点検の時期にかかわらず、お客さまのご希望の時期に、サービス員が確認する「あんしん点検」をご用意しています。

日々のセルフチェックでは確認できない本体内部を含む製品の状況をサービス員が点検することで、安心してご使用いただけます。

✎ 補足 | 点検の内容は「10年目点検（おまかせ点検）」と同じです。

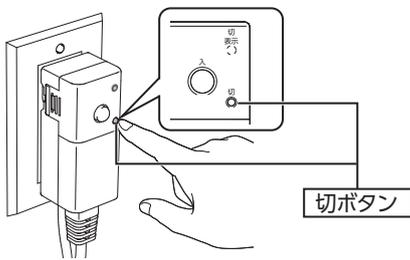
点検・交換をする

電源プラグを点検する

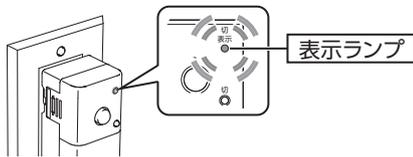
点検の目安 月に1～2回程度

電源プラグには漏電保護機能が付いています。電源プラグの故障は、思わぬ事故につながる可能性があります。次の手順で点検してください。

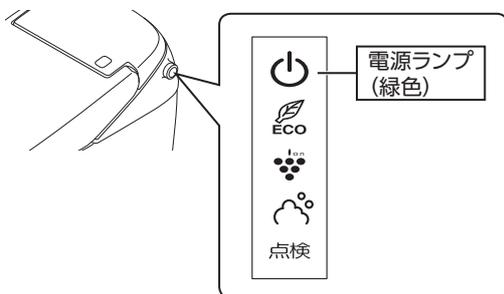
- 1** 本体の電源が「入」の状態、電源プラグの「切ボタン」を押す



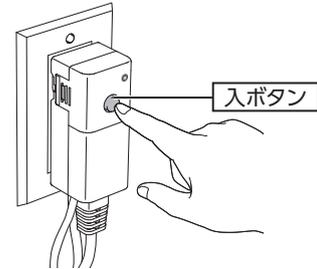
- 2** 「表示ランプ」の点灯を確認する



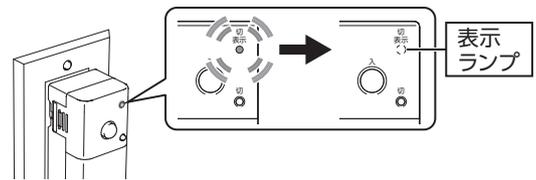
- 3** 本体表示部の「電源ランプ」が消灯したことを確認する



- 4** 電源プラグの「入ボタン」を押す

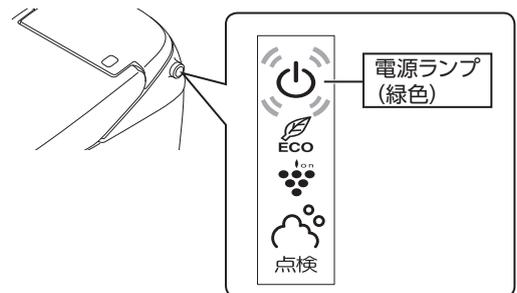


- 5** 「表示ランプ」の消灯を確認する



補足 ・この点検をすると、ワンタッチ節電の設定が解除されます。

- 6** 本体表示部の「電源ランプ」が緑色に点灯していることを確認する



点検・交換をする

セルフチェックをする

シャワートイレの日常的な安全点検は、ご自身で行うことができます。次の表をもとに、定期的な点検をお願いいたします。

- ▲ 警告 | セルフチェック表の1項目でも該当する場合は、次のことをする
 - ・コンセントから電源プラグを抜く
 - ・止水栓を閉める
 - ・販売店か工事店または LIXIL 修理受付センターに連絡する
(火災・感電・室内浸水の原因)

- お願い | セルフチェックを行う前に、シャワーや温風などの各機能が正常に作動するか確認してください。
- ・セルフチェックを行う前に、本ページの温水洗浄便座セルフチェック表の部分をコピーしてお使いください。

- ✎ 補足 | 点検目安は当社おすすめの間隔です。

状況	点検目安	実施日							
便座・便座コードのチェック表									
<input type="checkbox"/> 本体や便座にひびや割れがある	年2回以上	/	/	/	/	/	/	/	/
<input type="checkbox"/> ゴム足が外れている	年2回以上	/	/	/	/	/	/	/	/
<input type="checkbox"/> 便座が異常に熱いときや冷たいときがある	月1回	/	/	/	/	/	/	/	/
<input type="checkbox"/> 便座がスムーズに開閉できない	年2回以上	/	/	/	/	/	/	/	/
<input type="checkbox"/> 便座のガタツキがある	年2回以上	/	/	/	/	/	/	/	/
水漏れのチェック表									
<input type="checkbox"/> 水漏れしている	年2回以上	/	/	/	/	/	/	/	/
● お願い 同時に、不具合がないことを確認してください。									
電源コード・電源プラグのチェック表									
<input type="checkbox"/> 電源コードが熱くなっている	月1回	/	/	/	/	/	/	/	/
<input type="checkbox"/> 傷んだり、挟み込んだりしている	月1回	/	/	/	/	/	/	/	/
<input type="checkbox"/> シャワートイレ本体・電源プラグ・コードが故障（異臭・異音）している	月1回	/	/	/	/	/	/	/	/
<input type="checkbox"/> 電源プラグにはほこりがたまっている たまっている場合は、ほこりを取り除いてください。	月1回	/	/	/	/	/	/	/	/

点検・交換をする

別売品を購入する

当社では、快適なトイレ空間作りのお手伝いとして、シャワートイレのメンテナンス用品をはじめとする、数々の別売品を用意しております。別売品の購入、お問い合わせは裏表紙をご参照ください。

LIXILストア

別売品をWEBで購入

LIXILストア

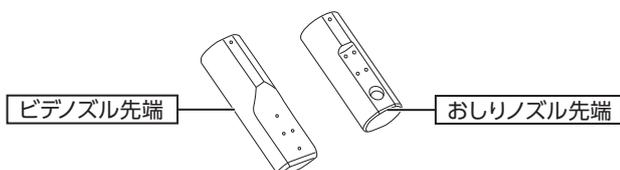
検索

<https://store.lixil.co.jp/>



■おしりノズル先端 (品番：CWA-330) / ビデノズル先端 (品番：CWA-292)

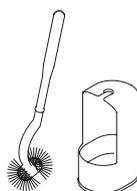
汚れが気になるときに交換できます。ノズル先端をいつも清潔に保てます。(☞ 54 ページ)



■お掃除ブラシ (品番：CWA-48・CWA-48-A)

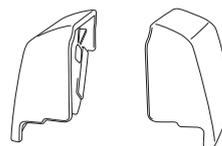
便器のアクアセラミック表面にキズを付けないブラシです。便鉢の裏まできれいに洗い落とせます。(☞ 45 ページ)

補足 | ・CWA-48-A はケースが付きません。



■便座ストッパー (品番：CWA-288)

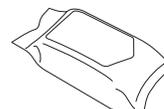
便フタを外してご使用する場合にご購入ください。



補足 | ・便座ストッパーをご使用の際、スーパー節電機能、鉢内除菌機能およびフルオート便座機能、自動泡クリーン機能は使用できません。

■トイレ用おそうじティッシュ (品番：CWA-36-4SET)

プラスチックを傷めず、除菌効果に優れたトイレ専用ウェットティッシュです。使用后、便器にそのまま流せます。(☞ 46 ページ)



■シャワートイレお掃除クリーナー (品番：CWA-20)

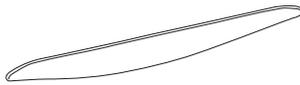
プラスチックを傷めないスプレー式シャワートイレ専用洗剤です。シュッと吹きかけて、ただふき取るだけ。脱臭剤配合で便器にもご使用になれます。(☞ 46 ページ)



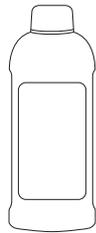
点検・交換をする

■ノズルシャッター (品番：CWA-331)

汚れが気になるときに交換できます。ノズルまわりをいつも清潔に保てます。(P. 55 ページ)

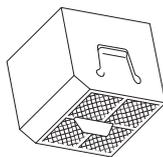


■泡クリーン専用洗剤 (品番：CWA-326)



■脱臭カートリッジ (品番：CWA-29)

脱臭モードでトイレの臭いを取るためのものです。交換するだけで、簡単に脱臭効果がもどります。(P. 57 ページ)



修理を依頼する

修理を依頼する前に

故障ではない場合があります。「よくあるお問い合わせ」(P.76 ページ)をご参照ください。

それでも解消されない場合は、お求めの取扱店または LIXIL 修理受付センターにご相談ください。

- お願い | 次の場合は、そのままにしておくと思われ
事故につながるおそれがあります。必ずご
相談ください。
 - ・取扱説明書どおりに使用しても不明な
点がある
 - ・コードの痛みやコンセントのガタつきが
ある
 - ・コンセントや電源プラグ、コードの過熱

保証書を確認する

点検の目安 取付日から2年間

この商品は保証書がついています。保証書は、取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたします。

- お願い | 記載内容を確認していただき、大切に保
管してください。
- ✍ 補足 | 保証期間内でも有料になることがあります。

修理を依頼する

■保証期間中の修理

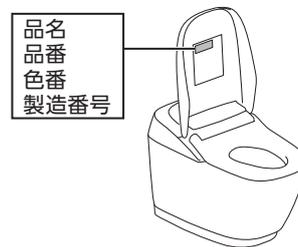
修理に際しては、必ず保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

■保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。料金の内訳は、技術料 + 出張料 + 部品代です。

■連絡していただきたい内容

1. ご住所・ご氏名・電話番号
2. 品名・品番・色番・製造番号
(便フタ裏または製品本体に貼ってある表示をご
覧ください。)
3. お取付日(保証書をご参照ください。)
4. 故障内容・異常の状況(できるだけ詳しく)
5. 訪問ご希望日



- ✍ 補足 | ご登録などをされるときには、便フタ裏ま
たは製品本体に貼ってある表示が必要と
なります。決してはがさないようにしてく
ださい。

■補修用性能部品の保有期間

シャワートイレの補修用性能部品の保有期間は、製造中止後 15 年です。

点検・修理の申し込みの際にお問い合わせください。保有期間経過後の修理では、部品がない場合がありますのでご了承願います。

- ✍ 補足 | 補修用性能部品とは、その商品の機能を
維持するために必要な部品です。

■各種お問い合わせ先

裏表紙をご参照ください。

修理を依頼する

延長保証について

通常、保証期間は2年間ですが、リクシルオーナーズクラブへの会員登録をされますと無料でさらに延長されます。

- ✍ 補足
- 詳しくはご購入時にお渡しの「リクシルオーナーズクラブご登録（所有者登録）のお願い」をご参照ください。
 - 非住宅でご使用の場合は、WEBからのご登録のみとなり、保証期間は1年の延長となります。

リクシルオーナーズクラブに登録する

■WEBで登録する場合

1 お客さまの製品情報を確認する

品名
品番
製造番号



2 スマートフォンかパソコンから、次のURLにアクセスする

<https://lixil.to/loccw01>

・こちらからでもアクセスできます。→



3 「リクシルオーナーズクラブ」に会員登録をして製品情報を登録する

- ✍ 補足
- ご登録にはメールアドレスが必要になります。
 - 製造番号、品名、品番の入力が必要になります。
 - マイページから登録製品および延長保証書の確認ができます。

4 保証書に次の内容を記入する

- ・製造番号
- ・品名
- ・品番

■同梱の「オーナーズクラブ会員登録 兼 長期保証サービスお申込みハガキ」で登録する場合

1 オーナーズクラブ会員登録ハガキに必要事項を記入する

- ✍ 補足
- 記入もれがありますと、登録できない場合があります。フリガナもご記入ください。
 - 取付日をご記入ください。
 - 電話番号は延長保証書が宛先不明で返送された際の確認などに必要です。

2 保証書に次の内容を記入する

- ・製造番号
- ・品名
- ・品番
- ・ハガキの郵送日

3 保証書は発送されません

- ✍ 補足
- ご登録には1ヶ月前後お時間をいただきます。
 - お問い合わせは「お客さま保守センター」までお願いいたします。
(※裏表紙)

個人情報のお取扱いについて

ご登録いただいたお客さまの情報は、次の目的に利用させていただきます。

- ・お客さまに対してダイレクトメール、電子メールなどによる情報（製品安全に関する大切なお知らせ、当社商品・サービスに関わる情報など）をご提供するため
- ・リクシルオーナーズクラブの特典やキャンペーンなどで当選したプレゼントをお客さまにお届けするため
- ・商品やサービスについてお客さまの利用状況や満足度を調査するため

個人情報の取扱いについての詳細は、当社ホームページ「プライバシーポリシー」をご参照ください。

仕様

シリーズ名		サティスXタイプ / サティスXタイプトイレ		
グレード		X6		
定格電源		AC100V 50/60Hz		
定格消費電力		1300W		
省エネ区分		瞬間式		
年間消費電力量*1		112kWh / 年 (節電機能切時: 150kWh / 年)		
給水圧力	最低必要圧力	0.05MPa (流動時)		
	最高圧力	0.75MPa (静止時)		
使用温度範囲		0℃~40℃		
商品寸法		幅400mm×奥行775mm×高さ540mm		
商品質量		約51.5kg (機能部: 約9.5kg、便器部: 約42kg)		
電源コード (電源接続方式)		有効長さ 1.0m (漏電保護機能、アースコード付)		
便器部	洗浄水量		大洗浄 6L、小洗浄 5L、男子小洗浄 5L*3 (ECOモード解除時: 大洗浄 8L、小洗浄 6L、男子小洗浄 6L)	
	給水方式		水道直結式	
	便器洗浄方式		パワードライブ式	
	サイズ		大型	
	凍結防止	流動方式	流動水量	60L/h
		ヒーター付 便器方式	ヒーター容量	37W
安全装置			温度ヒューズ	
電源コード長さ		1.5m		
機能部	給水方式		水道直結式	
	給湯方式 (タンク容量)		瞬間式	
	洗浄	おしり吐水量		パワフル洗浄: 0.31~0.45L/分 (6段階調節) おしりターボ洗浄洗浄時: 0.50L/分 供給水圧0.2MPaのとき
		ビデ吐水量		マイルド洗浄: 0.31~0.45L/分 (6段階調節) 供給水圧0.2MPaのとき 0.31~0.45L/分 (6段階調節) 供給水圧0.2MPaのとき
		温水温度		水温・約32℃~40℃ (計6段階切替)
		ヒーター容量		1240W
	安全装置		温度ヒューズ・高温検出サーミスタ・空焚防止流量スイッチ	
	ノズル除菌 シャッター クリーニング	方式		銀含有ガラスによるイオン除菌方式
	温風乾燥	風量		0.21m ³ /分
		室温温度		室温・約40℃~55℃ (計3段階切替)
ヒーター容量		230W		
安全装置		温度ヒューズ		
鉢内除菌	風量		0.03m ³ /分	
	方式		プラズマクラスター技術による分解・除去方式	
暖房便座	表面温度*2		室温・約28℃~36℃ (計6段階切替)	
	ヒーター容量		スーパー節電設定時: 室温・約27℃~30℃ ワンタッチ節電 (8h) 設定時: 室温	
	安全装置		48W	
脱臭	脱臭方式		脱臭カートリッジによる化学吸着方式	
	脱臭能力		パワー脱臭時: 0.11m ³ /分、フルパワー脱臭時: 0.14m ³ /分	
泡クッション	使用洗剤		泡クリーン専用洗剤/台所用中性洗剤	
泡クリーン	泡タンク容量		500mL	
泡クリーン	使用水量		約23.5L	
スマートフォン通信	方式		Bluetooth®	
リモコン	壁リモコン	寸法	幅235mm×奥行18mm×高さ80mm	
		電源	単四アルカリ乾電池: 2本	
	スマート リモコン	寸法	幅235mm×奥行18mm×高さ38mm	
		電源	単四アルカリ乾電池: 2本	
インテリア リモコン	寸法	幅326mm×奥行130mm×高さ38mm		
	電源	単三アルカリ乾電池: 2本		
設定 リモコン	通信方式		赤外線式	
	寸法	幅80mm×奥行18mm×高さ80mm		
	電源	単四アルカリ乾電池: 2本		
		通信方式		赤外線式

*1: 省エネ法 (2012年度基準) に基づいた測定値。

*2: 省エネに配慮して、便座温度は最高 36℃としております。使用環境によっては便座が冷たいと感じる場合があります。トイレを使用しないときは便フタを閉じておくこと便座の保温性が向上し、省エネ効果があります。

*3: 泡クッション使用時の水量は小洗浄 +1L、男子小洗浄 +1L となります。ECOモード解除時は水量は異なります。

*4: 上記の各数値は一定の条件下によるもので、使用環境条件などにより異なる場合があります。

△ 注意 | この商品は、日本国内向け仕様です。海外での使用は、おやめください。

機能 / 性能について

鉢内除菌の性能試験情報

■浮遊カビ菌

試験機関	(財) 石川県予防医学協会
試験方法	8畳相当の実験室にプラズマクラスターイオンを放出し、浮遊カビ菌をエアサンプラーにて測定。(プラズマクラスターイオン濃度：3,000 個 /cm ³)
試験効果	約 195 分で除菌率 99.0%
効果効能	8畳相当試験空間におけるプラズマクラスターイオン発生器を用いた実証結果、イオン濃度が同等であれば同等の結果が得られると考えられます。

■付着菌

試験機関	(一財) 日本食品分析センター
試験方法	約 9L の試験空間にて菌を試験片に付着させプラズマクラスターイオンを放出。その後、試験空間内の試験片を回収し、2 日間培養後、菌の除去率を算出。(プラズマクラスターイオン濃度：90,000 個 /cm ³)
試験効果	40 時間で除去率 99% 以上
試験成績書発行番号	第 12086808001-01 号
効果効能	実使用空間での実証結果ではありません。使用・環境条件(温度・湿度)によっては効果が異なります。鉢内除菌は付着細菌を除菌するもので、清掃不要になるものではありません。

■におい原因菌

試験機関	当社調べ
試験方法	約 9L の試験便器空間に、におい原因菌を付着させた試験片を置き、プラズマクラスターイオンを放出。その後、試験空間内の試験片を回収し、2 日間培養後、菌の除去率を算出。(イオン濃度：70,000 個 /cm ³)
試験効果	30 時間で除去率 99.0% 以上
効果効能	使用・環境条件(温度、湿度)によっては効果が異なります。鉢内除菌は付着細菌を除菌するもので、清掃不要になるものではありません。においの種類・強さなどによって、におい除去効果は異なります。

KILAMIC 抗菌商品について

KILAMIC 抗菌商品は、商品表面の細菌の繁殖を抑える効果を持ちますが、ホコリ・油膜などが表面を覆った場合には、十分な抗菌効果を発揮できないことがあります。

また、細菌が全くなくなるわけではありません。従って感染などが防げるわけではありません。

抗菌製品技術協議会の抗菌製品規格 SIAA に適合した製品です。

KILAMIC 抗菌商品は、経済産業省と抗菌製品技術協議会 (SIAA) の推進によって抗菌 JIS 規格 (JISZ2801) から ISO 規格 (ISO22196) になりました。

キレイ便座について

キレイ便座は、汚れのたまりやすい便座のつなぎ目をなくした、お掃除のしやすい便座です。

超節水トイレについて

従来品に比べ、3～5 日でおフロ1杯以上の節水効果があります。

スローダウン便座について

便座がゆっくり閉まって、閉まる時の音を低減します。

機能 / 性能について

著作権など

- ※ Google は、Google LLC の商標です。
 - ※ Android および Google Play は Google LLC の商標または登録商標です。
 - ※ App Store は Apple Inc. のサービスマークです。
 - ※ iOS は米国シスコの商標または登録商標です。
 - ※ iPhone は、Apple Inc. の商標です。iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。
 - ※ プラズマクラスターロゴおよびプラズマクラスター、Plasmacluster はシャープ株式会社の登録商標です。
 - ※ Bluetooth® は米国 Bluetooth SGI, Inc. の登録商標です。
- その他、本書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。

なお本文中では ™、® マーク表記については一部記載していません。

修理・お取扱いのご相談

次の流れで、順にご確認・お問い合わせください。

1 本冊の「よくあるお問い合わせ」(P.76 ページ)を確認する

故障ではない場合や、お客さまご自身で解決できる場合があります。

2 改善しない場合は、お求めの取扱店に相談する

お買い上げ時に次の内容を記入しておくこと、修理対応がスムーズです。

トイレ シリーズ名・品番	ご購入年月日
取扱店名	取扱店電話番号

お取扱店がわからない、ご連絡できない場合は、LIXIL のお客さま窓口へお問い合わせください。

お客さま窓口

インターネットからのお問い合わせ

LIXIL 公式ホームページ お客さまサポート <https://www.lixil.co.jp/support/>

LIXIL お客さまサポート

検索

ご利用できるコンテンツ

● メールでのお問い合わせ ● WEB 修理受付 ● WEB パーツ販売 (※) ● Q&A ● 所有者登録 ● 長期保証サービス ● お手入れ動画

商品のお問い合わせ

お客さま相談センター

受付時間：平日 9:00～18:00 土・日・祝日 9:00～17:00 (ゴールデンウィーク・夏季休暇・年末年始休み)

TEL  0120-179-400 または TEL 0562-40-4050

FAX  0120-179-430 または FAX 0562-40-4053

修理・点検のご依頼

製品品番がご不明な場合は、お客さま相談センターへお問い合わせください。

LIXIL 修理受付センター

受付時間：9:00～19:00 (年末年始休み)

TEL  0120-179-411

FAX  0120-179-456

WEBサイトからの修理依頼はこちら

※24時間依頼可能



リクシル修理

検索

<https://www.lixil.co.jp/support/>

所有者登録・延長保証のお問い合わせ

お客さま保守センター

受付時間：平日 10:00～17:00 (土日祝日・夏季休暇・年末年始休み)

TEL  0120-179-473

別売品のご購入

部品の特定をご希望の場合は、お客さま相談センターへお問い合わせください。

LIXILストア [水まわり部品販売]

受付時間：平日 9:00～17:00 (土日祝日・ゴールデンウィーク・夏季休暇・年末年始休み)

TEL  0120-126-015

※LIXILストアは、お客さまご自身でお取換えできる部品を宅配サービスにて取扱いする窓口です。
お取換え作業時に特別な資格、技術が必要なものや、安全性に関わる部品は取扱っていません。

WEBサイトからの購入はこちら

※24時間購入可能



LIXILストア

検索

<https://store.lixil.co.jp/>

個人情報のお取扱いについて

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さまなどの個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。

個人情報の取扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

株式会社 LIXIL

ホームページアドレス <https://www.lixil.co.jp/>

GCW-1448(24061)